

平成30年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
(令和2年度調査)

(4) 医療提供を目的とした介護保険施設等のサービス提供実態
及び介護医療院等への移行に関する調査研究事業
報 告 書 (案)

(その2：介護老人保健施設調査編)

医療提供を目的とした介護保険施設等のサービス提供実態及び 介護医療院等への移行に関する調査研究事業

報告書

■ 目 次 ■

調査検討組織設置要綱

調査概要

第1章	事業実施概要.....	1
1.	調査の目的	1
2.	事業実施方法.....	1
第2章	調査結果.....	4
第1節	回収状況.....	4
第2節	介護老人保健施設調査の結果.....	5
1.	施設の基本情報.....	5
2.	職員体制	16
3.	入所者の状況.....	24
4.	入所者に対するリハビリテーション.....	28
5.	在宅復帰・在宅療養支援等指標	36
第3節	介護老人保健施設退所者調査の結果	83
1.	退所者の基本情報	83
2.	退所者の心身の状況等	98
3.	退所者へのケア等	110
4.	ADL 指標	131

調査票

結果概要

医療提供を目的とした介護保険施設等のサービス提供実態及び介護医療院等への移行に関する調査研究事業の調査検討組織 設置要綱

1. 設置目的

三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社は医療提供を目的とした介護保険施設等のサービス提供実態及び介護医療院等への移行に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり医療提供を目的とした介護保険施設等のサービス提供実態及び介護医療院等への移行に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

2. 実施体制

- （１）本調査検討組織は、奈良県立医科大学今村知明教授を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- （２）委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- （１）調査検討組織の運営は、三菱ＵＦＪリサーチ＆コンサルティング株式会社が行う。
- （２）前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

医療提供を目的とした介護保険施設等のサービス提供実態及び 介護医療院等への移行に関する調査研究事業の調査検討組織 委員等

委員長	医・老	今村 知明（奈良県立医科大学 教授）
副委員長	医・老	小坂 健（東北大学大学院 歯学研究科 教授）
	老	浅井 八多美（介護老人保健施設 三方原ベテルホーム 診療部長）
	医	今村 英仁（公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長）
	医・老	江澤 和彦（公益社団法人日本医師会 常任理事）
	老	折茂 賢一郎（公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長）
	医	進藤 晃（一般社団法人日本慢性期医療協会 常任理事）
	医	鈴木 龍太（日本介護医療院協会 会長）
	医	田中 滋（埼玉県立大学 理事長）
	医・老	次橋 幸男（天理よろづ相談所病院）
	老	野尻 晋一（介護老人保健施設 清雅苑 副施設長）
	医	湊野 勝弘（公益社団法人 日本精神科病院協会 常務理事）
	老	村松 圭司（産業医科大学医学部公衆衛生学 准教授）
	老	山田 剛（一般社団法人日本介護支援専門員協会 常任理事）

※医：介護医療院部会 老：介護老人保健施設部会 （敬称略、50音順）

【オブザーバー】

○厚生労働省	老健局	老人保健課	介護保険データ分析室長	北原 加奈子
○厚生労働省	老健局	老人保健課	薬事サービス専門官	南 亮介
○厚生労働省	老健局	老人保健課	課長補佐	長江 翔平
○厚生労働省	老健局	老人保健課	主査	饒波 正平
○厚生労働省	老健局	老人保健課	係員	稲垣 圭亮

医療提供を目的とした介護保険施設におけるサービス提供実態及び 介護医療院等への移行に関する調査研究事業

1. 調査の目的

平成 30 年度介護報酬改定においては、新たに創設された介護医療院の報酬設定を行うとともに、介護老人保健施設については在宅復帰・在宅療養支援の機能を更に推進する観点から報酬体系の見直しを行ったところである。

また、介護医療院については、サービス提供の実態や介護療養型医療施設、医療療養病床からの移行状況を把握した上で、円滑な移行の促進と介護保険財政に与える影響の両面から、どのような対応を図ることが適当なのかを検討すべきとされているところである。

本事業では、介護医療院について、平成 30 年度及び令和元年度調査の結果も踏まえサービス提供の実態調査等を行うとともに、介護療養型医療施設、医療療養病床及び介護療養型老人保健施設の移行予定や移行に関する課題について調査を行う。

また、介護老人保健施設について、報酬体系の見直しがサービス提供にどのような影響を与えたかを調査し、平成 30 年度介護報酬改定の効果検証及び次期介護報酬改定に向けた課題整理等を行う。

2. 調査客体

○介護老人保健施設

3. 主な調査項目

- 施設基本情報、施設サービスの実施状況
- 施設の各種サービス費・加算等の算定状況
- 利用者の医療ニーズ、実施されたサービス状況
- 利用者の算定した各種サービス費・加算等の状況（医療保険を含む）

第1章 事業実施概要

1. 調査の目的

平成 30 年度介護報酬改定においては、新たに創設された介護医療院の報酬設定を行うとともに、介護老人保健施設については在宅復帰・在宅療養支援の機能を更に推進する観点から報酬体系の見直しを行ったところである。

また、介護医療院については、サービス提供の実態や介護療養型医療施設、医療療養病床からの移行状況を把握した上で、円滑な移行の促進と介護保険財政に与える影響の両面から、どのような対応を図ることが適当なのかを検討すべきとされているところである。

本事業では、介護医療院について、平成 30 年度及び令和元年度調査の結果も踏まえサービス提供の実態調査等を行うとともに、介護療養型医療施設、医療療養病床及び介護療養型老人保健施設の移行予定や移行に関する課題について調査を行う。

また、介護老人保健施設について、報酬体系の見直しがサービス提供にどのような影響を与えたかを調査し、平成 30 年度介護報酬改定の効果検証及び次期介護報酬改定に向けた課題整理等を行う。

2. 事業実施方法

(1) 調査検討組織の設置と開催状況

本事業では、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うための調査検討組織を設置した。

調査検討組織は、調査の対象ごとに「介護医療院部会」「介護老人保健施設部会」の2つの部会に分けて開催した。

調査検討組織の運営は、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティングが行った。

① 構成委員

○委員長

今村 知明（奈良県立医科大学 教授）

○副委員長

小坂 健（東北大学大学院 歯学研究科 教授）

○委員（五十音順）

浅井 八多美（介護老人保健施設 三方原ベテルホーム 診療部長）

江澤 和彦（公益社団法人日本医師会 常任理事）

折茂 賢一郎（公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長）

次橋 幸男（天理よろづ相談所病院）

野尻 晋一（介護老人保健施設 清雅苑 副施設長）

村松 圭司（産業医科大学医学部公衆衛生学 准教授）

山田 剛（一般社団法人日本介護支援専門員協会 常任理事）

○オブザーバー

厚生労働省	老健局	老人保健課	介護保険データ分析室長	北原 加奈子
			薬事サービス専門官	南 亮介
			課長補佐	長江 翔平
			主査	饒波 正平
			係員	稲垣 圭亮

② 開催状況

<第1回>

○日時：令和2年6月29日（月）15時00分から16時30分

○場所：Web会議

○議題

- ・事業の概要について
- ・調査票素案について
- ・その他

<第2回>

○日時：令和3年1月27日（水）11時00分から13時00分

○場所：Web会議

○議題

- ・結果概要について
- ・報告書案について

(2) 調査実施概要

① 調査対象

【介護老人保健施設調査】

○全国の介護老人保健施設4,114事業所から無作為に抽出した2,000事業者
ただし、被災地の事業所を除いた。

【退所者調査】

○上記、介護老人保健施設で令和2年7月27日～8月2日の1週間に退所した者全数。

② 調査実施方法

郵送配布、郵送回収

③ 調査期間

令和2年8月12日～令和2年8月28日

ただし、回収状況を勘案し、10月8日回収分までを有効票として取り扱った。

④ 主な調査項目

(介護老人保健施設票)

- ・施設基本情報、職員体制
- ・入所者の状況
- ・入所者に対するリハビリテーションについて
- ・在宅復帰・在宅療養支援等指標

(退所者調査)

- ・退所者基本情報
- ・退所者の心身の状況等
- ・退所者へのケア等
- ・退所者への入所中におけるリハビリテーションの実施状況

第2章 調査結果

第1節 回収状況

介護老人保健施設票の回収数は 802 件、回収率 40.1%であった。

図表 1-1-1 回収状況

調査票名	母集団	発出数	回収数	回収率	有効 回収数	有効 回収率
介護老人保健施設票	4,114	2,000	802	40.1%	793	39.7%
退所者票	※	1,390	1,055	75.9%	1,055	75.9%

※ 協力事業所において、調査対象となる退所者数を把握し、これをもとに発出数（配布数）とした（参考値）。母集団は不明とした。

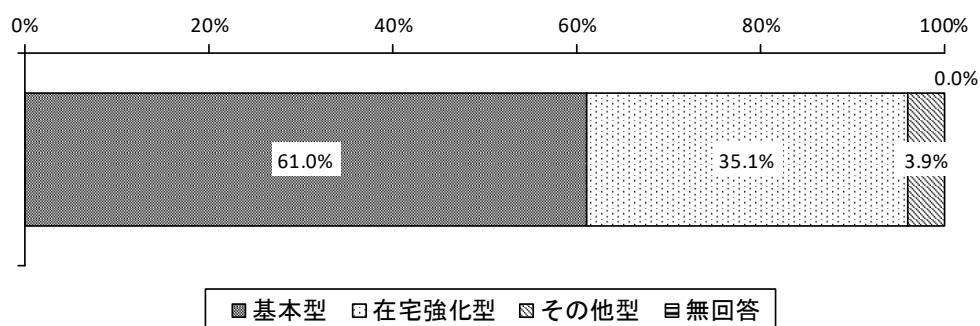
第2節 介護老人保健施設調査の結果

1. 施設の基本情報

(1) 介護報酬上の届出

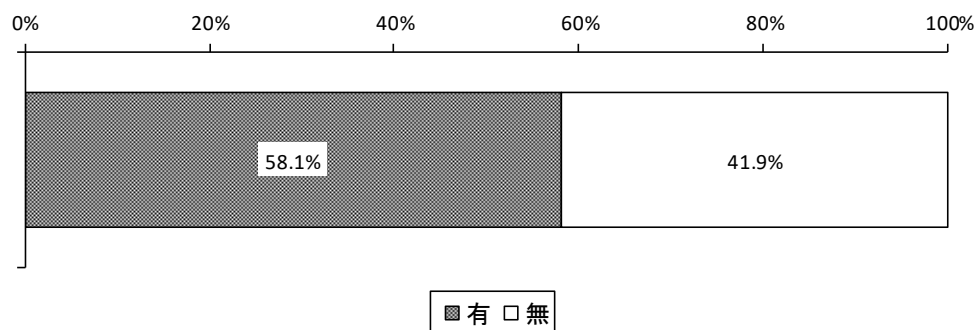
介護報酬上の届出は「基本型」が 61.0%であり、「在宅強化型」が 35.1%、「その他型」が 3.9%であった。

図表2-1-1 介護報酬上の届出(回答数 793)



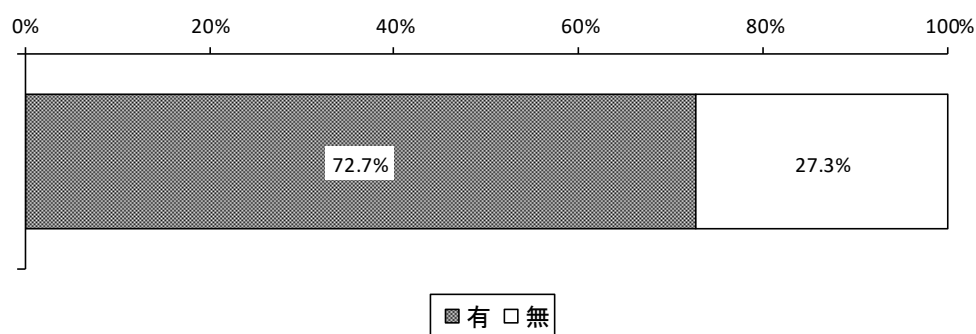
「基本型」の施設のうち、在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰの届出「有」が 58.1%であり、「無」が 41.9%であった。

図表2-1-2 在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅰの届出(回答数 484)



「在宅強化型」の施設のうち、在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱの届出「有」が 72.7%であり、「無」が 27.3%であった。

図表2-1-3 在宅復帰・在宅療養支援機能加算Ⅱの届出(回答数 278)



介護報酬上の届出、在宅復帰療養支援機能加算の届出の状況から、以下のようにカテゴリー分けして施設類型とした。

超強化型：介護報酬上の届出が在宅強化型かつ在宅復帰療養支援機能加算（Ⅱ）を算定

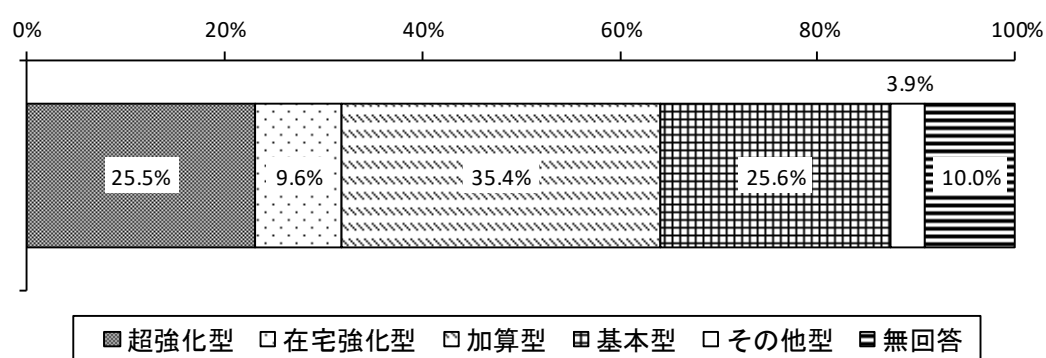
在宅強化型：介護報酬上の届出が在宅強化型で超強化型以外

加算型：介護報酬上の届出が基本型かつ在宅療養支援機能加算（Ⅰ）を算定

基本型：介護報酬上の届出が基本型で加算型以外

その他型：介護報酬上の届出がその他型

図表2-1-4 施設類型(回答数 793)

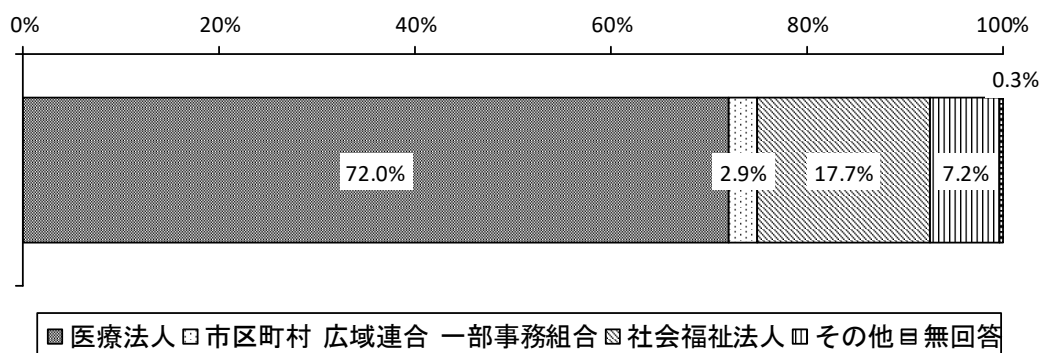


(2) 運営主体

運営主体は「医療法人」が 72.0%であり、「社会福祉法人」が 17.7%であった。

母集団の事業所と比較して、特に差は認められず、本調査の客体の代表性について確認された。

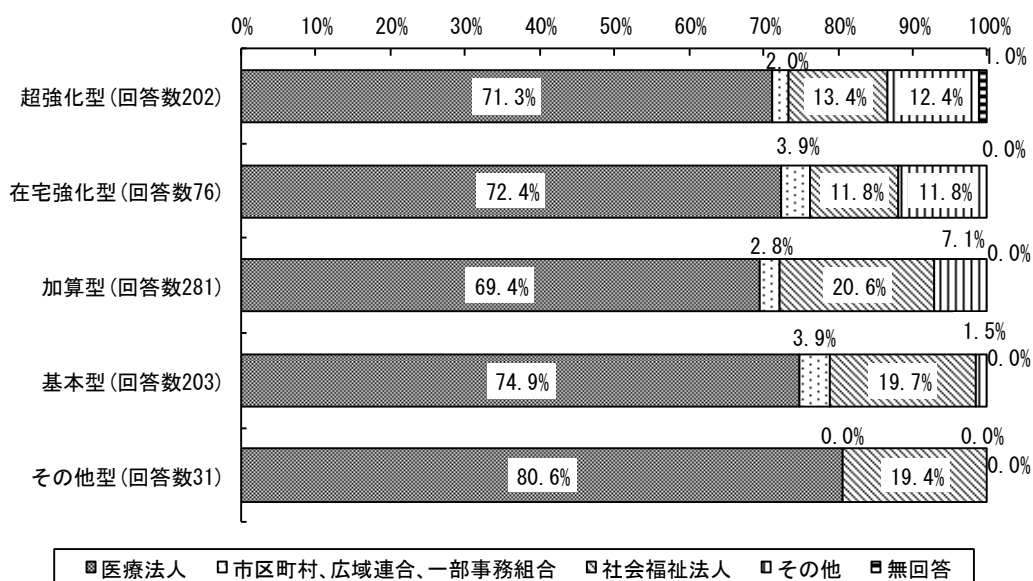
図表2-1-5 運営主体(回答数 793)



参考図表 母集団の事業所の運営主体(回答数 4,114)

合計	医療法人	市区町村、広域連合、一部事務組合	社会福祉法人	その他
4,114 100.0%	3,065 74.5%	155 3.8%	641 15.6%	253 6.1%

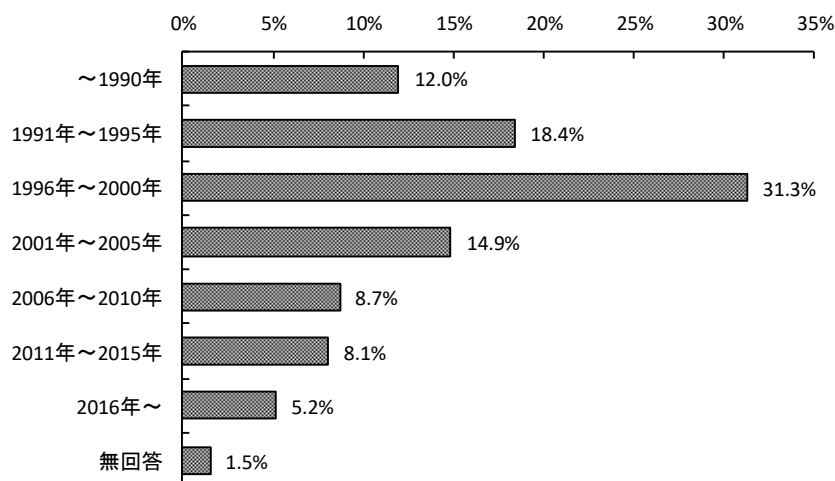
図表2-1-6 施設類型別の運営主体



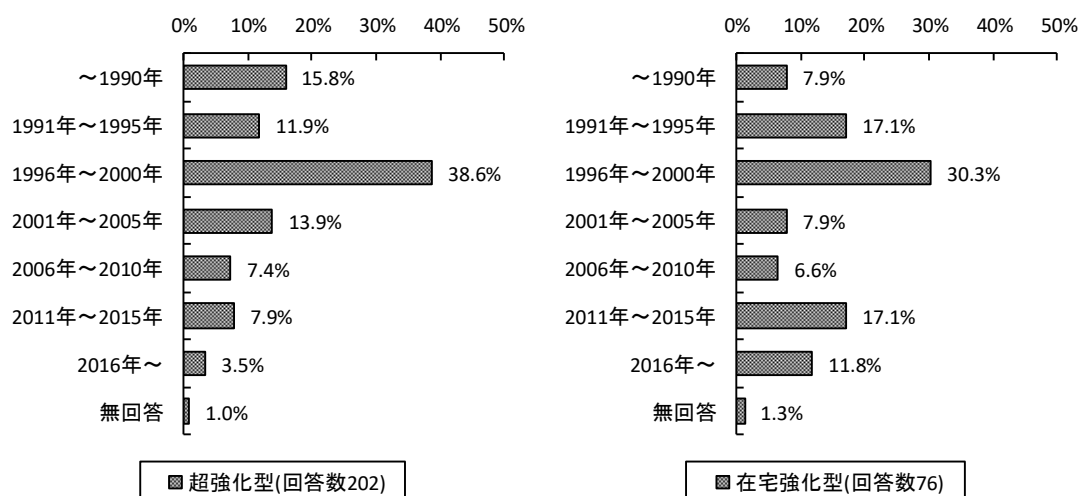
(3) 開設年

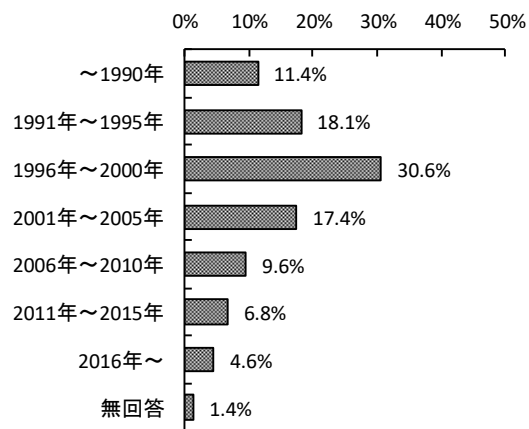
開設年は1991年～1995年が18.4%、1996年～2000年が31.3%、2001年～2005年が14.9%であった。

図表2-1-7 開設年(回答数 793)

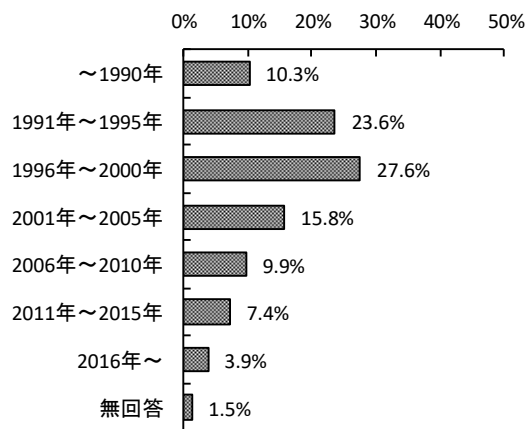


図表2-1-8 施設類型別の開設年

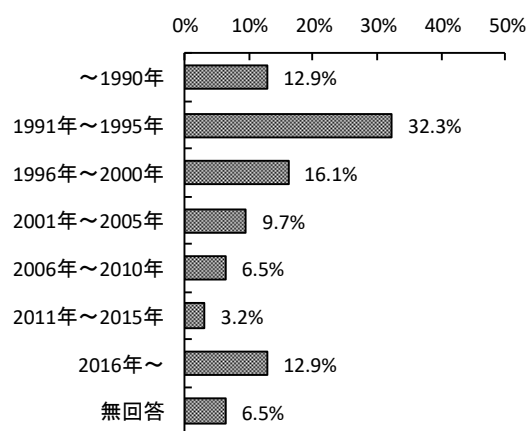




■ 加算型(回答数281)



■ 基本型(回答数203)



■ その他型(回答数31)

(4) 入所定員

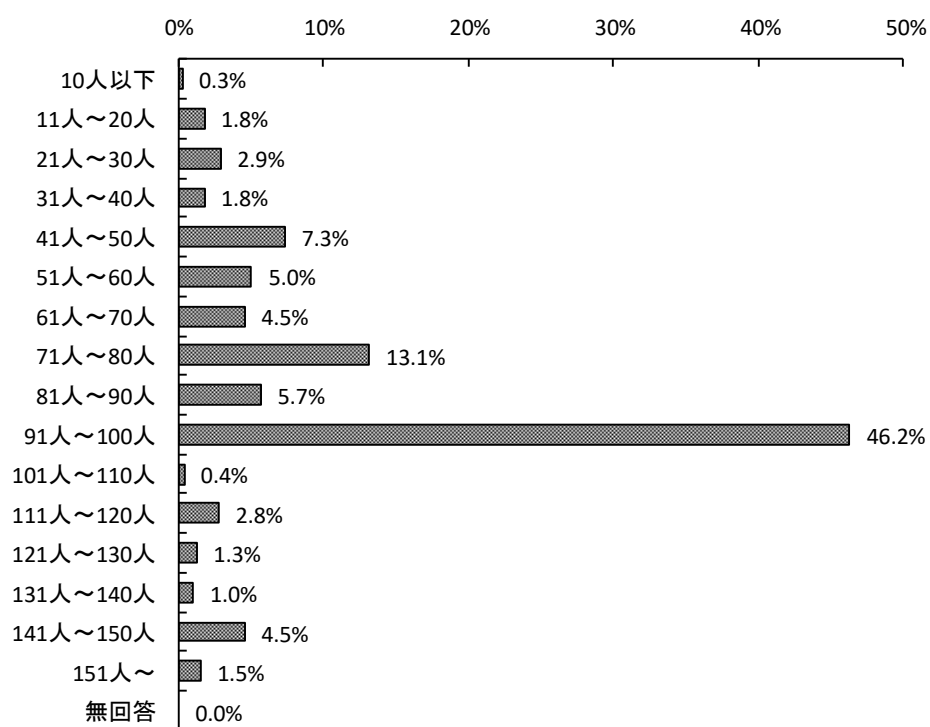
入所定員は平均 89.2 人、中央値 100.0 人であった。

図表2-1-9 入所定員

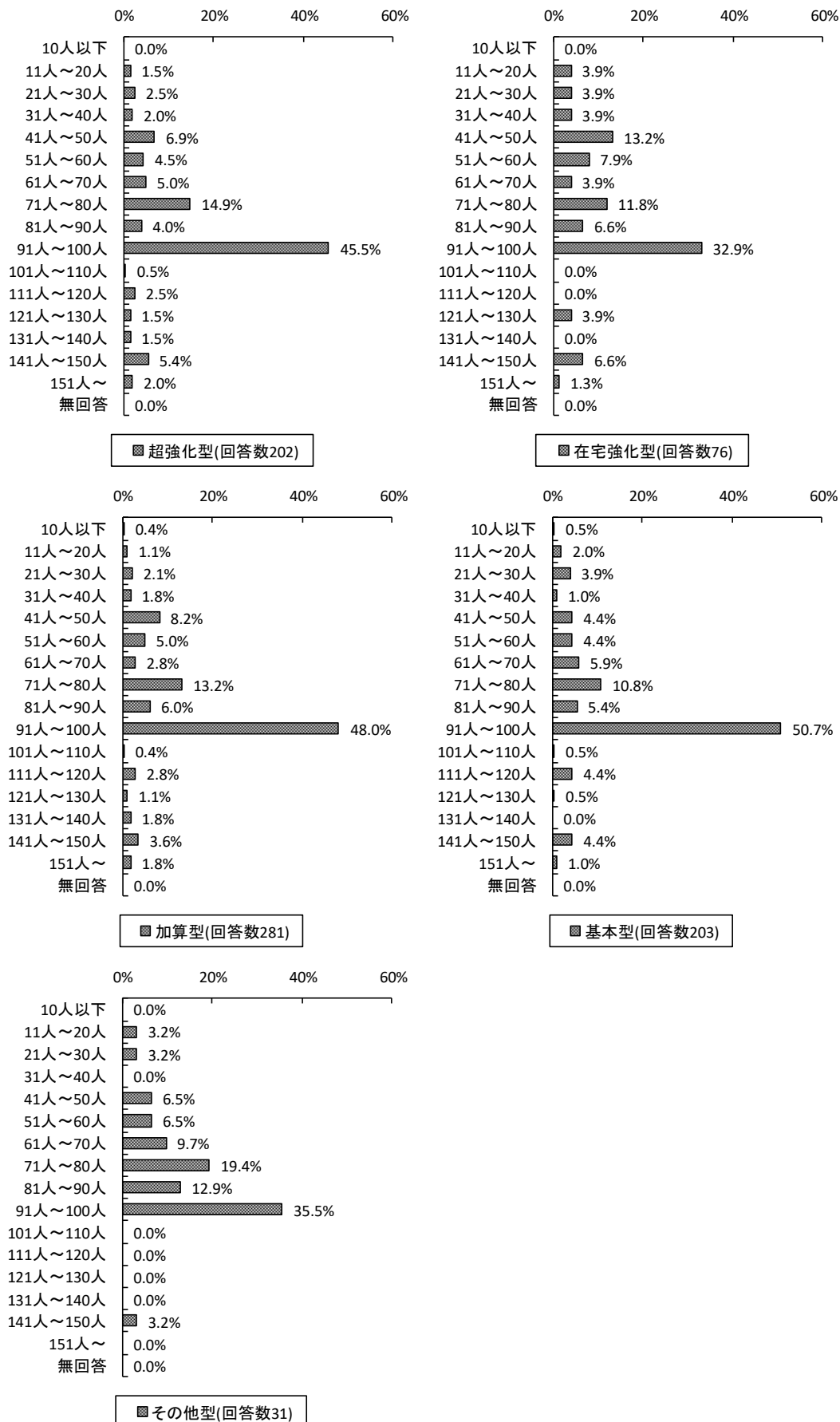
単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所定員	793	89.2	30.6	100.0
超強化型	202	91.0	31.7	100.0
在宅強化型	76	82.9	35.5	86.0
加算型	281	90.0	28.5	100.0
基本型	203	89.6	30.9	100.0
その他型	31	81.4	25.3	82.0

図表2-1-10 入所定員の分布（回答数 793）



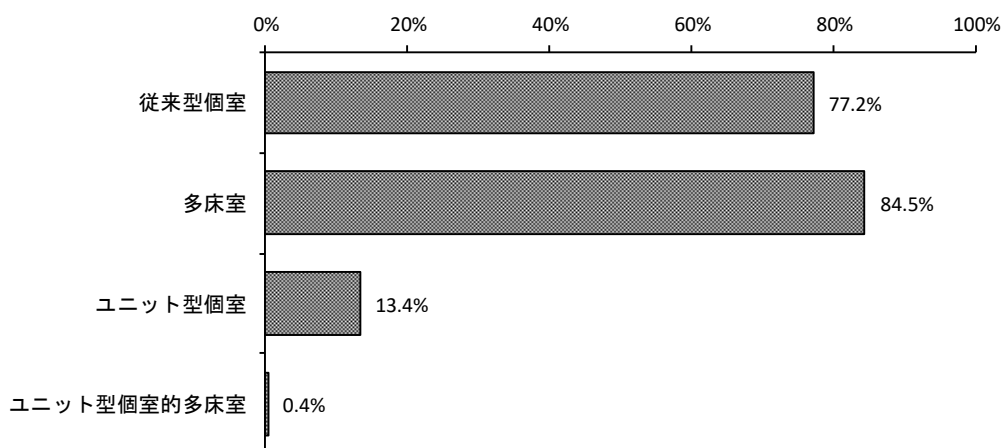
図表2-1-11 施設類型別の入所定員の分布



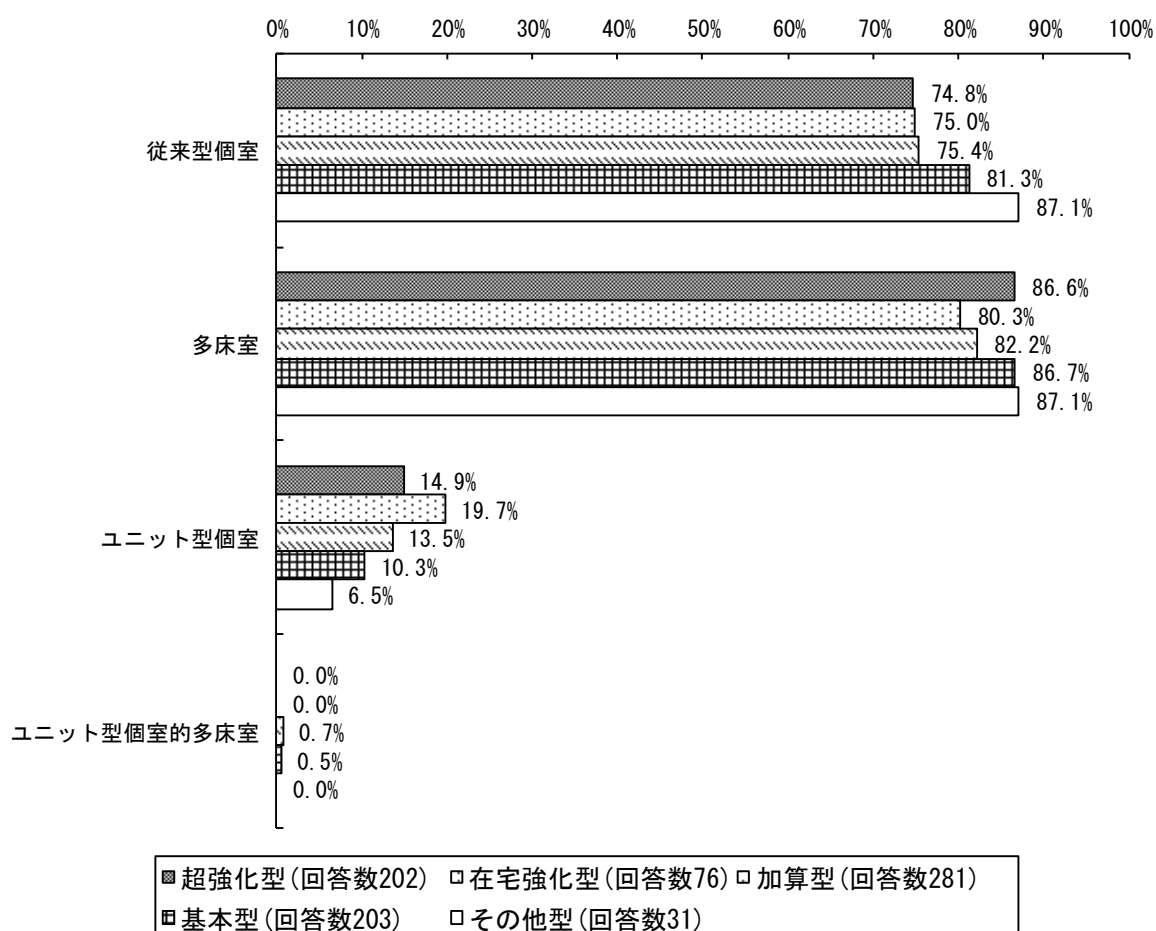
(5) 居室区分

居室区分は「多床室」が84.5%であり、「従来型個室」が77.2%であった。

図表2-1-12 居室区分（複数回答）（回答数 793）



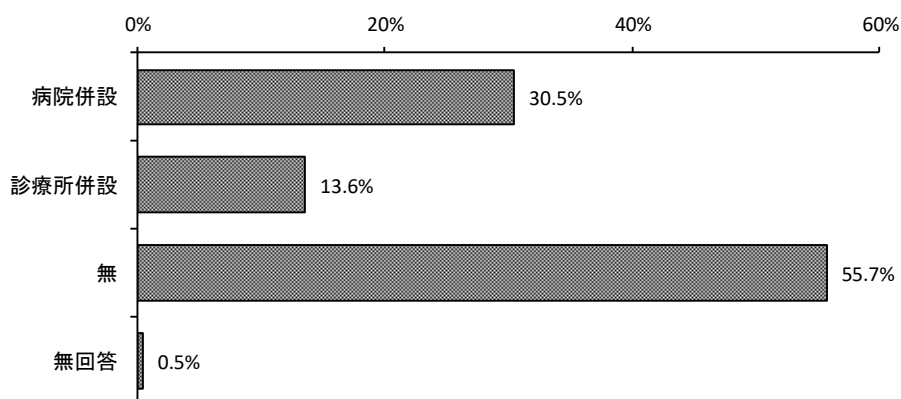
図表2-1-13 施設類型別の居室区分（複数回答）



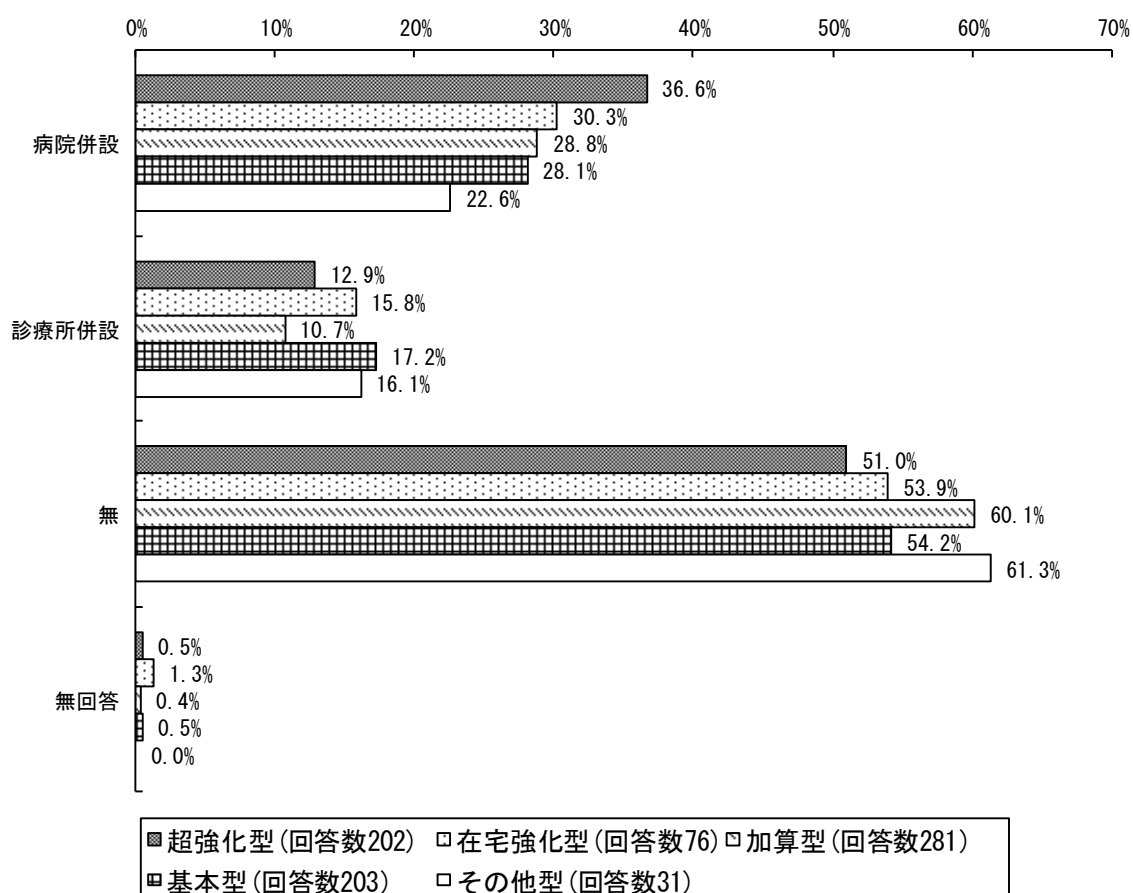
(6) 病院または診療所の併設状況

病院または診療所の併設状況は「病院併設」が 30.5%、「診療所併設」が 13.6%、併設「無」が 55.7%であった。

図表2-1-14 病院または診療所の併設状況（複数回答）（回答数 793）

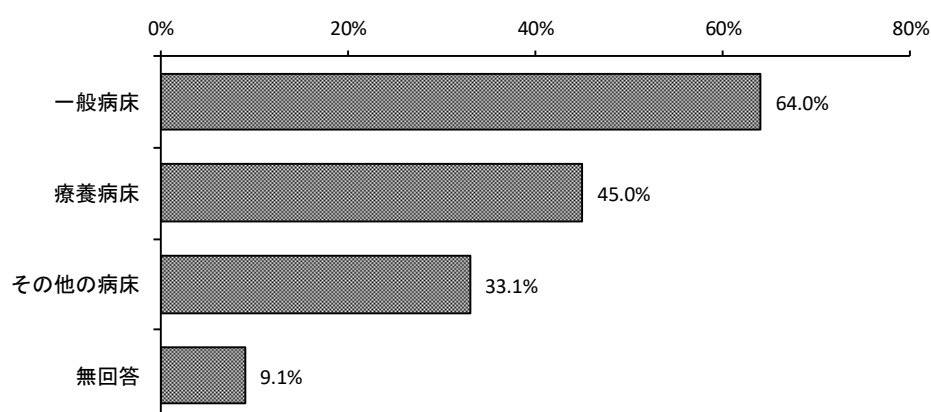


図表2-1-15 施設類型別の病院または診療所の併設状況（複数回答）

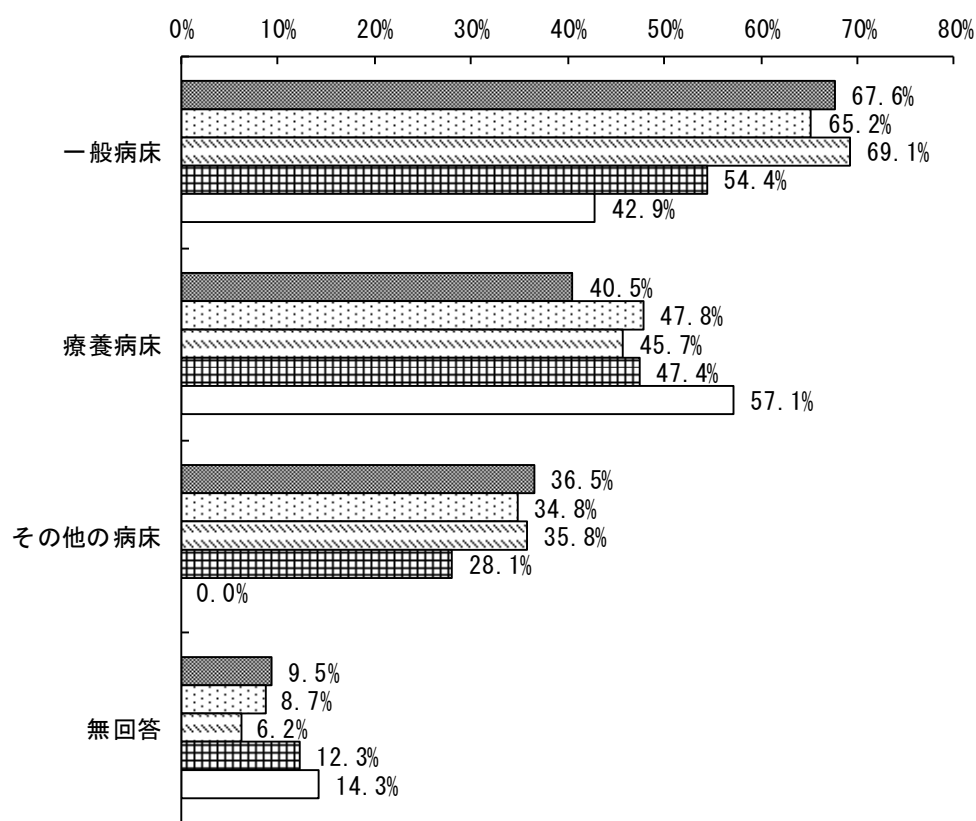


併設医療機関は「一般病床」が 64.0%であり、「療養病床」が 45.0%であった。

図表2-1-16 併設医療機関（複数回答）（回答数 242）



図表2-1-17 施設類型別の併設医療機関

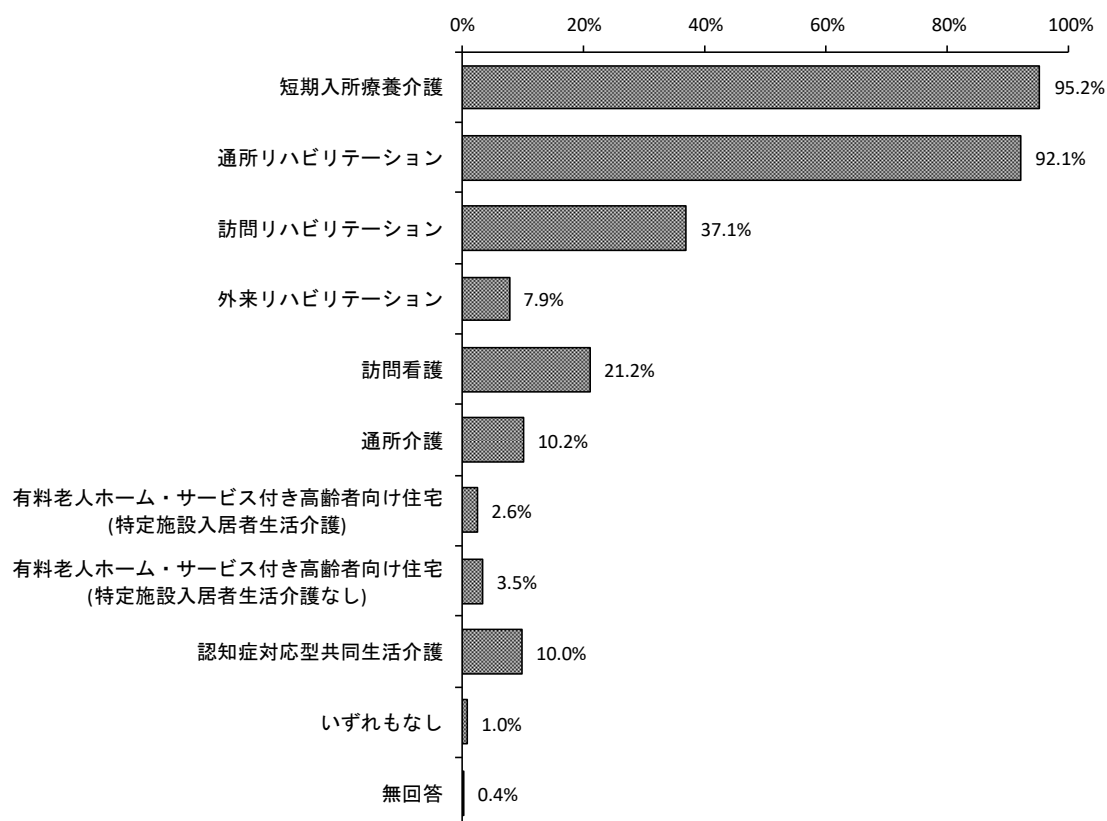


■ 超強化型(回答数74) □ 在宅強化型(回答数23) □ 加算型(回答数81)
 ■ 基本型(回答数57) □ その他型(回答数7)

(7) 自施設、併設の介護事業所、併設医療機関で提供する介護保険サービス等

自施設、併設の介護事業所、併設医療機関で提供する介護保険サービス等は「短期入所療養介護」が95.2%であり、「通所リハビリテーション」が92.1%であった。

図表2-1-18 自施設、併設の介護事業所、併設医療機関で提供する介護保険サービス等
(複数回答) (回答数 793)



図表2-1-19 施設類型別 自施設、併設の介護事業所、併設医療機関で提供する
介護保険サービス等 (複数回答) (回答数 793)

		Q7 自施設、併設の介護事業所、併設医療機関で提供する介護保険サービス等											
合計		短期入所療養介護	通所リハビリテーション	訪問リハビリテーション	外来リハビリテーション	訪問看護	通所介護	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)	認知症対応型共同生活介護	いずれもなし	無回答	
全体		793 100.0%	755 95.2%	730 92.1%	294 37.1%	63 7.9%	168 21.2%	81 10.2%	21 2.6%	28 3.5%	79 10.0%	8 1.0%	3 0.4%
施設類型	超強化型	202 100.0%	196 97.0%	194 96.0%	128 63.4%	30 14.9%	62 30.7%	26 12.9%	13 6.4%	16 7.9%	20 9.9%	1 0.5%	1 0.5%
	在宅強化型	76 100.0%	72 94.7%	70 92.1%	36 47.4%	7 9.2%	16 21.1%	3 3.9%	1 1.3%	2 2.6%	8 10.5%	1 1.3%	0 0.0%
	加算型	281 100.0%	270 96.1%	263 93.6%	86 30.6%	20 7.1%	61 21.7%	29 10.3%	6 2.1%	4 1.4%	28 10.0%	2 0.7%	1 0.4%
	基本型	203 100.0%	189 93.1%	183 90.1%	40 19.7%	6 3.0%	28 13.8%	18 8.9%	1 0.5%	5 2.5%	18 8.9%	3 1.5%	0 0.0%
	その他型	31 100.0%	28 90.3%	20 64.5%	4 12.9%	0 0.0%	1 3.2%	5 16.1%	0 0.0%	1 3.2%	5 16.1%	1 3.2%	3 9.7%

2. 職員体制

(1) 職員数

① 常勤換算数（2020年7月1日時点）

職員の常勤換算数の合計は平均 50.7 人であった。そのうち、医師は 1.1 人であった。

図表2-2-1 職員体制（常勤換算数）（回答数 787）

単位：人

	平均値	標準偏差	中央値
医師	1.1	0.4	1.0
歯科医師	0.0	0.1	0.0
歯科衛生士	0.1	0.3	0.0
薬剤師	0.3	0.4	0.3
看護師	6.0	3.6	5.7
准看護師	4.1	2.7	4.0
介護職員	29.2	11.4	28.6
うち、介護福祉士	20.9	9.8	20.8
理学療法士	2.5	1.8	2.0
作業療法士	1.7	1.5	1.3
言語聴覚士	0.4	0.5	0.0
栄養士	1.4	0.9	1.0
うち、管理栄養士	1.2	0.6	1.0
介護支援専門員	1.7	1.2	1.2
支援相談員	2.3	1.2	2.0
うち、社会福祉士	0.9	1.0	1.0
うち、介護支援専門員との兼務者	0.5	0.8	0.0
合計	50.7	18.1	50.1

図表2-2-2 施設類型別 職員体制（常勤換算数）

単位：人

医師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	1.1	0.4	1.0
超強化型	201	1.1	0.4	1.0
在宅強化型	76	1.1	0.4	1.0
加算型	279	1.1	0.4	1.0
基本型	201	1.1	0.3	1.0
その他型	30	0.9	0.4	1.0

歯科医師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	0.0	0.1	0.0
超強化型	201	0.0	0.1	0.0
在宅強化型	76	0.0	0.1	0.0
加算型	279	0.0	0.0	0.0
基本型	201	0.0	0.0	0.0
その他型	30	0.0	0.0	0.0

歯科衛生士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	0.1	0.3	0.0
超強化型	201	0.2	0.4	0.0
在宅強化型	76	0.1	0.3	0.0
加算型	279	0.1	0.2	0.0
基本型	201	0.0	0.2	0.0
その他型	30	0.0	0.1	0.0

薬剤師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	0.3	0.4	0.3
超強化型	201	0.3	0.3	0.3
在宅強化型	76	0.3	0.3	0.3
加算型	279	0.3	0.3	0.3
基本型	201	0.3	0.8	0.3
その他型	30	0.3	0.3	0.2

看護師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	6.0	3.6	5.7
超強化型	201	7.2	3.8	6.6
在宅強化型	76	6.3	3.6	6.0
加算型	279	5.9	3.5	5.5
基本型	201	5.3	3.3	4.9
その他型	30	4.4	3.2	4.0

准看護師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	4.1	2.7	4.0
超強化型	201	3.7	2.5	3.5
在宅強化型	76	3.4	2.5	3.0
加算型	279	4.2	2.7	4.0
基本型	201	4.7	2.8	4.4
その他型	30	4.3	2.3	4.2

介護職員	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	29.2	11.4	28.6
超強化型	201	32.6	12.6	33.1
在宅強化型	76	27.6	11.7	27.6
加算型	279	28.9	10.8	28.6
基本型	201	27.6	10.0	27.4
その他型	30	23.3	10.1	23.1

介護職員のうち 介護福祉士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	20.9	9.8	20.8
超強化型	201	24.8	11.2	24.7
在宅強化型	76	19.6	9.2	19.6
加算型	279	20.8	8.9	21.0
基本型	201	18.7	8.8	19.0
その他型	30	14.5	7.3	14.0

理学療法士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	2.5	1.8	2.0
超強化型	201	3.4	2.0	3.1
在宅強化型	76	2.9	2.0	2.4
加算型	279	2.3	1.7	2.0
基本型	201	1.9	1.5	1.8
その他型	30	1.2	1.1	1.0

作業療法士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	1.7	1.5	1.3
超強化型	201	2.3	1.7	2.0
在宅強化型	76	2.0	1.6	1.8
加算型	279	1.5	1.2	1.2
基本型	201	1.2	1.2	1.0
その他型	30	1.1	1.1	1.0

言語聴覚士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	0.4	0.5	0.0
超強化型	201	0.5	0.6	0.5
在宅強化型	76	0.5	0.6	0.1
加算型	279	0.3	0.5	0.0
基本型	201	0.2	0.4	0.0
その他型	30	0.2	0.3	0.0

栄養士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	1.4	0.9	1.0
超強化型	201	1.6	1.2	1.0
在宅強化型	76	1.4	0.9	1.0
加算型	279	1.3	0.7	1.0
基本型	201	1.3	0.9	1.0
その他型	30	1.2	0.8	1.0

栄養士のうち 管理栄養士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	1.2	0.6	1.0
超強化型	201	1.4	0.7	1.0
在宅強化型	76	1.2	0.6	1.0
加算型	279	1.2	0.5	1.0
基本型	201	1.1	0.6	1.0
その他型	30	0.9	0.5	1.0

介護支援専門員	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	1.7	1.2	1.2
超強化型	201	1.9	1.4	1.4
在宅強化型	76	1.7	1.2	1.1
加算型	279	1.6	1.1	1.0
基本型	201	1.6	1.0	1.0
その他型	30	1.5	1.1	1.0

支援相談員	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	2.3	1.2	2.0
超強化型	201	2.9	1.2	3.0
在宅強化型	76	2.3	1.2	2.0
加算型	279	2.3	1.0	2.0
基本型	201	2.0	1.1	2.0
その他型	30	1.4	0.7	1.0

支援相談員のうち、 社会福祉士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	0.9	1.0	1.0
超強化型	201	1.4	1.3	1.0
在宅強化型	76	0.8	0.9	1.0
加算型	279	0.8	0.9	1.0
基本型	201	0.6	0.9	0.0
その他型	30	0.2	0.4	0.0

支援相談員のうち、介護 支援専門員との兼務者	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	0.5	0.8	0.0
超強化型	201	0.5	0.9	0.0
在宅強化型	76	0.3	0.7	0.0
加算型	279	0.4	0.8	0.0
基本型	201	0.5	0.8	0.0
その他型	30	0.3	0.6	0.0

合計	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	787	50.7	18.1	50.1
超強化型	201	57.6	19.6	57.8
在宅強化型	76	49.6	20.3	50.6
加算型	279	49.7	16.6	49.6
基本型	201	47.4	15.7	47.9
その他型	30	39.8	15.2	39.8

② 施設（入所）の夜勤の配置数（2020 年 7 月 1 日時点）

施設（入所）の夜勤の配置数（1 日あたり人数）は、看護師・准看護師が平均 1.4 人、介護職員が平均 3.6 人であった。

図表2-2-3 施設（入所）の夜勤の配置数（1 日あたり人数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
看護師・准看護師	766	1.4	7.0	1.0
介護職員	766	3.6	2.7	3.0
合計	766	5.0	8.6	4.0

図表2-2-4 施設類型別 施設（入所）の夜勤の配置数（1 日あたり人数）

単位：人

看護師・准看護師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	766	1.4	7.0	1.0
超強化型	194	2.4	13.8	1.0
在宅強化型	72	1.0	0.4	1.0
加算型	275	1.1	0.9	1.0
基本型	196	1.0	0.8	1.0
その他型	29	0.9	1.0	1.0

介護職員	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	766	3.6	2.7	3.0
超強化型	194	4.1	3.7	4.0
在宅強化型	72	3.4	1.5	3.0
加算型	275	3.6	2.5	3.0
基本型	196	3.4	2.1	3.0
その他型	29	3.7	3.0	3.0

合計	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	766	5.0	8.6	4.0
超強化型	194	6.5	16.3	5.0
在宅強化型	72	4.4	1.7	4.0
加算型	275	4.7	2.9	4.0
基本型	196	4.4	2.7	4.0
その他型	29	4.6	3.9	4.0

③ 通所リハの職員数（2020年7月1日時点）

通所リハの職員数（常勤換算の配置数）は、看護師・准看護師が平均 1.2 人、介護職員が平均 7.5 人、理学療法士が平均 1.5 人、作業療法士が平均 0.8 人、言語聴覚士が 0.1 人であった。

図表2-2-5 通所リハの職員数（常勤換算の配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
看護師・准看護師	735	1.2	1.5	1.0
介護職員	735	7.5	4.6	7.0
うち、介護福祉士	735	5.1	3.7	4.9
理学療法士	735	1.5	1.3	1.0
作業療法士	735	0.8	0.9	0.6
言語聴覚士	735	0.1	0.3	0.0
合計	735	11.1	6.7	10.2

図表2-2-6 施設類型別 通所リハの職員数（常勤換算の配置数）

単位：人

看護師・准看護師	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	1.2	1.5	1.0
超強化型	191	1.6	1.8	1.2
在宅強化型	71	1.2	1.0	1.0
加算型	266	1.1	1.5	1.0
基本型	186	0.8	1.0	0.8
その他型	21	1.1	3.2	0.0

介護職員	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	7.5	4.6	7.0
超強化型	191	9.4	5.1	8.9
在宅強化型	71	7.6	4.8	6.9
加算型	266	7.3	4.3	6.9
基本型	186	6.0	3.7	6.0
その他型	21	4.7	4.2	4.0

介護職員のうち 介護福祉士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	5.1	3.7	4.9
超強化型	191	6.7	4.2	6.0
在宅強化型	71	5.3	3.2	5.0
加算型	266	4.9	3.5	4.4
基本型	186	3.8	2.9	3.9
その他型	21	2.7	2.6	2.0

理学療法士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	1.5	1.3	1.0
超強化型	191	2.0	1.5	1.6
在宅強化型	71	1.5	1.4	1.0
加算型	266	1.4	1.3	1.0
基本型	186	1.0	1.0	1.0
その他型	21	0.8	1.2	0.3

作業療法士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	0.8	0.9	0.6
超強化型	191	1.2	1.3	1.0
在宅強化型	71	0.9	0.8	0.8
加算型	266	0.7	0.8	0.5
基本型	186	0.6	0.7	0.4
その他型	21	0.5	0.6	0.1

言語聴覚士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	0.1	0.3	0.0
超強化型	191	0.2	0.4	0.0
在宅強化型	71	0.1	0.3	0.0
加算型	266	0.1	0.2	0.0
基本型	186	0.1	0.3	0.0
その他型	21	0.1	0.2	0.0

合計	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	735	11.1	6.7	10.2
超強化型	191	14.5	7.2	13.6
在宅強化型	71	11.3	6.6	10.5
加算型	266	10.7	6.1	9.6
基本型	186	8.4	5.2	8.2
その他型	21	7.2	7.2	5.9

④ 訪問リハの職員数（2020 年 7 月 1 日時点）

訪問リハの職員数（常勤換算の配置数）は、理学療法士が平均 0.4 人、作業療法士が平均 0.2 人、言語聴覚士が平均 0.0 人であった。

図表2-2-7 訪問リハの職員数（常勤換算の配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
理学療法士	501	0.4	0.9	0.0
作業療法士	501	0.2	0.6	0.0
言語聴覚士	501	0.0	0.2	0.0
合計	501	0.7	1.4	0.0

図表2-2-8 施設類型別 訪問リハの職員数（常勤換算の配置数）

単位：人

理学療法士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	501	0.4	0.9	0.0
超強化型	146	0.7	1.1	0.1
在宅強化型	54	0.2	0.7	0.0
加算型	163	0.4	1.0	0.0
基本型	121	0.2	0.7	0.0
その他型	17	0.0	0.1	0.0

作業療法士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	501	0.2	0.6	0.0
超強化型	146	0.4	0.8	0.0
在宅強化型	54	0.2	0.6	0.0
加算型	163	0.1	0.4	0.0
基本型	121	0.0	0.2	0.0
その他型	17	0.0	—	0.0

言語聴覚士	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	501	0.0	0.2	0.0
超強化型	146	0.1	0.2	0.0
在宅強化型	54	0.0	0.2	0.0
加算型	163	0.0	0.3	0.0
基本型	121	0.0	0.1	0.0
その他型	17	0.0	—	0.0

合計	回答数	平均値	標準偏差	中央値
全体	501	0.7	1.4	0.0
超強化型	146	1.2	1.7	0.5
在宅強化型	54	0.5	1.2	0.0
加算型	163	0.6	1.4	0.0
基本型	121	0.3	0.8	0.0
その他型	17	0.0	0.1	0.0

3. 入所者の状況

(1) 入所者数（2020年7月1日24時時点）

① 合計

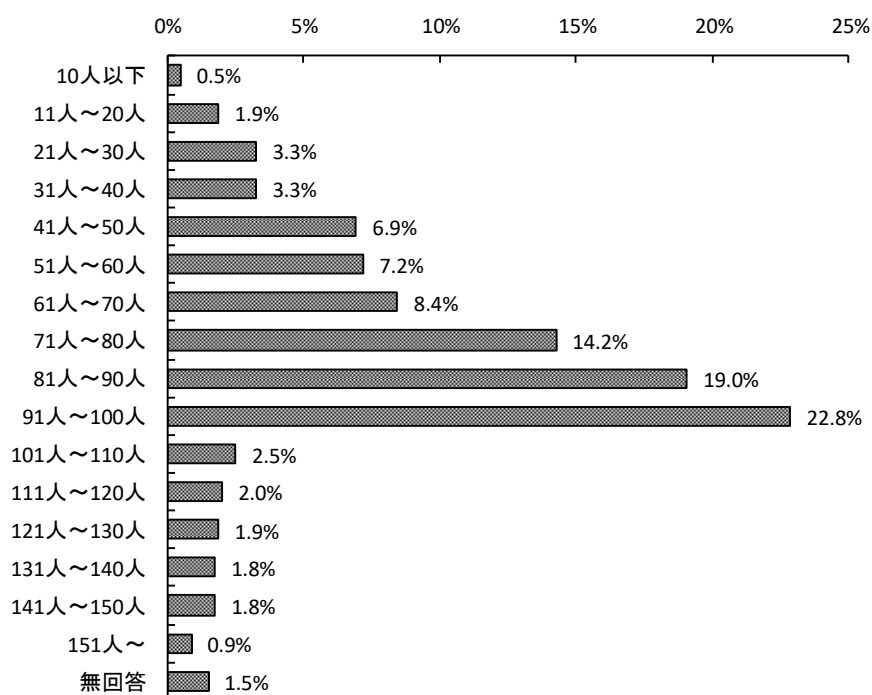
2020年7月1日24時時点の入所者数（実人数）は平均79.3人であった。

図表2-3-1 入所者数（実人数）

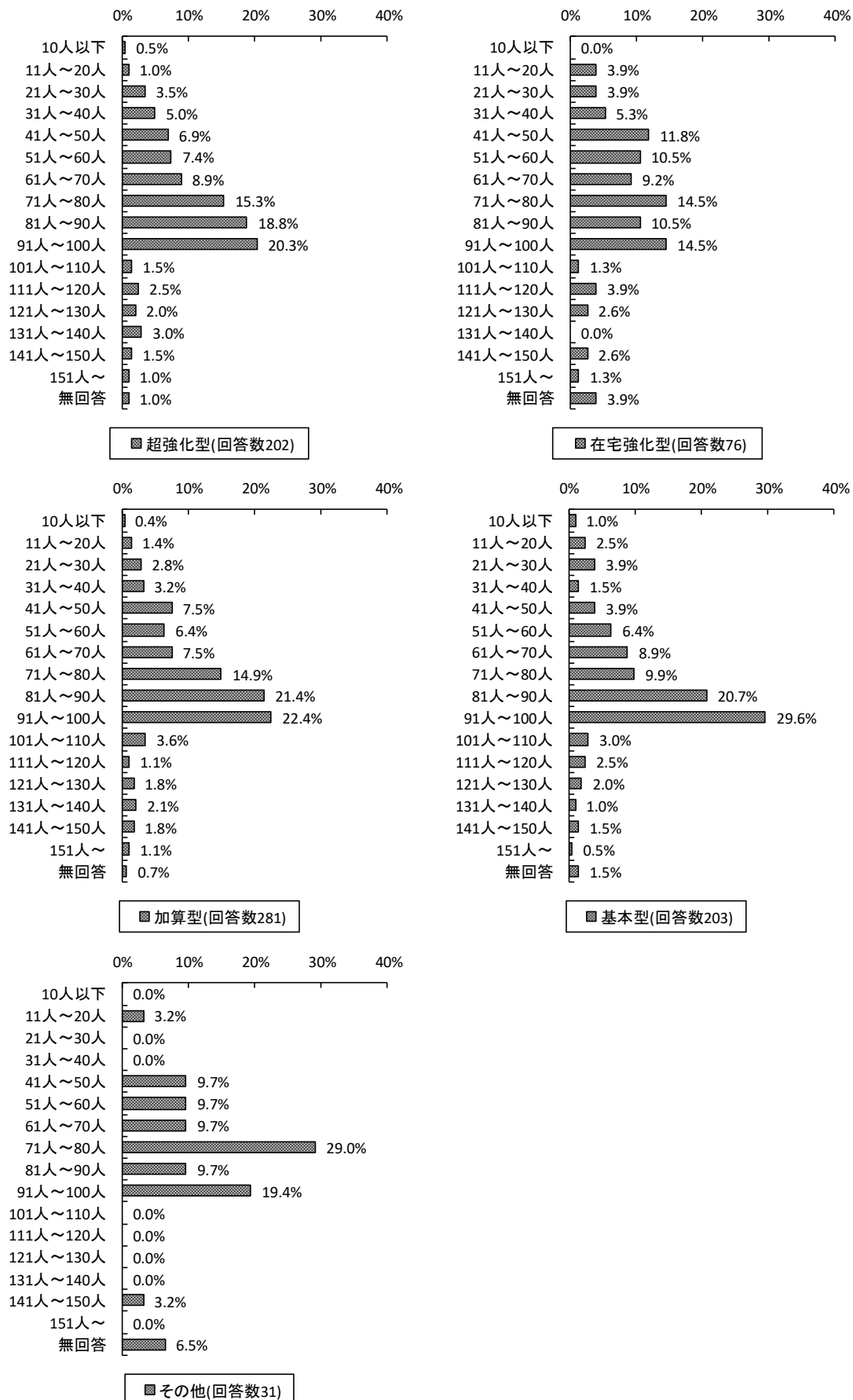
単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所者数	781	79.3	28.9	83.0
超強化型	200	78.9	29.8	82.0
在宅強化型	73	73.0	32.3	72.0
加算型	279	80.2	27.4	85.0
基本型	200	81.3	29.2	87.0
その他型	29	74.9	23.0	75.0

図表2-3-2 入所者数の分布(回答数 793)



図表2-3-3 施設類型別 入所者数の分布



② 要介護度別の入所者数

要介護度別の入所者数をみると、「要介護 4」が 27.8%、「要介護 3」が 24.6%であった。

図表2-3-4 要介護度別の入所者数(回答数 783)

	合計値（人）	構成比	1施設あたりの平均値（人）
要介護 1	7,292	11.8%	9.3
要介護 2	11,682	18.8%	14.9
要介護 3	15,231	24.6%	19.5
要介護 4	17,221	27.8%	22.0
要介護 5	10,532	17.0%	13.5
申請中	63	0.1%	0.1
合計	62,021	100.0%	79.2

③ 年齢階級別の入所者数

年齢階級別の入所者数をみると、「85～94 歳」が 51.7%、「75～84 歳」が 25.6%であった。

図表2-3-5 年齢階級別の入所者数(回答数 779)

	合計値（人）	構成比	1施設あたりの平均値（人）
40～64 歳	942	1.5%	1.2
65～74 歳	4,071	6.6%	5.2
75～84 歳	15,803	25.6%	20.3
85～94 歳	31,921	51.7%	41.0
95 歳以上	8,949	14.5%	11.5
合計	61,686	100.0%	79.2

④ 障害高齢者の日常生活自立度別の入所者数

障害高齢者の日常生活自立度別の入所者数をみると、「B」が 50.1%、「A」が 26.7%であった。

図表2-3-6 障害高齢者の日常生活自立度別の入所者数(回答数 720)

	合計値（人）	構成比	1施設あたりの平均値（人）
J	1,056	1.8%	1.5
A	15,254	26.7%	21.2
B	28,616	50.1%	39.7
C	7,906	13.8%	11.0
不明・未実施	4,307	7.5%	6.0
合計	57,139	100.0%	79.4

⑤ 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者数

認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者数をみると、「Ⅲa」が 29.0%、「Ⅱb」が 21.7%であった。

図表2-3-7 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者数(回答数 741)

	合計値 (人)	構成比	1施設あたりの平均値 (人)
自立	1,605	2.7%	2.2
I	4,872	8.3%	6.6
Ⅱ a	7,037	12.0%	9.5
Ⅱ b	12,675	21.7%	17.1
Ⅲ a	16,982	29.0%	22.9
Ⅲ b	5,192	8.9%	7.0
IV	5,432	9.3%	7.3
M	693	1.2%	0.9
不明・未実施	4,026	6.9%	5.4
合計	58,514	100.0%	79.0

(2) 2020 年 7 月 27 日～8 月 2 日の退所者数（実人数）

2020 年 7 月 27 日～8 月 2 日の死亡退所を含む退所者数(実人数)は平均 1.8 人であった。

図表2-3-8 2020 年 7 月 27 日～8 月 2 日の退所者数（実人数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
退所者数	735	1.8	2.3	1.0
超強化型	187	2.7	3.3	2.0
在宅強化型	73	1.7	1.8	1.0
加算型	260	1.7	1.7	1.0
基本型	189	1.2	1.8	1.0
その他型	26	1.1	1.2	1.0

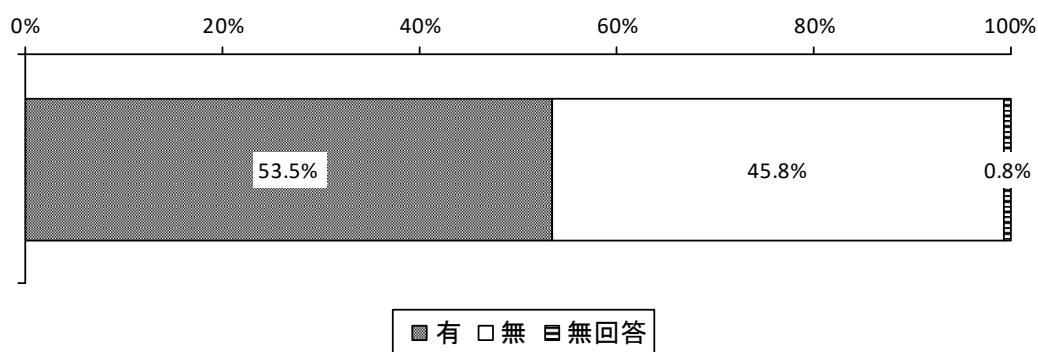
4. 入所者に対するリハビリテーション

(1) 充実したリハビリテーション

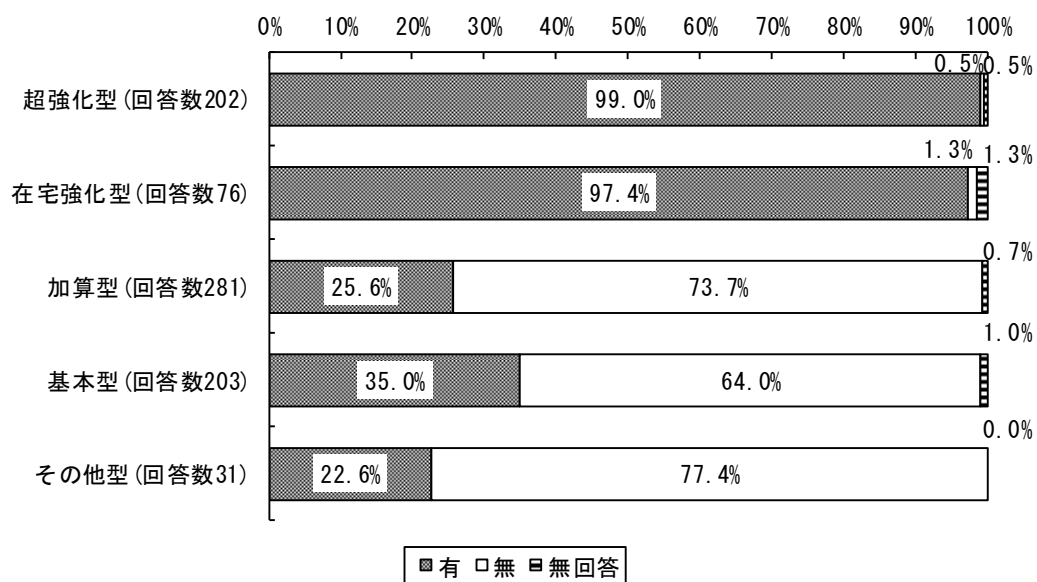
① 実施の有無

充実したリハビリテーション実施の有無は「有」が 53.5%であり、「無」が 45.8%であった。

図表2-4-1 充実したリハビリテーション実施の有無(回答数 793)



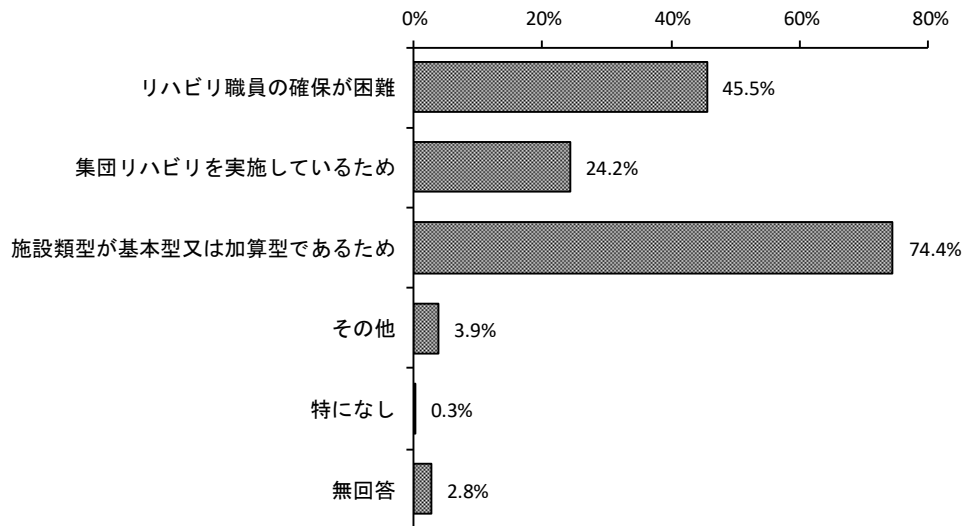
図表2-4-2 施設類型別 充実したリハビリテーション実施の有無



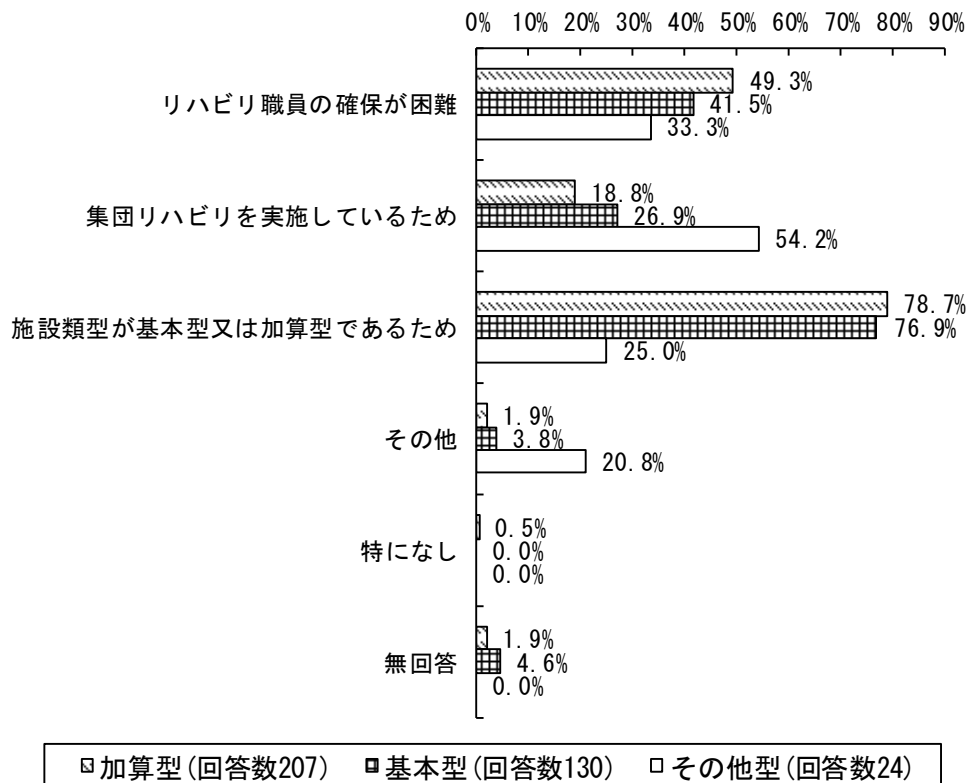
② 充実したリハビリテーションを実施していない理由

充実したリハビリテーションを実施していない理由は「施設類型が基本型又は加算型であるため」が74.4%であり、「リハビリ職員の確保が困難」が45.5%であった。

図表2-4-3 充実したリハビリテーションを実施していない理由（複数回答）（回答数 363）



図表2-4-4 施設類型別 充実したリハビリテーションを実施していない理由（複数回答）



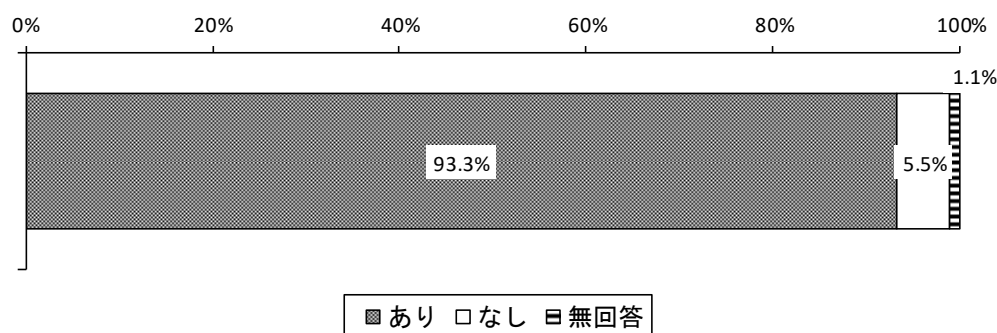
（注）超強化型、在宅強化型は1施設のみ該当のためグラフに表していない。

(2) 入所者に対するリハビリテーションマネジメントについて

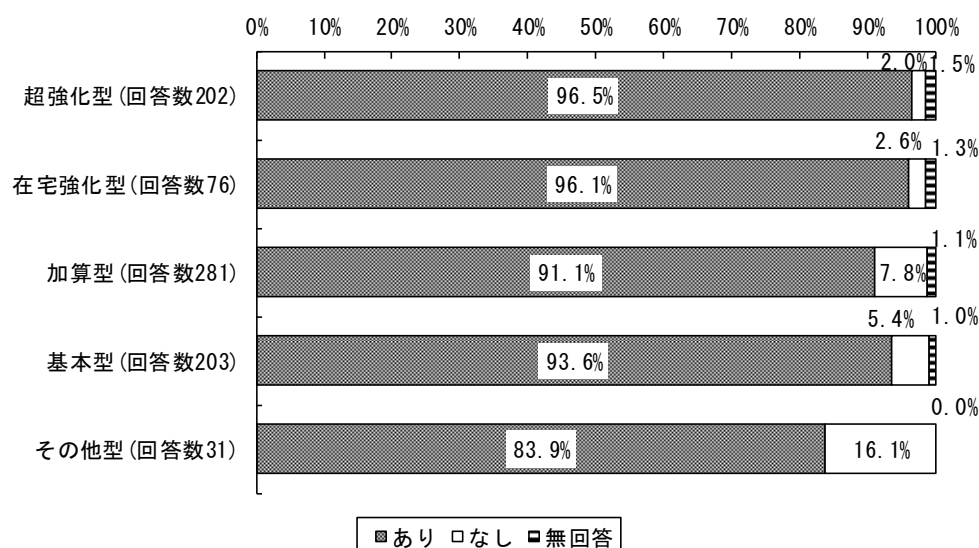
① 実施の有無

入所者に対するリハビリテーションマネジメントの実施状況（2020年7月1日時点）は「あり」が93.3%であり、「なし」が5.5%であった。

図表2-4-5 入所者に対するリハビリテーションマネジメントの実施状況(回答数 793)



図表2-4-6 施設類型別 入所者に対するリハビリテーションマネジメントの実施状況



② リハビリテーションマネジメントを実施している入所者数（実人数）

リハビリテーションマネジメントを実施している入所者数は平均 75.8 人であった。

図表2-4-7 リハビリテーションマネジメントを実施している入所者数（実人数）

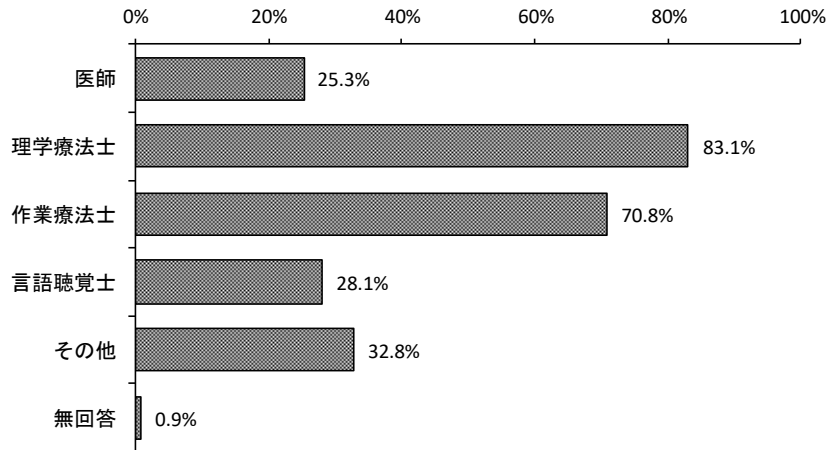
単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	616	75.8	33.1	80.0
超強化型	162	77.4	33.2	81.5
在宅強化型	63	69.3	34.0	71.0
加算型	212	77.6	31.4	81.5
基本型	157	74.7	35.8	82.0
その他型	22	71.7	22.9	75.0

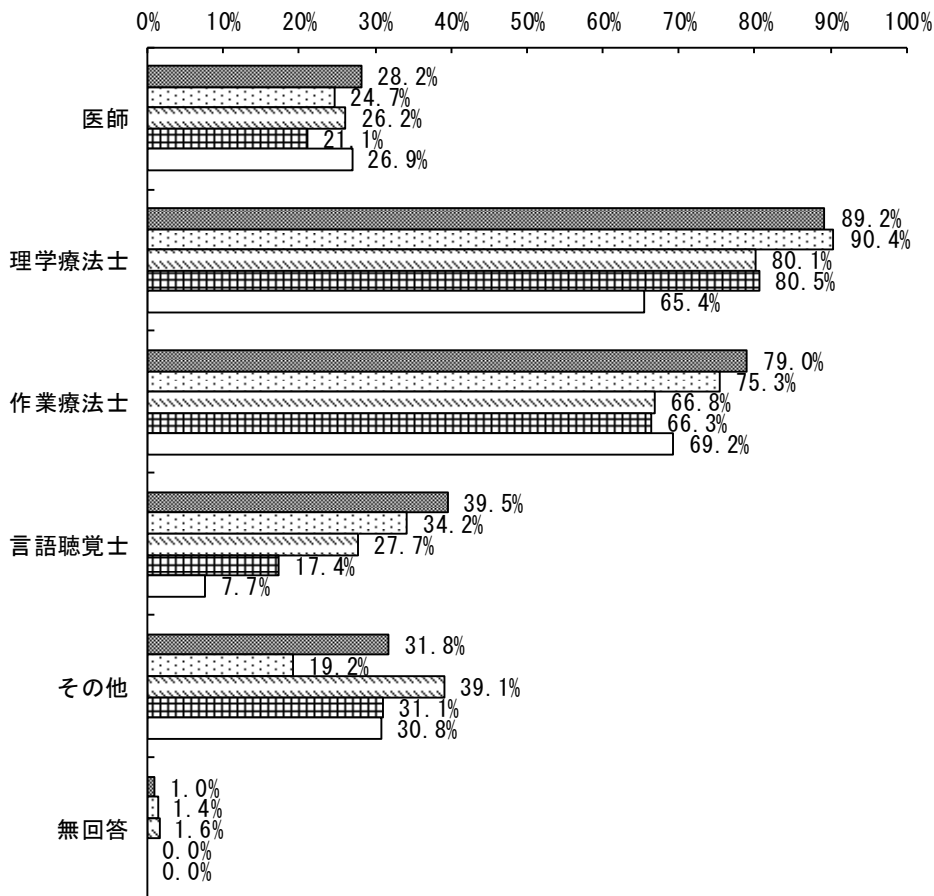
③ リハビリテーション計画を説明し、同意を得ている職種

リハビリテーション計画を説明し、同意を得ている職種は「理学療法士」が 83.1%であり、「作業療法士」が 70.8%であった。

図表2-4-8 リハビリテーション計画を説明し、同意を得ている職種（複数回答）（回答数 740）



図表2-4-9 施設類型別 リハビリテーション計画を説明し、同意を得ている職種（複数回答）



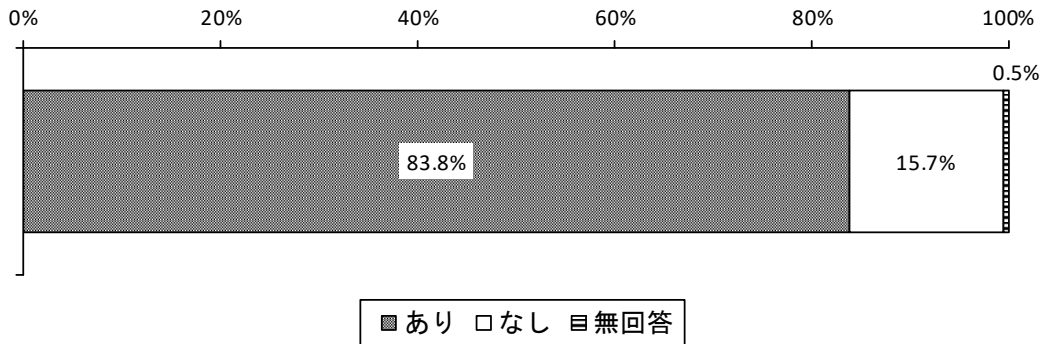
■ 超強化型 (回答数195) □ 在宅強化型 (回答数73) □ 加算型 (回答数256)
 ■ 基本型 (回答数190) □ その他型 (回答数26)

④ リハビリテーション会議

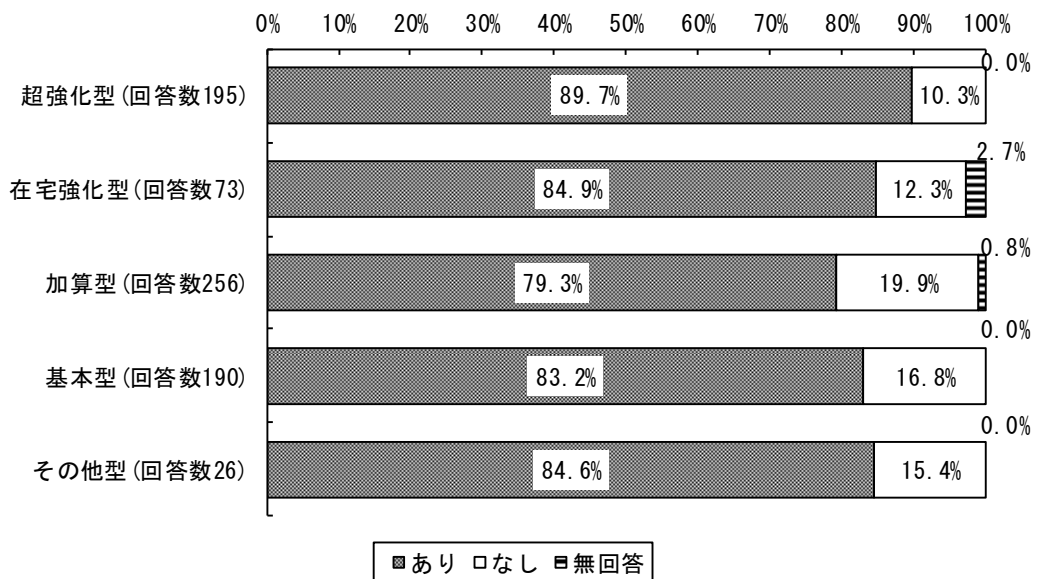
1) リハビリテーション会議の開催の有無

リハビリテーション会議（またはリハビリテーション計画作成にあたってのチーム会議やカンファレンス等の独立した会議）の開催が「あり」は83.8%であり、「なし」は15.7%であった。

図表2-4-10 リハビリテーション会議の開催の有無(回答数 740)



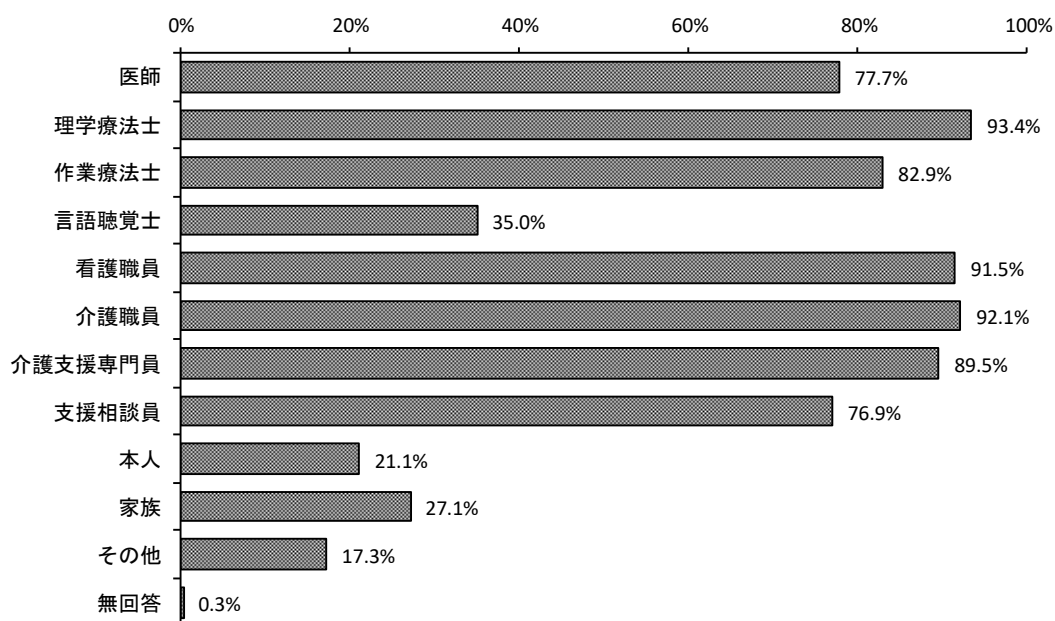
図表2-4-11 施設類型別 リハビリテーション会議の開催の有無



2) リハビリテーション会議に参加している職種

リハビリテーション会議に参加している職種は「理学療法士」が 93.4%であり、「介護職員」が 92.1%であった。

図表2-4-12 リハビリテーション会議に参加している職種（複数回答）（回答数 620）



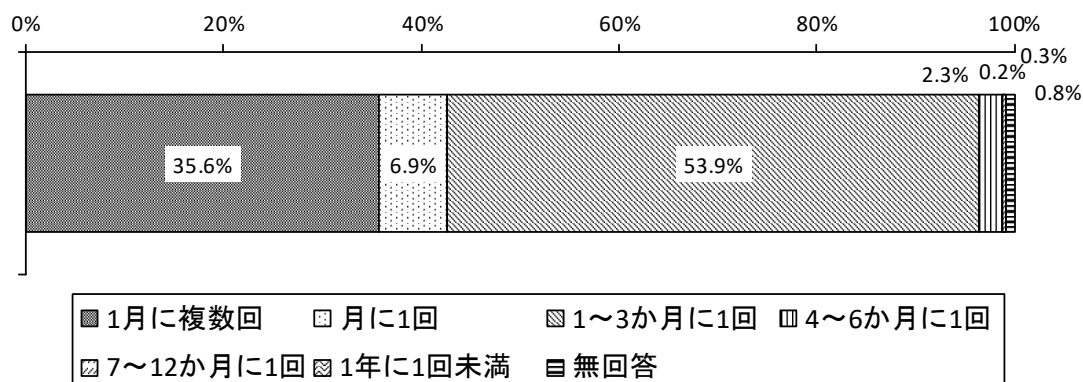
図表2-4-13 施設類型別 リハビリテーション会議に参加している職種（複数回答）

		Q17① リハビリテーション会議に参加している職種												
		合計	医師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	看護職員	介護職員	介護支援専門員	支援相談員	本人	家族	その他	無回答
全体		620	482	579	514	217	567	571	555	477	131	168	107	2
		100.0%	77.7%	93.4%	82.9%	35.0%	91.5%	92.1%	89.5%	76.9%	21.1%	27.1%	17.3%	0.3%
施設類型	超強化型	175	137	173	165	88	164	167	160	143	51	62	32	0
		100.0%	78.3%	98.9%	94.3%	50.3%	93.7%	95.4%	91.4%	81.7%	29.1%	35.4%	18.3%	0.0%
	在宅強化型	62	48	59	54	28	60	58	59	45	12	13	6	0
		100.0%	77.4%	95.2%	87.1%	45.2%	96.8%	93.5%	95.2%	72.6%	19.4%	21.0%	9.7%	0.0%
	加算型	203	160	192	164	67	187	186	183	160	45	55	40	1
		100.0%	78.8%	94.6%	80.8%	33.0%	92.1%	91.6%	90.1%	78.8%	22.2%	27.1%	19.7%	0.5%
基本型		158	124	138	113	32	138	141	134	107	23	36	22	1
		100.0%	78.5%	87.3%	71.5%	20.3%	87.3%	89.2%	84.8%	67.7%	14.6%	22.8%	13.9%	0.6%
その他型		22	13	17	18	2	18	19	19	22	0	2	7	0
		100.0%	59.1%	77.3%	81.8%	9.1%	81.8%	86.4%	86.4%	100.0%	0.0%	9.1%	31.8%	0.0%

3) 施設でのリハビリテーション会議の開催頻度

施設でのリハビリテーション会議の開催頻度は「1～3 か月に 1 回」が 53.9%であり、「1 月に複数回」が 35.6%であった。

図表2-4-14 施設でのリハビリテーション会議の開催頻度(回答数 620)



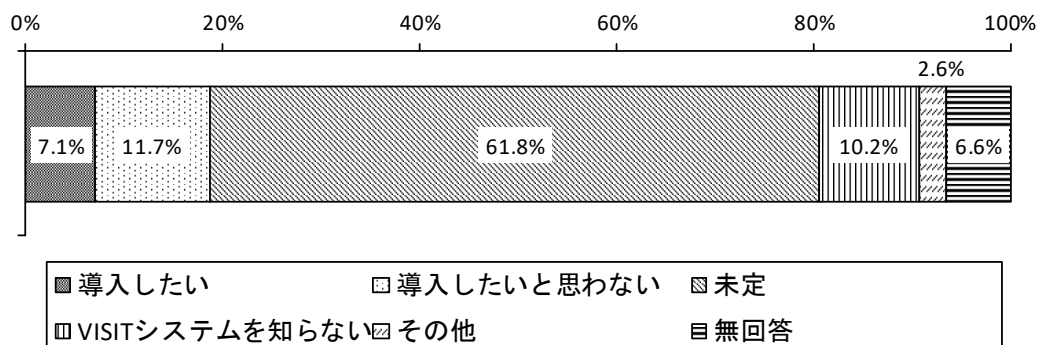
図表2-4-15 施設類型別 施設でのリハビリテーション会議の開催頻度

		合計	Q17② 施設でのリハビリテーション会議の開催頻度						
			1月に複数回	月に1回	1～3か月に1回	4～6か月に1回	7～12か月に1回	1年に1回未満	無回答
全体		620	221	43	334	14	1	2	5
		100.0%	35.6%	6.9%	53.9%	2.3%	0.2%	0.3%	0.8%
施設類型	超強化型	175	62	11	100	2	0	0	0
		100.0%	35.4%	6.3%	57.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	在宅強化型	62	26	5	29	1	1	0	0
		100.0%	41.9%	8.1%	46.8%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%
	加算型	203	68	15	112	6	0	1	1
		100.0%	33.5%	7.4%	55.2%	3.0%	0.0%	0.5%	0.5%
基本型		158	57	12	79	5	0	1	4
		100.0%	36.1%	7.6%	50.0%	3.2%	0.0%	0.6%	2.5%
その他型		22	8	0	14	0	0	0	0
		100.0%	36.4%	0.0%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

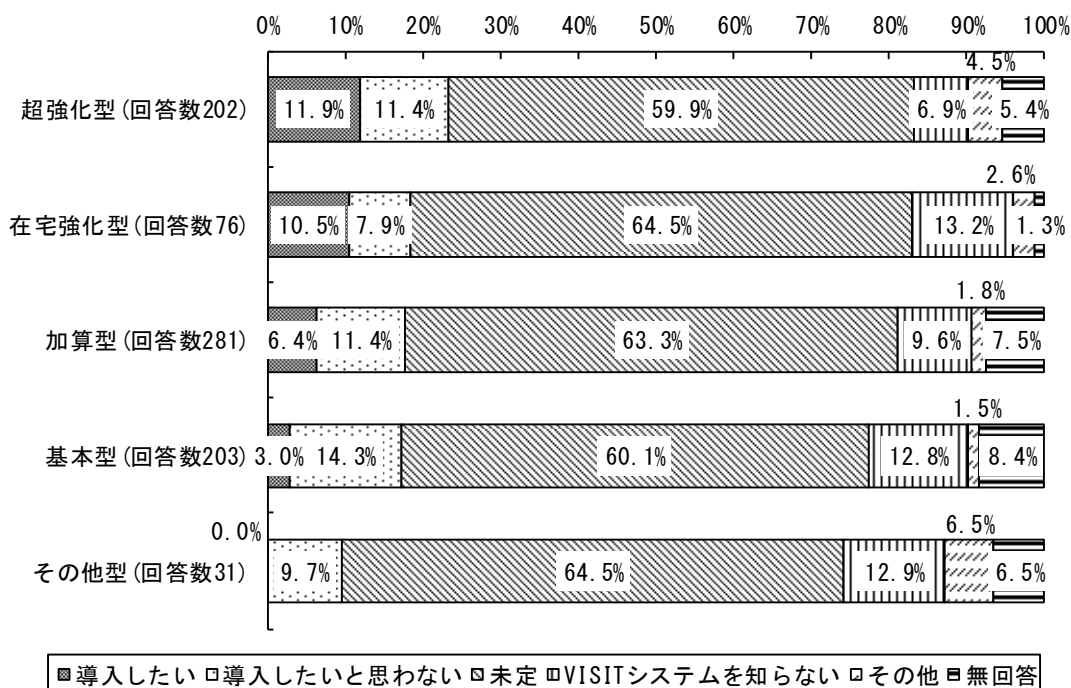
(3) VISIT システムの今後の導入意向

VISIT システム¹の今後の導入意向は「導入したい」が 7.1%、「導入したいと思わない」が 11.7%、「未定」が 61.8%であった。

図表2-4-16 VISIT システムの今後の導入意向(回答数 793)



図表2-4-17 施設類型別 今後の VISIT システムの導入意向



¹ 通所・訪問リハビリテーションの質の評価データ収集に係るシステム

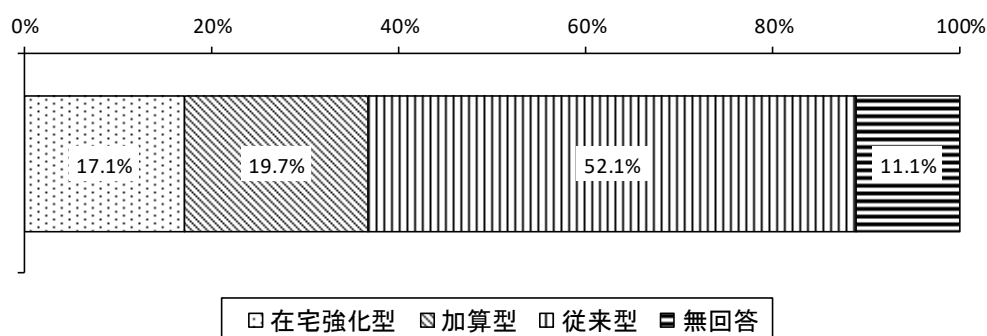
5. 在宅復帰・在宅療養支援等指標

(1) 2017 年～2019 年各 10 月 1 日時点の施設の届出上の基本情報

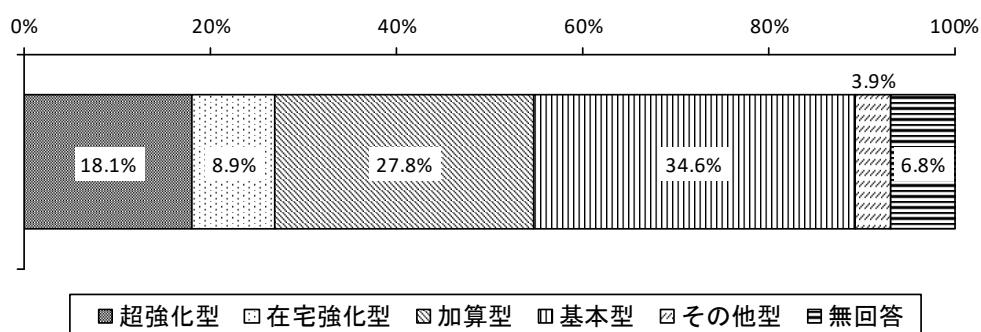
① 報酬上の区分

2017 年の報酬上の区分は「従来型」が 52.1%であり、「加算型」が 19.7%であった。2018 年では「基本型」が 34.6%であり、「加算型」が 27.8%であった。2019 年では「加算型」が 30.1%であり、「基本型」が 27.5%であった。

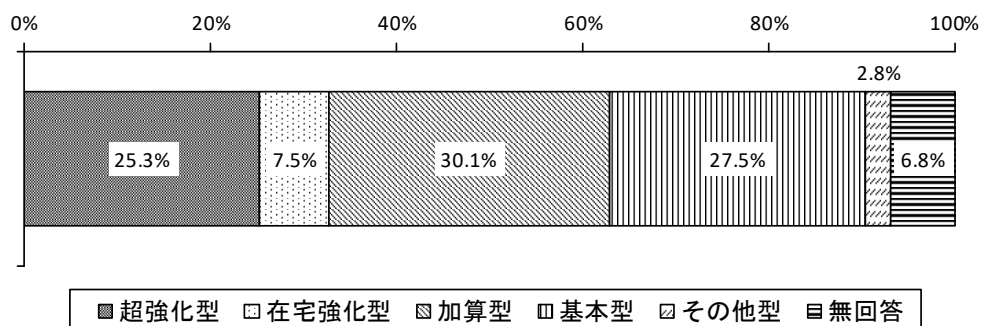
図表2-5-1 報酬上の区分（2017 年）（回答数 720）



図表2-5-2 報酬上の区分（2018 年）（回答数 720）



図表2-5-3 報酬上の区分（2019 年）（回答数 720）

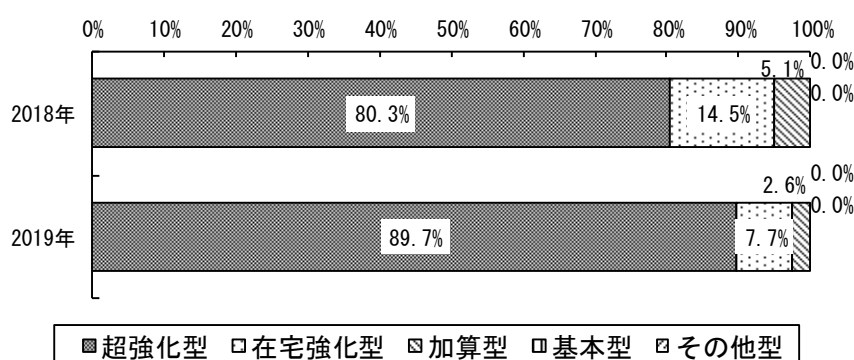


介護老人保健施設の報酬上の区分について、報酬区分が 2017 年に「在宅強化型」であった施設は、2018 年に 80.3%が「超強化型」、2019 年に 89.7%が「超強化型」であった。

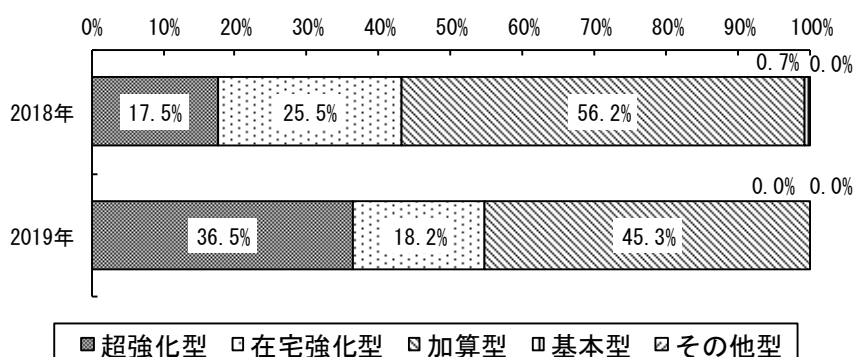
2017 年に「加算型」であった施設は、2019 年に 36.5%が「超強化型」、18.2%が「在宅強化型」であった。

2017 年に「従来型」であった施設は、2018 年に 23.4% が「加算型」、2019 年は 34.7% が「加算型」であった。

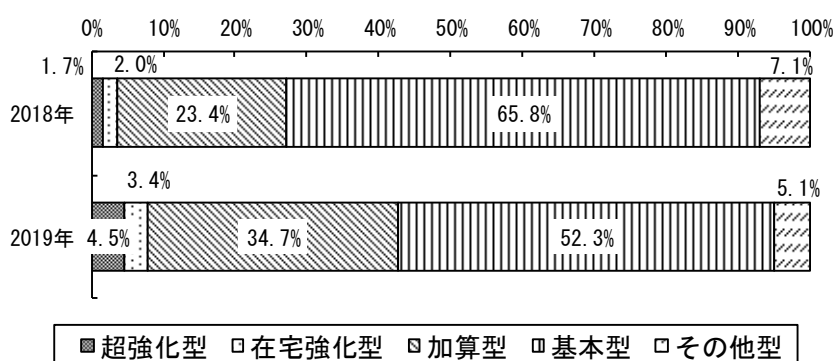
図表2-5-4 報酬上の区分の推移
(2017 年に在宅強化型の場合) (回答数 117)



図表2-5-5 報酬上の区分の推移
(2017 年に加算型の場合) (回答数 137)



図表2-5-6 報酬上の区分の推移
(2017 年に従来型の場合) (回答数 354)



ここでは、2017 年において、加算型であった 137 事業所について、2019 年の報酬上の区分別に、2017 年と 2019 年の在宅復帰・在宅療養支援等指標の各項目の点数を比較してみた。

在宅復帰率についてみると、2019 年に超強化型の場合、2017 年に「20 点」は 28.0%であったが、2019 年は 72.0%であった。2019 年に在宅強化型の場合、2017 年に「20 点」は 20.0%、2019 年は 32.0%であった。

図表2-5-7 (2017 年に加算型の場合) 2019 年の報酬上の区分別
在宅復帰・在宅療養支援等の指標の点数(2017 年、2019 年) (回答数 137)

		合計	Q19-2-1 2017年:在宅復帰率(点数)			
			0点	10点	20点	無回答
全体		137	6	103	27	1
		100.0%	4.4%	75.2%	19.7%	0.7%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	1	34	14	1
		100.0%	2.0%	68.0%	28.0%	2.0%
	在宅強化型	25	2	18	5	0
		100.0%	8.0%	72.0%	20.0%	0.0%
	加算型	62	3	51	8	0
		100.0%	4.8%	82.3%	12.9%	0.0%

		合計	Q19-2-3 2019年:在宅復帰率(点数)			
			0点	10点	20点	無回答
全体		137	12	67	58	0
		100.0%	8.8%	48.9%	42.3%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	14	36	0
		100.0%	0.0%	28.0%	72.0%	0.0%
	在宅強化型	25	0	17	8	0
		100.0%	0.0%	68.0%	32.0%	0.0%
	加算型	62	12	36	14	0
		100.0%	19.4%	58.1%	22.6%	0.0%

		合計	Q19-3-1 2017年:ベッド回転率(点数)			
			0点	10点	20点	無回答
全体		137	4	53	80	0
		100.0%	2.9%	38.7%	58.4%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	1	13	36	0
		100.0%	2.0%	26.0%	72.0%	0.0%
	在宅強化型	25	2	9	14	0
		100.0%	8.0%	36.0%	56.0%	0.0%
	加算型	62	1	31	30	0
		100.0%	1.6%	50.0%	48.4%	0.0%

		合計	Q19-3-3 2019年:ベッド回転率(点数)			
			0点	10点	20点	無回答
全体		137	4	46	87	0
		100.0%	2.9%	33.6%	63.5%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	7	43	0
		100.0%	0.0%	14.0%	86.0%	0.0%
	在宅強化型	25	0	11	14	0
		100.0%	0.0%	44.0%	56.0%	0.0%
	加算型	62	4	28	30	0
		100.0%	6.5%	45.2%	48.4%	0.0%

		合計	Q19-4-1 2017年:入所前後訪問指導割合(点数)			
			0点	5点	10点	無回答
全体		137	51	18	13	55
		100.0%	37.2%	13.1%	9.5%	40.1%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	17	8	2	23
		100.0%	34.0%	16.0%	4.0%	46.0%
	在宅強化型	25	8	4	5	8
		100.0%	32.0%	16.0%	20.0%	32.0%
	加算型	62	26	6	6	24
		100.0%	41.9%	9.7%	9.7%	38.7%

		合計	Q19-4-3 2019年:入所前後訪問指導割合(点数)			
			0点	5点	10点	無回答
全体		137	11	19	107	0
		100.0%	8.0%	13.9%	78.1%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	2	48	0
		100.0%	0.0%	4.0%	96.0%	0.0%
	在宅強化型	25	0	0	25	0
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	加算型	62	11	17	34	0
		100.0%	17.7%	27.4%	54.8%	0.0%

		合計	Q19-5-1 2017年:退所前後訪問指導割合(点数)			
			0点	5点	10点	無回答
全体		137	57	19	51	10
		100.0%	41.6%	13.9%	37.2%	7.3%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	19	8	17	6
		100.0%	38.0%	16.0%	34.0%	12.0%
	在宅強化型	25	9	6	10	0
		100.0%	36.0%	24.0%	40.0%	0.0%
	加算型	62	29	5	24	4
		100.0%	46.8%	8.1%	38.7%	6.5%

		合計	Q19-5-3 2019年:退所前後訪問指導割合(点数)			
			0点	5点	10点	無回答
全体		137	3	8	126	0
		100.0%	2.2%	5.8%	92.0%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	1	49	0
		100.0%	0.0%	2.0%	98.0%	0.0%
	在宅強化型	25	0	0	25	0
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	加算型	62	3	7	52	0
		100.0%	4.8%	11.3%	83.9%	0.0%

		合計	Q19-6-1 2017年:居宅サービスの実施種類数(点数)				
			0点	2点	3点	5点	無回答
全体		137	1	4	87	45	0
		100.0%	0.7%	2.9%	63.5%	32.8%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	1	26	23	0
		100.0%	0.0%	2.0%	52.0%	46.0%	0.0%
	在宅強化型	25	0	2	15	8	0
		100.0%	0.0%	8.0%	60.0%	32.0%	0.0%
	加算型	62	1	1	46	14	0
		100.0%	1.6%	1.6%	74.2%	22.6%	0.0%

		合計	Q19-6-3 2019年:居宅サービスの実施種類数(点数)				
			0点	2点	3点	5点	無回答
全体		137	1	3	72	61	0
		100.0%	0.7%	2.2%	52.6%	44.5%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	1	16	33	0
		100.0%	0.0%	2.0%	32.0%	66.0%	0.0%
	在宅強化型	25	0	1	12	12	0
		100.0%	0.0%	4.0%	48.0%	48.0%	0.0%
	加算型	62	1	1	44	16	0
		100.0%	1.6%	1.6%	71.0%	25.8%	0.0%

		合計	Q19-7-1 2017年:リハビリ専門職の配置割合(点数)			
			0点	3点	5点	無回答
全体		137	15	42	32	48
		100.0%	10.9%	30.7%	23.4%	35.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	5	14	10	21
		100.0%	10.0%	28.0%	20.0%	42.0%
	在宅強化型	25	2	8	7	8
		100.0%	8.0%	32.0%	28.0%	32.0%
	加算型	62	8	20	15	19
		100.0%	12.9%	32.3%	24.2%	30.6%

		合計	Q19-7-3 2019年:リハビリ専門職の配置割合(点数)			
			0点	3点	5点	無回答
全体		137	11	47	79	0
		100.0%	8.0%	34.3%	57.7%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	0	10	40	0
		100.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%
	在宅強化型	25	1	4	20	0
		100.0%	4.0%	16.0%	80.0%	0.0%
	加算型	62	10	33	19	0
		100.0%	16.1%	53.2%	30.6%	0.0%

		合計	Q19-8-1 2017年:支援相談員の配置割合(点数)			
			0点	3点	5点	無回答
全体		137	30	38	23	46
		100.0%	21.9%	27.7%	16.8%	33.6%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	9	13	8	20
		100.0%	18.0%	26.0%	16.0%	40.0%
	在宅強化型	25	4	6	9	6
		100.0%	16.0%	24.0%	36.0%	24.0%
	加算型	62	17	19	6	20
		100.0%	27.4%	30.6%	9.7%	32.3%

		合計	Q19-8-3 2019年:支援相談員の配置割合(点数)			
			0点	3点	5点	無回答
全体		137	18	52	67	0
		100.0%	13.1%	38.0%	48.9%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	1	18	31	0
		100.0%	2.0%	36.0%	62.0%	0.0%
	在宅強化型	25	2	9	14	0
		100.0%	8.0%	36.0%	56.0%	0.0%
	加算型	62	15	25	22	0
		100.0%	24.2%	40.3%	35.5%	0.0%

		合計	Q19-9-1 2017年:要介護4または5の割合(点数)			
			0点	3点	5点	無回答
全体		137	31	57	31	18
		100.0%	22.6%	41.6%	22.6%	13.1%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	10	18	14	8
		100.0%	20.0%	36.0%	28.0%	16.0%
	在宅強化型	25	5	15	2	3
		100.0%	20.0%	60.0%	8.0%	12.0%
	加算型	62	16	24	15	7
		100.0%	25.8%	38.7%	24.2%	11.3%

		合計	Q19-9-3 2019年:要介護4または5の割合(点数)			
			0点	3点	5点	無回答
全体		137	28	63	46	0
		100.0%	20.4%	46.0%	33.6%	0.0%
Q19-1-3 2019年:報酬上の区分	超強化型	50	6	20	24	0
		100.0%	12.0%	40.0%	48.0%	0.0%
	在宅強化型	25	6	15	4	0
		100.0%	24.0%	60.0%	16.0%	0.0%
	加算型	62	16	28	18	0
		100.0%	25.8%	45.2%	29.0%	0.0%

② 在宅復帰率

在宅復帰率（2017 年～2019 年の各 4 月～9 月の 6 か月間）の平均は 2017 年が 31.6%、2018 年が 35.1%、2019 年が 36.7%であった。

図表2-5-8 在宅復帰率

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	632	31.6	22.9	31.7
2018 年	671	35.1	22.8	35.0
2019 年	671	36.7	22.1	36.2

図表2-5-9 施設類型別（2020 年 6 月時点） 在宅復帰率

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	632	31.6	22.9	31.7
超強化型	179	53.4	16.0	55.0
在宅強化型	61	40.7	17.8	44.4
加算型	217	27.3	19.2	26.5
基本型	157	11.6	11.1	7.7
その他型	18	12.0	13.5	6.5
2018 年	671	35.1	22.8	35.0
超強化型	187	56.5	14.4	58.0
在宅強化型	66	44.3	15.7	47.7
加算型	234	31.3	18.2	32.0
基本型	166	14.6	15.8	11.1
その他型	18	18.4	17.0	14.5
2019 年	671	36.7	22.1	36.2
超強化型	187	58.0	12.6	57.8
在宅強化型	66	46.5	14.8	48.0
加算型	234	33.5	17.4	32.5
基本型	166	15.3	14.4	10.2
その他型	18	17.7	14.9	18.7

図表2-5-10 施設類型別（各年時点） 在宅復帰率

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	632	31.6	22.9	31.7
在宅強化型	119	61.7	9.5	60.5
加算型	140	43.9	11.9	43.0
従来型	334	16.0	14.6	12.5
2018 年	671	35.1	22.8	35.0
超強化型	130	60.8	11.2	61.0
在宅強化型	64	51.7	11.2	51.9
加算型	200	37.6	17.2	37.1
基本型	249	18.2	16.4	14.0
その他型	28	10.8	13.6	7.4
2019 年	671	36.7	22.1	36.2
超強化型	182	58.9	12.0	58.5
在宅強化型	54	46.3	12.4	47.6
加算型	217	35.4	17.4	33.3
基本型	198	17.5	15.5	12.8
その他型	20	13.6	12.4	11.6

③ ベッド回転率

ベッド回転率（2017 年～2019 年の各 4 月～9 月の 6 か月間）の平均は 2017 年が 10.0%、2018 年が 9.9%、2019 年が 10.2%であった。

図表2-5-11 ベッド回転率

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	633	10.0	5.9	9.0
2018 年	671	9.9	5.7	8.8
2019 年	671	10.2	5.6	9.4

図表2-5-12 施設類型別（2020 年 6 月時点） ベッド回転率

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	633	10.0	5.9	9.0
超強化型	178	14.4	6.0	13.5
在宅強化型	61	11.0	6.1	9.8
加算型	219	8.8	4.7	8.0
基本型	158	6.7	4.0	6.0
その他型	17	5.0	3.2	3.6
2018 年	671	9.9	5.7	8.8
超強化型	187	14.2	5.9	13.3
在宅強化型	66	11.8	5.0	10.6
加算型	234	8.7	4.6	7.6
基本型	166	6.5	3.5	5.7
その他型	18	5.5	3.8	4.0
2019 年	671	10.2	5.6	9.4
超強化型	187	14.5	5.7	13.0
在宅強化型	66	11.8	4.4	10.9
加算型	234	9.2	4.6	8.1
基本型	166	6.6	3.9	5.8
その他型	18	5.8	4.3	3.8

図表2-5-13 施設類型別（各年時点） ベッド回転率

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	633	10.0	5.9	9.0
在宅強化型	117	16.3	6.3	14.7
加算型	141	11.5	4.8	11.0
従来型	335	7.2	4.1	6.2
2018 年	671	9.9	5.7	8.8
超強化型	130	15.2	5.8	13.9
在宅強化型	64	13.2	5.1	13.0
加算型	200	9.5	4.7	8.3
基本型	249	7.2	4.1	6.2
その他型	28	4.7	2.9	4.0
2019 年	671	10.2	5.6	9.4
超強化型	182	14.8	5.6	13.4
在宅強化型	54	11.6	4.3	10.9
加算型	217	9.4	4.3	8.5
基本型	198	7.2	4.5	6.1
その他型	20	4.7	3.7	3.5

④ 入所前後訪問指導割合

入所前後訪問指導割合（2017 年～2019 年の各 7 月～9 月の 3 か月間）の平均は 2017 年が 8.2%、2018 年が 30.6%、2019 年が 37.4%であった。

図表2-5-14 入所前後訪問指導割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	474	8.2	17.1	0.0
2018 年	671	30.6	25.8	30.0
2019 年	671	37.4	25.8	38.5

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-15 施設類型別（2020 年 6 月時点） 入所前後訪問指導割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	474	8.2	17.1	0.0
超強化型	113	15.7	20.3	6.7
在宅強化型	42	15.2	21.4	1.2
加算型	165	7.4	16.7	0.0
基本型	139	1.8	9.7	0.0
その他型	15	0.0	-	0.0
2018 年	671	30.6	25.8	30.0
超強化型	187	44.8	18.8	44.0
在宅強化型	66	36.1	24.9	39.3
加算型	234	27.7	24.5	22.7
基本型	166	19.4	27.0	1.5
その他型	18	4.9	14.6	0.0
2019 年	671	37.4	25.8	38.5
超強化型	187	48.1	18.7	45.0
在宅強化型	66	50.6	22.0	46.3
加算型	234	35.9	24.6	36.9
基本型	166	24.9	28.1	16.1
その他型	18	14.0	24.4	0.0

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-16 施設類型別（各年時点） 入所前後訪問指導割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	474	8.2	17.1	0.0
在宅強化型	77	19.0	22.0	9.8
加算型	85	13.8	20.4	5.0
従来型	284	3.4	11.6	0.0
2018 年	671	30.6	25.8	30.0
超強化型	130	45.3	17.9	45.8
在宅強化型	64	40.2	21.4	42.1
加算型	200	33.4	25.5	31.1
基本型	249	21.3	25.8	10.0
その他型	28	3.8	10.1	0.0
2019 年	671	37.4	25.8	38.5
超強化型	182	47.4	18.5	44.6
在宅強化型	54	47.6	20.8	44.1
加算型	217	39.8	24.9	40.4
基本型	198	25.8	28.0	18.4
その他型	20	9.9	20.0	0.0

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

⑤ 退所前後訪問指導割合

退所前後訪問指導割合（2017年～2019年の各7月～9月の3か月間）の平均は2017年が27.8%、2018年が54.2%、2019年が61.0%であった。

図表2-5-17 退所前後訪問指導割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年	593	27.8	39.2	0.0
2018年	671	54.2	38.3	57.1
2019年	671	61.0	35.4	66.7

（注）2017年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-18 施設類型別（2020年6月時点） 退所前後訪問指導割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年	593	27.8	39.2	0.0
超強化型	167	37.3	37.5	27.8
在宅強化型	58	36.3	41.1	15.7
加算型	204	29.2	42.2	0.0
基本型	147	15.1	33.2	0.0
その他型	17	0.0	-	0.0
2018年	671	54.2	38.3	57.1
超強化型	187	62.0	25.4	62.5
在宅強化型	66	62.5	33.1	73.2
加算型	234	63.3	37.1	71.9
基本型	166	33.1	43.8	0.0
その他型	18	18.5	34.5	0.0
2019年	671	61.0	35.4	66.7
超強化型	187	66.1	23.1	65.0
在宅強化型	66	73.0	22.3	75.0
加算型	234	69.4	33.1	80.0
基本型	166	42.9	43.6	34.0
その他型	18	22.7	39.0	0.0

（注）2017年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-19 施設類型別（各年時点） 退所前後訪問指導割合

単位：％

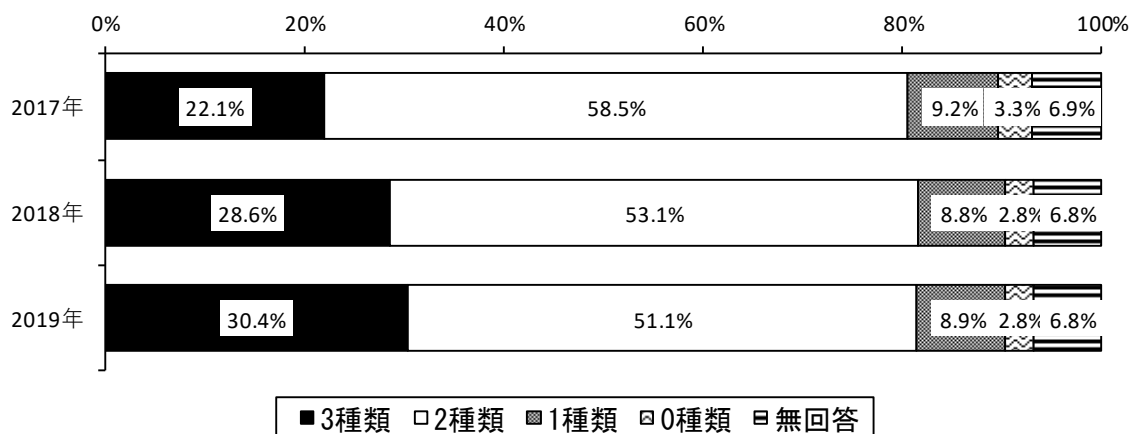
	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	593	27.8	39.2	0.0
在宅強化型	111	38.5	36.0	31.8
加算型	131	36.0	40.8	18.2
従来型	317	20.3	37.4	0.0
2018 年	671	54.2	38.3	57.1
超強化型	130	60.8	24.0	58.2
在宅強化型	64	62.2	26.7	62.5
加算型	200	66.1	33.1	73.9
基本型	249	44.6	45.1	33.3
その他型	28	5.3	19.8	0.0
2019 年	671	61.0	35.4	66.7
超強化型	182	65.4	22.9	65.0
在宅強化型	54	73.4	19.2	72.1
加算型	217	73.4	30.2	84.6
基本型	198	43.0	42.8	36.1
その他型	20	31.3	46.3	0.0

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

⑥ 居宅サービスの実施種類数

2017 年の居宅サービスの実施種類数は「2 種類」が 58.5%であり、「3 種類」が 22.1%であった。2018 年は「2 種類」が 53.1%であり、「3 種類」が 28.6%であった。2019 年は「2 種類」が 51.1%であり、「3 種類」が 30.4%であった。

図表2-5-20 居宅サービスの実施種類数(回答数 720)



⑦ リハビリ専門職の配置割合

リハビリ専門職の配置割合（2017 年～2019 年の各 7 月～9 月の 3 か月間（利用者 100 人あたりの配置数））の平均は、2017 年が 3.9 人、2018 年が 4.3 人、2019 年が 4.6 人であった。

図表2-5-21 リハビリ専門職の配置割合（利用者 100 人あたりの配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	473	3.9	1.9	3.5
2018 年	671	4.3	2.0	4.0
2019 年	671	4.6	2.1	4.3

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-22 施設類型別（2020 年 6 月時点） リハビリ専門職の配置割合
（利用者 100 人あたりの配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	473	3.9	1.9	3.5
超強化型	110	5.1	2.1	5.0
在宅強化型	44	4.4	2.3	3.8
加算型	169	3.8	1.6	3.5
基本型	133	3.2	1.6	3.0
その他型	17	2.0	0.7	2.0
2018 年	671	4.3	2.0	4.0
超強化型	187	5.8	2.1	5.5
在宅強化型	66	5.0	1.8	4.9
加算型	234	3.9	1.4	3.7
基本型	166	3.3	1.6	3.1
その他型	18	2.3	0.8	2.0
2019 年	671	4.6	2.1	4.3
超強化型	187	6.2	1.9	6.0
在宅強化型	66	5.5	1.8	5.4
加算型	234	4.1	1.5	3.8
基本型	166	3.5	1.8	3.1
その他型	18	2.5	1.1	2.1

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-23 施設類型別（各年時点） リハビリ専門職の配置割合
（利用者 100 人あたりの配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	473	3.9	1.9	3.5
在宅強化型	76	5.3	2.3	5.0
加算型	93	4.5	2.0	4.0
従来型	275	3.4	1.6	3.0
2018 年	671	4.3	2.0	4.0
超強化型	130	6.0	2.2	5.6
在宅強化型	64	5.7	1.8	5.5
加算型	200	4.1	1.5	3.8
基本型	249	3.5	1.5	3.3
その他型	28	2.5	0.9	2.3
2019 年	671	4.6	2.1	4.3
超強化型	182	6.2	1.9	6.0
在宅強化型	54	5.8	1.8	5.5
加算型	217	4.2	1.5	3.8
基本型	198	3.5	1.7	3.2
その他型	20	2.5	1.2	2.1

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

⑧ 支援相談員の配置割合

支援相談員の配置割合（2017年～2019年の各7月～9月の3か月間（利用者100人あたりの配置数））の平均は、2017年が1.9人、2018年が2.5人、2019年が2.7人であった。

図表2-5-24 支援相談員の配置割合（利用者100人あたりの配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年	487	1.9	0.9	2.0
2018年	671	2.5	1.1	2.4
2019年	671	2.7	1.2	2.5

（注）2017年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-25 施設類型別（2020年6月時点） 支援相談員の配置割合
（利用者100人あたりの配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年	487	1.9	0.9	2.0
超強化型	121	2.4	1.0	2.0
在宅強化型	46	2.0	0.9	2.0
加算型	167	1.8	0.8	1.9
基本型	136	1.8	1.0	1.5
その他型	17	1.3	0.6	1.0
2018年	671	2.5	1.1	2.4
超強化型	187	3.2	1.1	3.2
在宅強化型	66	2.6	1.0	2.5
加算型	234	2.3	0.9	2.2
基本型	166	2.2	1.0	2.0
その他型	18	1.6	0.7	1.0
2019年	671	2.7	1.2	2.5
超強化型	187	3.4	1.2	3.2
在宅強化型	66	2.8	1.0	2.8
加算型	234	2.5	1.0	2.3
基本型	166	2.2	1.0	2.0
その他型	18	1.5	0.6	1.1

（注）2017年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

図表2-5-26 施設類型別（各年時点） 支援相談員の配置割合
（利用者 100 人あたりの配置数）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	487	1.9	0.9	2.0
在宅強化型	84	2.4	1.1	2.1
加算型	95	2.1	0.9	2.0
従来型	277	1.8	0.9	1.7
2018 年	671	2.5	1.1	2.4
超強化型	130	3.3	1.1	3.3
在宅強化型	64	2.8	1.0	2.8
加算型	200	2.5	1.0	2.3
基本型	249	2.2	1.0	2.0
その他型	28	1.7	0.8	1.5
2019 年	671	2.7	1.2	2.5
超強化型	182	3.4	1.2	3.2
在宅強化型	54	3.0	1.0	3.0
加算型	217	2.6	1.0	2.4
基本型	198	2.2	1.0	2.0
その他型	20	1.5	0.7	1.1

（注）2017 年の数値は、5.(2)のデータより算出したもの

⑨ 要介護 4 または 5 の割合

要介護 4 または 5 の割合（2017 年～2019 年の各 7 月～9 月の 3 か月間）の平均は、2017 年が 44.2%、2018 年が 44.1%、2019 年が 44.5%であった。

図表2-5-27 要介護 4 または 5 の割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年	575	44.2	11.7	44.0
2018 年	671	44.1	11.5	44.0
2019 年	671	44.5	11.9	44.2

図表2-5-28 施設類型別（2020年6月時点） 要介護4または5の割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年	575	44.2	11.7	44.0
超強化型	161	46.1	9.7	45.9
在宅強化型	54	43.9	11.3	42.0
加算型	195	43.2	11.8	43.0
基本型	147	44.0	13.4	43.3
その他型	18	39.9	12.3	43.0
2018年	671	44.1	11.5	44.0
超強化型	187	46.2	9.7	46.0
在宅強化型	66	42.6	11.4	40.0
加算型	234	43.7	11.1	43.3
基本型	166	43.4	13.5	43.9
その他型	18	39.1	11.1	39.4
2019年	671	44.5	11.9	44.2
超強化型	187	46.5	10.1	47.8
在宅強化型	66	43.0	11.5	40.9
加算型	234	44.4	12.3	43.5
基本型	166	43.8	13.0	44.0
その他型	18	36.1	12.2	36.7

図表2-5-29 施設類型別（各年時点） 要介護4または5の割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年	575	44.2	11.7	44.0
在宅強化型	112	47.4	9.6	46.0
加算型	123	43.0	10.9	43.0
従来型	306	43.9	12.5	43.4
2018年	671	44.1	11.5	44.0
超強化型	130	47.2	9.9	47.0
在宅強化型	64	43.4	9.3	42.8
加算型	200	43.6	11.4	43.4
基本型	249	43.5	12.5	44.0
その他型	28	40.4	12.5	40.0
2019年	671	44.5	11.9	44.2
超強化型	182	46.5	10.3	47.6
在宅強化型	54	43.4	11.5	40.8
加算型	217	44.2	12.3	43.0
基本型	198	43.8	12.6	43.9
その他型	20	39.2	13.6	37.5

⑩ 喀痰吸引の実施割合

喀痰吸引の実施割合（2018 年～2019 年の各 7 月～9 月の 3 か月間）の平均は、2018 年が 5.2%、2019 年が 5.9%であった。

図表2-5-30 喀痰吸引の実施割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年	671	5.2	6.1	3.1
2019 年	671	5.9	6.4	4.0

図表2-5-31 施設類型別（2020 年 6 月時点） 喀痰吸引の実施割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年	671	5.2	6.1	3.1
超強化型	187	6.9	6.4	5.9
在宅強化型	66	5.0	5.3	3.7
加算型	234	4.3	5.6	2.2
基本型	166	4.8	6.4	2.5
その他型	18	2.7	4.4	0.0
2019 年	671	5.9	6.4	4.0
超強化型	187	8.1	6.7	7.6
在宅強化型	66	6.2	6.1	4.3
加算型	234	5.2	6.5	2.6
基本型	166	4.7	5.7	2.7
その他型	18	3.0	4.0	1.8

図表2-5-32 施設類型別（各年時点） 喀痰吸引の実施割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年	671	5.2	6.1	3.1
超強化型	130	7.3	6.5	7.1
在宅強化型	64	5.8	6.0	4.0
加算型	200	4.8	6.0	3.0
基本型	249	4.6	5.9	2.4
その他型	28	1.7	3.3	0.0
2019 年	671	5.9	6.4	4.0
超強化型	182	8.0	6.7	7.3
在宅強化型	54	7.0	6.7	5.9
加算型	217	5.3	6.3	3.0
基本型	198	4.7	5.8	2.6
その他型	20	2.7	4.1	0.5

⑪ 経管栄養の実施割合

経管栄養の実施割合（2018 年～2019 年の各 7 月～9 月の 3 か月間）の平均は、2018 年が 5.7%、2019 年が 5.6%であった。

図表2-5-33 経管栄養の実施割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年	671	5.7	5.7	4.6
2019 年	671	5.6	5.8	4.8

図表2-5-34 施設類型別（2020 年 6 月時点） 経管栄養の実施割合

単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年	671	5.7	5.7	4.6
超強化型	187	6.4	5.7	5.7
在宅強化型	66	4.9	4.9	4.3
加算型	234	5.4	5.1	4.3
基本型	166	5.8	6.7	4.0
その他型	18	3.6	4.2	2.5
2019 年	671	5.6	5.8	4.8
超強化型	187	6.2	5.5	5.8
在宅強化型	66	4.7	4.7	3.4
加算型	234	5.4	5.4	4.7
基本型	166	5.9	7.0	4.2
その他型	18	3.9	4.1	3.6

図表2-5-35 施設類型別（各年時点） 経管栄養の実施割合

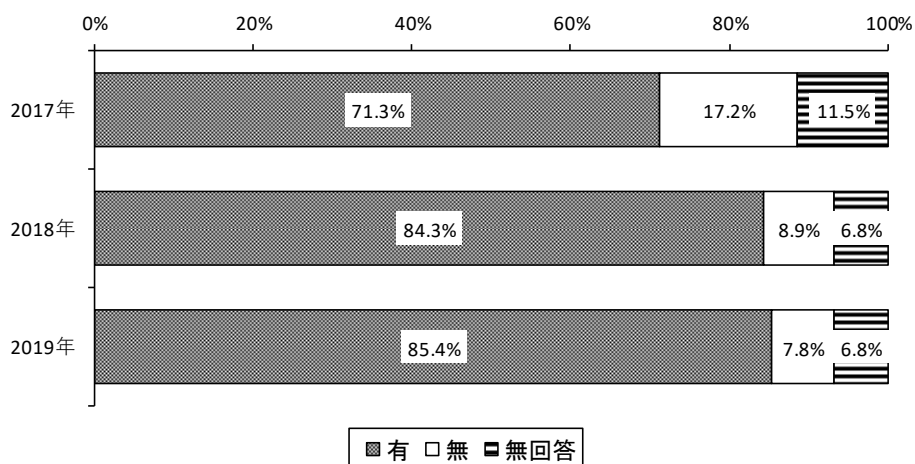
単位：％

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年	671	5.7	5.7	4.6
超強化型	130	6.8	6.1	6.0
在宅強化型	64	4.8	4.7	4.9
加算型	200	5.4	5.0	4.4
基本型	249	5.8	6.2	4.2
その他型	28	3.4	4.0	1.9
2019 年	671	5.6	5.8	4.8
超強化型	182	6.3	5.6	5.9
在宅強化型	54	4.6	4.4	3.5
加算型	217	5.5	5.4	5.0
基本型	198	5.6	6.7	3.9
その他型	20	4.5	4.0	4.3

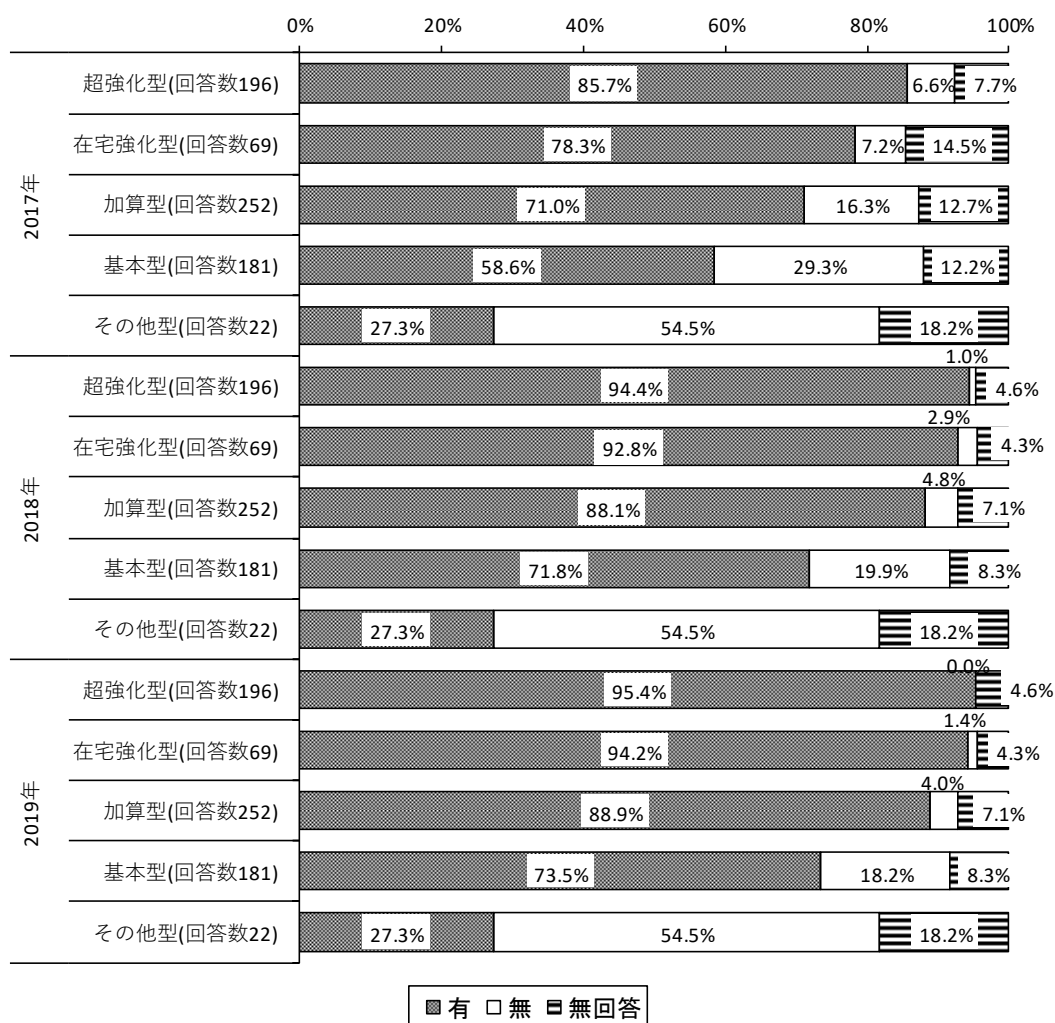
⑫ 退所時指導等の実施

退所時指導等の実施が「有」は2017年が71.3%、2018年が84.3%、2019年が85.4%であった。

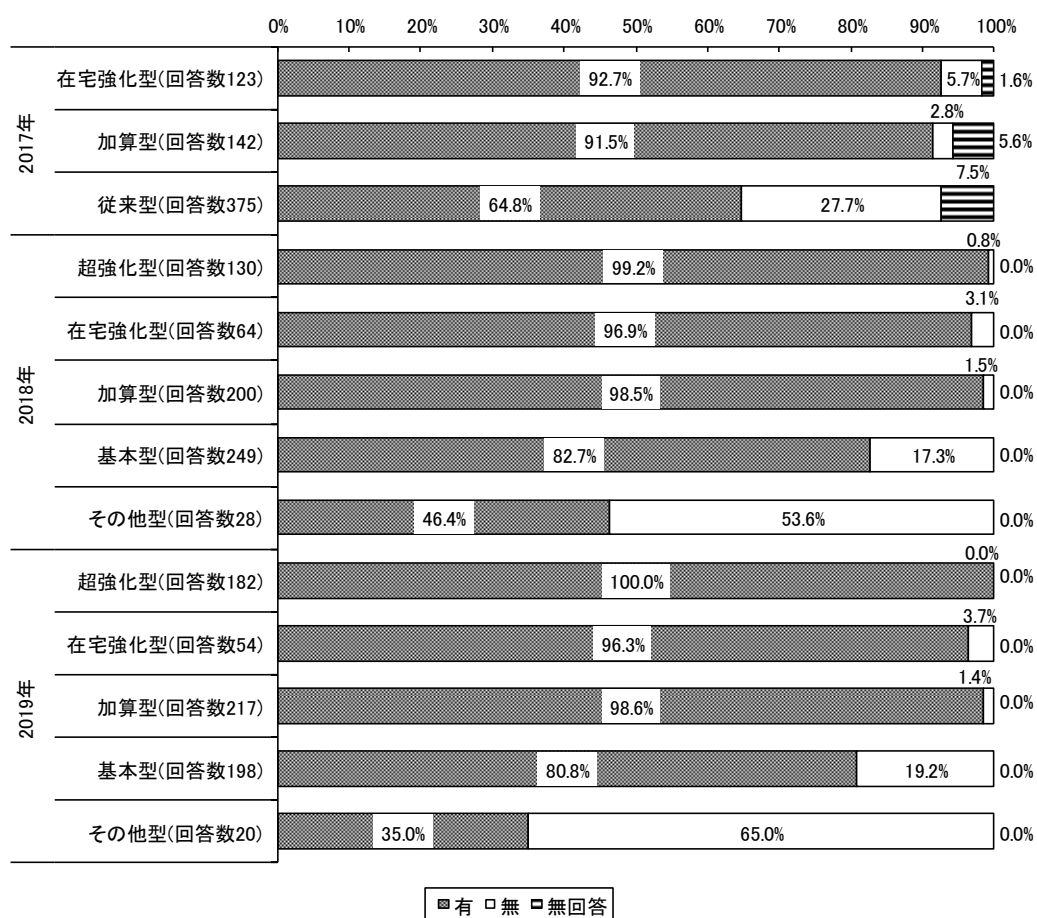
図表2-5-36 退所時指導等の実施状況(回答数 720)



図表2-5-37 施設類型別（2020年6月時点） 退所時指導等の実施状況



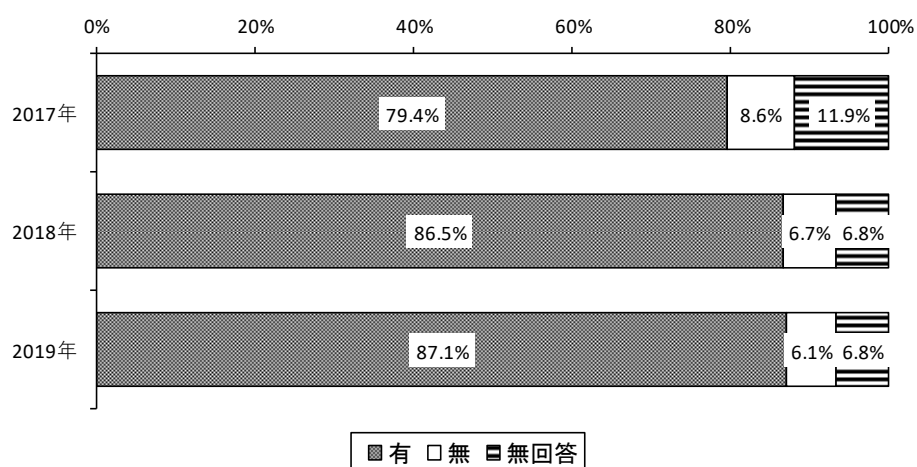
図表2-5-38 施設類型別（各年時点） 退所時指導等の実施状況



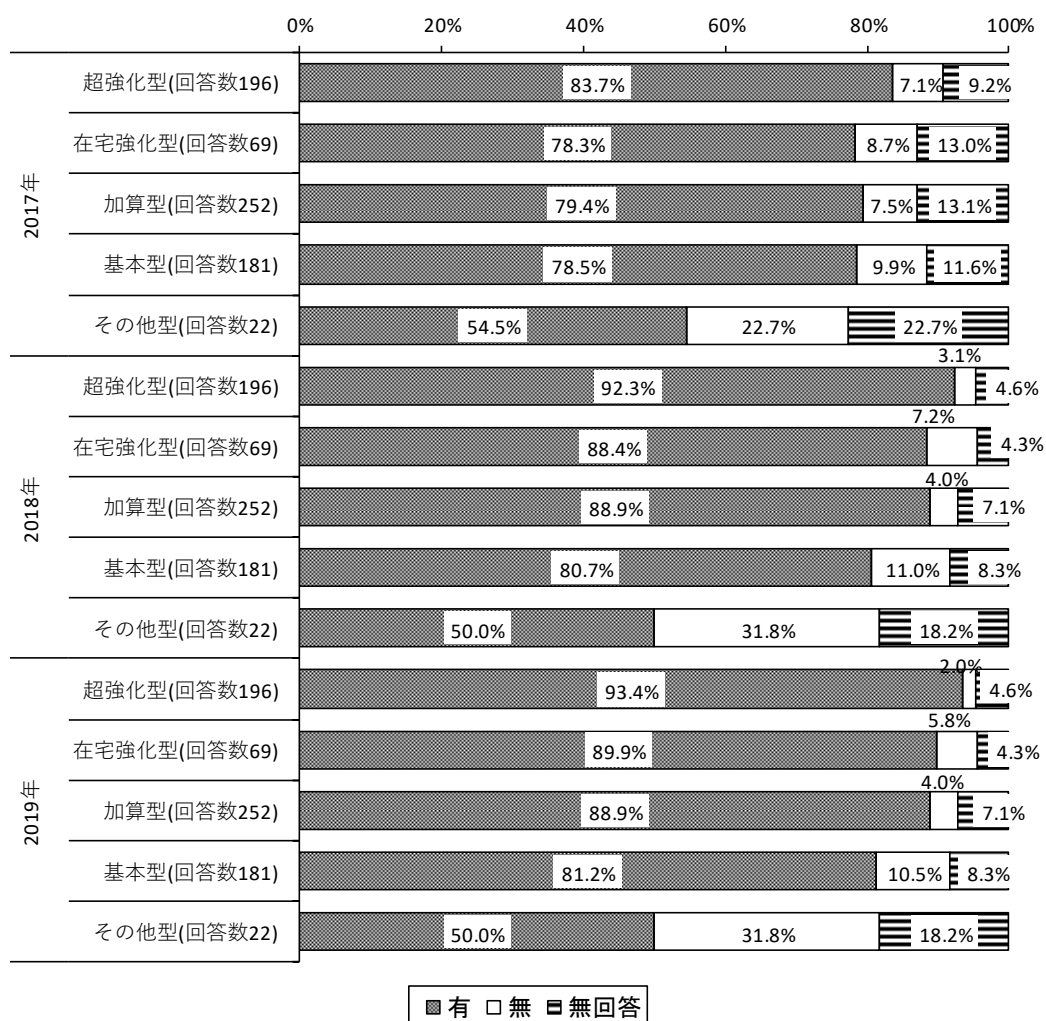
⑬ リハビリテーションマネジメント

リハビリテーションマネジメントの実施状況が「有」は2017年が79.4%、2018年が86.5%、2019年が87.1%であった。

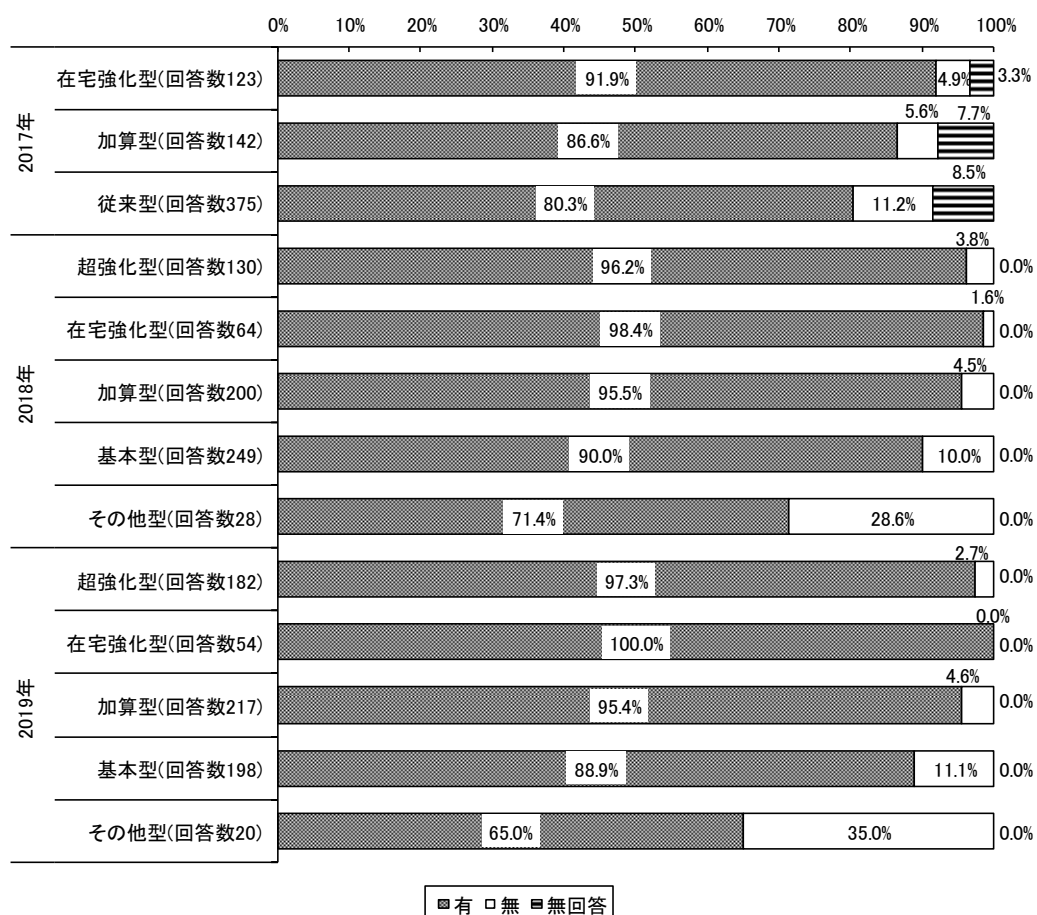
図表2-5-39 リハビリテーションマネジメントの実施状況(回答数 720)



図表2-5-40 施設類型別（2020年6月時点） リハビリテーションマネジメントの実施状況



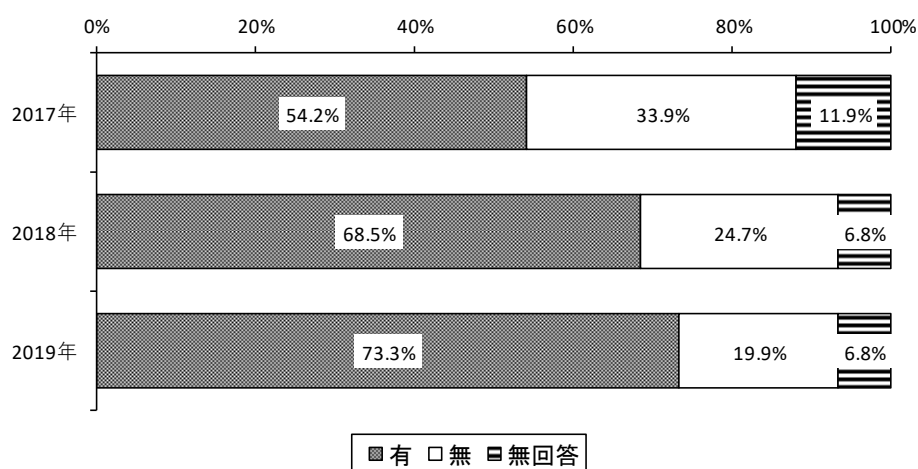
図表2-5-41 施設類型別（各年時点） リハビリテーションマネジメントの実施状況



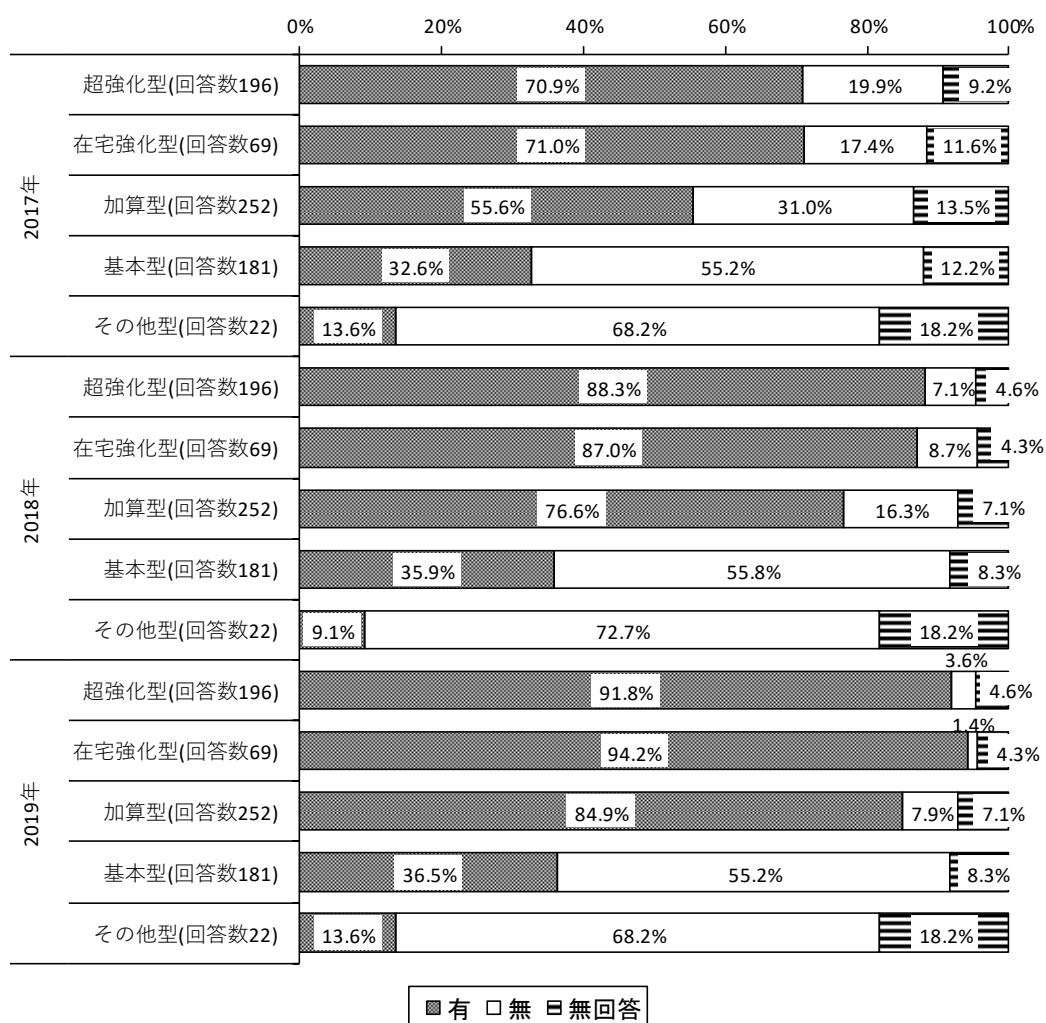
⑭ 地域貢献活動

地域貢献活動が「有」は2017年が54.2%、2018年が68.5%、2019年が73.3%であった。

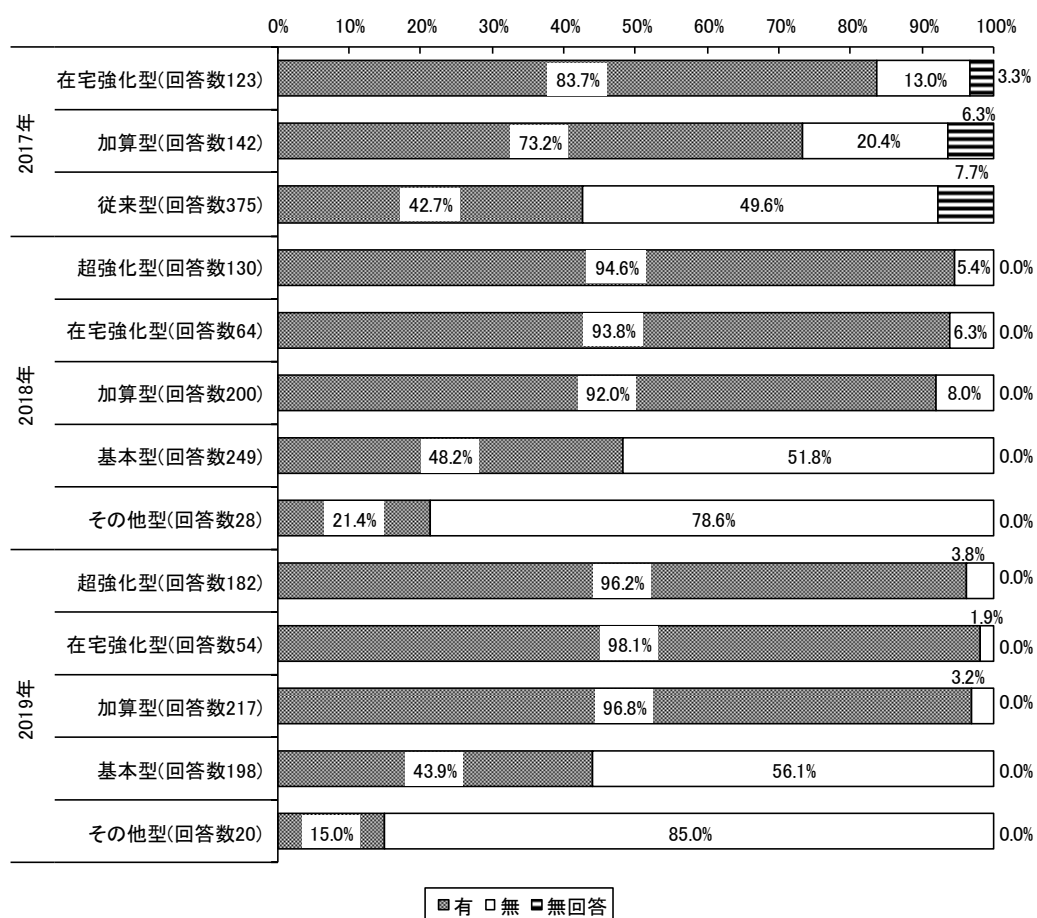
図表2-5-42 地域貢献活動の実施状況(回答数 720)



図表2-5-43 施設類型別（2020年6月時点） 地域貢献活動の実施状況



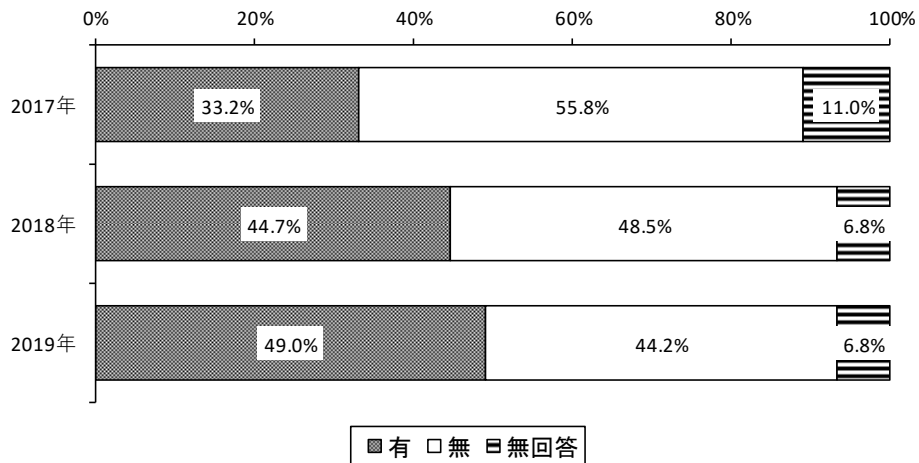
図表2-5-44 施設類型別（各年時点） 地域貢献活動の実施状況



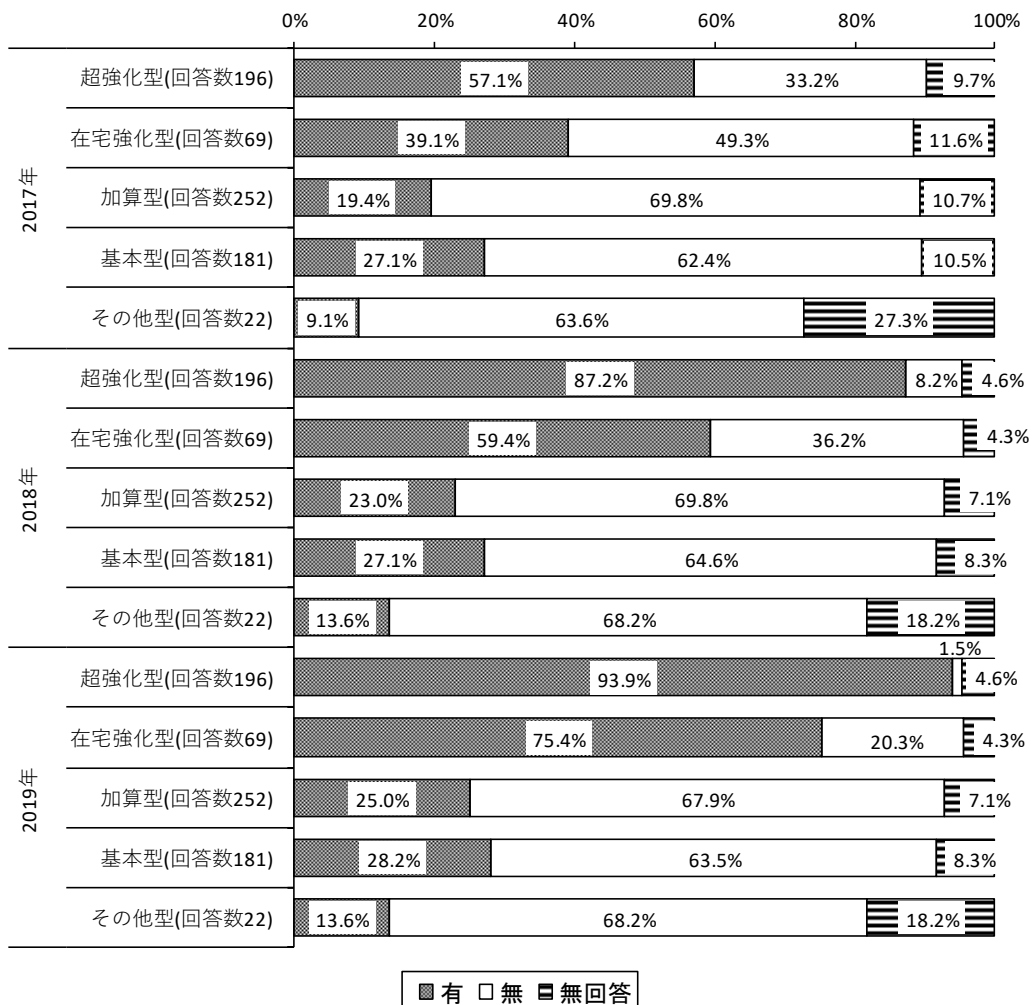
⑮ 充実したリハビリテーション

充実したリハビリテーションの実施状況が「有」は2017年が33.2%、2018年が44.7%、2019年が49.0%であった。

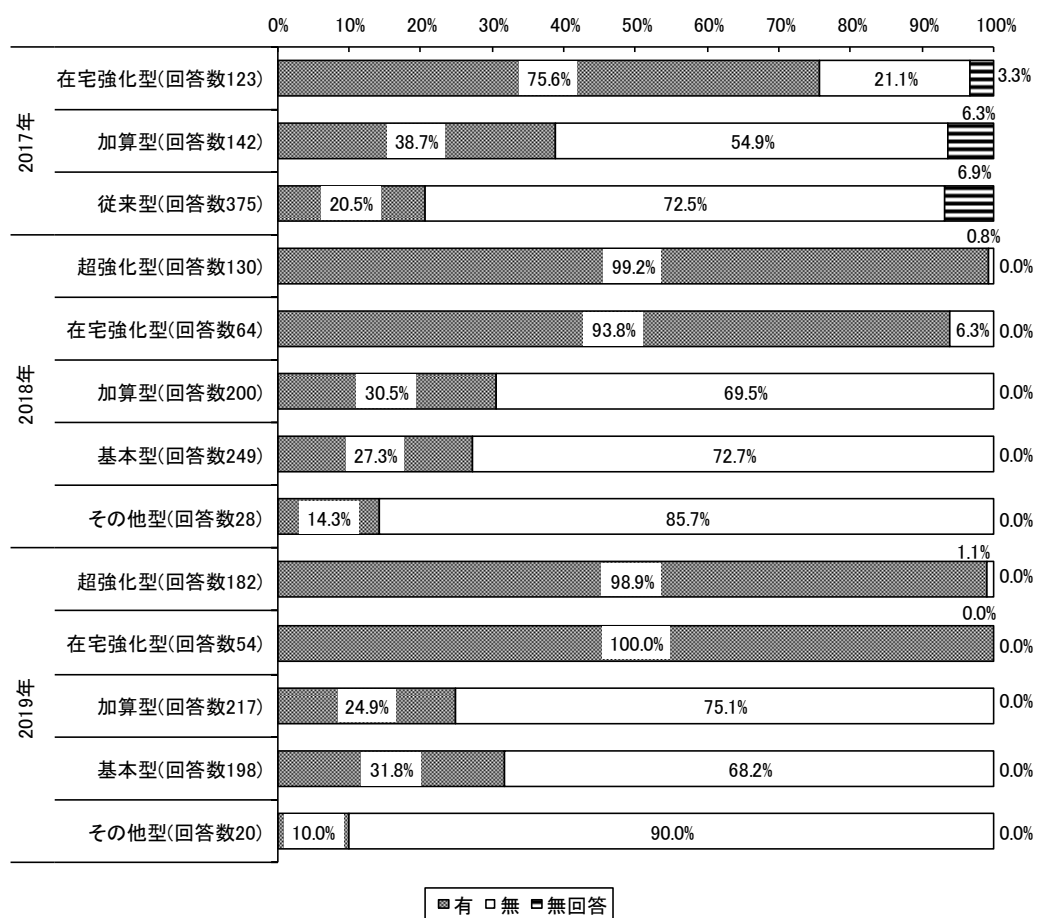
図表2-5-45 充実したリハビリテーションの実施状況(回答数 720)



図表2-5-46 施設類型別（2020年6月時点） 充実したリハビリテーションの実施状況



図表2-5-47 施設類型別（各年時点） 充実したリハビリテーションの実施状況



(2) 2017 年の在宅復帰・在宅療養支援等指標の詳細

① 入所者の延べ入所者数

入所者の延べ入所者数²の平均は、2017年4月が2,418.4人、5月が2,486.6人、6月が2,409.1人、7月が2,501.9人、8月が2,505.5人、9月が2,423.1人であった。

図表2-5-48 入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年4月	640	2,418.4	1,040.0	2,482.5
2017年5月	642	2,486.6	1,063.5	2,558.0
2017年6月	643	2,409.1	1,037.4	2,482.0
2017年7月	646	2,501.9	1,062.0	2,597.0
2017年8月	646	2,505.5	1,065.4	2,617.0
2017年9月	647	2,423.1	1,044.2	2,530.0

② 退所者数

退所者数（退所後、直ちに病院等に入院し、一週間以内に再入所した場合を除く）の平均は2017年4月が8.5人、5月が8.2人、6月が7.8人、7月が7.5人、8月が7.4人、9月が7.9人であった。

図表2-5-49 退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年4月	631	8.5	6.0	7.0
2017年5月	633	8.2	5.6	7.0
2017年6月	635	7.8	5.7	7.0
2017年7月	637	7.5	5.5	6.0
2017年8月	637	7.4	5.2	6.0
2017年9月	637	7.9	5.5	7.0

² 延べ入所者数とは、各月の日々の入所者数を足し上げたもの（短期入所介護を除く）

退所者のうち居宅への退所者数³の平均は 2017 年 4 月が 3.3 人、5 月が 3.0 人、6 月が 2.8 人、7 月が 2.6 人、8 月が 2.4 人、9 月が 3.1 人であった。

図表2-5-50 退所者のうち居宅への退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 4 月	616	3.3	4.0	2.0
2017 年 5 月	621	3.0	3.5	2.0
2017 年 6 月	621	2.8	4.0	2.0
2017 年 7 月	622	2.6	3.8	1.0
2017 年 8 月	622	2.4	3.3	1.0
2017 年 9 月	624	3.1	3.8	2.0

退所者のうち死亡退所者数の平均は 2017 年 4 月から 9 月の全てにおいて 0.6 人であった。

図表2-5-51 退所者のうち死亡退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 4 月	617	0.6	1.3	0.0
2017 年 5 月	621	0.6	1.2	0.0
2017 年 6 月	623	0.6	1.2	0.0
2017 年 7 月	624	0.6	1.2	0.0
2017 年 8 月	621	0.6	1.2	0.0
2017 年 9 月	626	0.6	1.1	0.0

③ 新規入所者数（再入所を含む）

新規入所者数⁴の平均は 2017 年 7 月が 8.0 人、8 月が 7.4 人、9 月が 7.3 人であった。

図表2-5-52 新規入所者数（再入所を含む）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 7 月	635	8.0	6.2	7.0
2017 年 8 月	635	7.4	5.3	7.0
2017 年 9 月	636	7.3	5.2	6.0

³ 入所期間が 1 月超で、退所後 30 日以内（要介護 4・5 の場合は 14 日以内）に居宅生活継続の見込みであることを確認している者。また、「居宅」には病院・診療所、介護保険施設を含まない。

⁴ 当該施設を退所後、直ちに病院等に入院し、一週間以内に再入所した場合を除く。

④ 入所前後訪問指導を行った人数

入所前後訪問指導を行った人数の平均は2017年7月が0.7人、8月が0.6人、9月が0.6人であった。

図表2-5-53 入所前後訪問指導を行った人数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年7月	500	0.7	1.7	0.0
2017年8月	498	0.6	1.4	0.0
2017年9月	499	0.6	1.5	0.0

⑤ 居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数

居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数の平均は2017年7月が1.1人、8月が0.9人、9月が1.2人であった。

図表2-5-54 居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数

単位：人

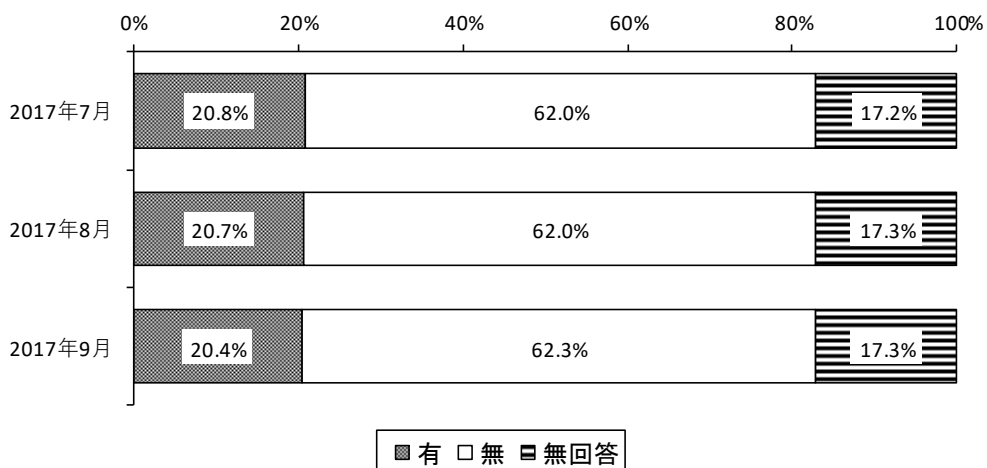
	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017年7月	497	1.1	2.0	0.0
2017年8月	496	0.9	1.6	0.0
2017年9月	499	1.2	2.2	0.0

⑥ 居宅サービスの実績の有無

1) 訪問リハ

訪問リハの実績が「有」は2017年7月が20.8%、8月が20.7%、9月が20.4%であった。

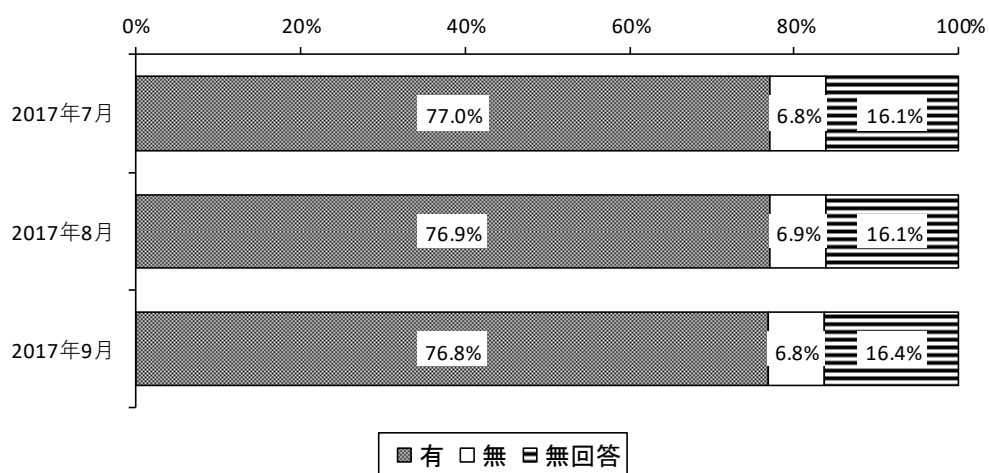
図表2-5-55 居宅サービス（訪問リハ）の実績の有無(回答数 793)



2) 通所リハ

通所リハの実績が「有」は2017年7月が77.0%、8月が76.9%、9月が76.8%であった。

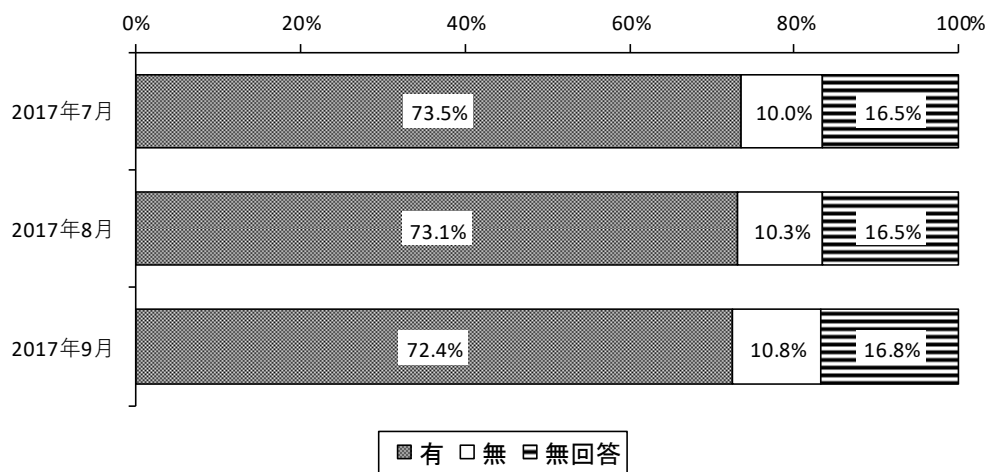
図表2-5-56 居宅サービス（通所リハ）の実績の有無(回答数 793)



3) 短期入所

短期入所の実績が「有」は2017年7月が73.5%、8月が73.1%、9月が72.4%であった。

図表2-5-57 居宅サービス（短期入所）の実績の有無(回答数 793)



⑦ 理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2017 年 7 月から 9 月の全てで 2.1 人であった。

図表2-5-58 理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 7 月	487	2.1	1.5	2.0
2017 年 8 月	489	2.1	1.5	2.0
2017 年 9 月	490	2.1	1.5	2.0

⑧ 作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2017 年 7 月から 9 月の全てで 1.5 人であった。

図表2-5-59 作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 7 月	486	1.5	1.2	1.2
2017 年 8 月	488	1.5	1.2	1.2
2017 年 9 月	488	1.5	1.2	1.3

⑨ 言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）

言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2017 年 7 月から 9 月の全てで 0.3 人であった。

図表2-5-60 言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 7 月	487	0.3	0.5	0.0
2017 年 8 月	489	0.3	0.5	0.0
2017 年 9 月	489	0.3	0.5	0.0

⑩ 支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）

支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2017 年 7 月から 9 月の全てで 1.9 人であった。

図表2-5-61 支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 7 月	505	1.9	0.9	2.0
2017 年 8 月	506	1.9	0.9	2.0
2017 年 9 月	507	1.9	0.9	2.0

⑪ 要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数

要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数の平均は 2017 年 7 月が 1,079.3 人、8 月が 1,076.8 人、9 月が 1,056.3 人であった。

図表2-5-62 要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2017 年 7 月	575	1,079.3	619.6	1,067.0
2017 年 8 月	574	1,076.8	613.4	1,052.5
2017 年 9 月	577	1,056.3	650.4	1,009.0

(3) 2018 年の在宅復帰・在宅療養支援等指標の詳細

① 入所者の延べ入所者数

入所者の延べ入所者数⁵の平均は、2018 年 4 月が 2,418.4 人、5 月が 2,479.6 人、6 月が 2,399.3 人、7 月が 2,506.0 人、8 月が 2,528.5 人、9 月が 2,438.1 人であった。

図表2-5-63 入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 4 月	734	2,418.4	1,022.3	2,527.0
2018 年 5 月	736	2,479.6	1,046.4	2,585.0
2018 年 6 月	738	2,399.3	1,018.4	2,492.5
2018 年 7 月	743	2,506.0	1,077.9	2,581.0
2018 年 8 月	745	2,528.5	1,081.0	2,617.0
2018 年 9 月	746	2,438.1	1,059.7	2,537.5

② 退所者数

退所者数（退所後、直ちに病院等に入院し、一週間以内に再入所した場合を除く）の平均は 2018 年 4 月が 8.3 人、5 月が 8.2 人、6 月が 7.8 人、7 月が 7.7 人、8 月が 7.5 人、9 月が 7.8 人であった。

図表2-5-64 退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 4 月	741	8.3	5.7	7.0
2018 年 5 月	742	8.2	5.5	7.0
2018 年 6 月	743	7.8	5.3	7.0
2018 年 7 月	746	7.7	5.1	7.0
2018 年 8 月	747	7.5	5.1	7.0
2018 年 9 月	748	7.8	5.7	6.0

⁵ 延べ入所者数とは、各月の日々の入所者数を足し上げたもの（短期入所療養介護を除く）

退所者のうち居宅への退所者数⁶の平均は 2018 年 4 月が 3.3 人、5 月が 3.1 人、6 月が 2.9 人、7 月が 2.6 人、8 月が 2.5 人、9 月が 3.2 人であった。

図表2-5-65 退所者のうち居宅への退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 4 月	736	3.3	3.7	2.0
2018 年 5 月	735	3.1	3.6	2.0
2018 年 6 月	737	2.9	3.3	2.0
2018 年 7 月	740	2.6	3.1	2.0
2018 年 8 月	744	2.5	3.0	2.0
2018 年 9 月	742	3.2	3.7	2.0

退所者のうち死亡退所者数の平均は 2018 年 4 月が 0.7 人、5 月が 0.7 人、6 月が 0.6 人、7 月が 0.7 人、8 月が 0.6 人、9 月が 0.7 人であった。

図表2-5-66 退所者のうち死亡退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 4 月	722	0.7	1.1	0.0
2018 年 5 月	727	0.7	1.1	0.0
2018 年 6 月	729	0.6	1.2	0.0
2018 年 7 月	735	0.7	1.2	0.0
2018 年 8 月	735	0.6	1.0	0.0
2018 年 9 月	737	0.7	1.2	0.0

③ 新規入所者数（再入所を含む）

新規入所者数⁷の平均は 2018 年 7 月が 8.4 人、8 月が 7.7 人、9 月が 7.1 人であった。

図表2-5-67 新規入所者数（再入所を含む）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	750	8.4	6.3	7.0
2018 年 8 月	749	7.7	5.4	7.0
2018 年 9 月	752	7.1	5.4	6.0

⁶ 入所期間が 1 月超で、退所後 30 日以内（要介護 4・5 の場合は 14 日以内）に居宅生活継続の見込みであることを確認している者。また、「居宅」には病院・診療所、介護保険施設を含まない。

⁷ 当該施設を退所後、直ちに病院等に入院し、一週間以内に再入所した場合を除く。

④ 入所前後訪問指導を行った人数

入所前後訪問指導を行った人数の平均は2018年7月が2.6人、8月が2.3人、9月が2.1人であった。

図表2-5-68 入所前後訪問指導を行った人数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018年7月	730	2.6	3.2	2.0
2018年8月	731	2.3	2.8	1.0
2018年9月	735	2.1	2.5	1.0

⑤ 居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数

居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数の平均は2018年7月が1.8人、8月が1.8人、9月が2.1人であった。

図表2-5-69 居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数

単位：人

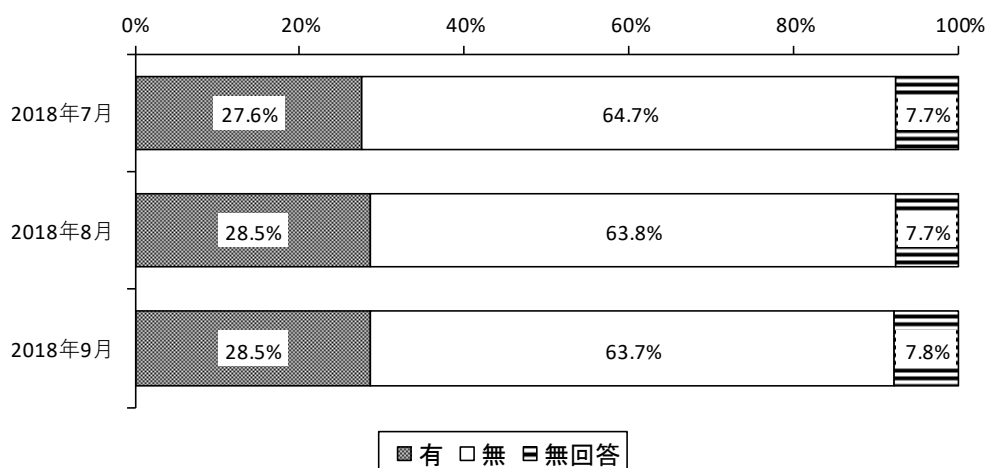
	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018年7月	724	1.8	2.5	1.0
2018年8月	725	1.8	2.4	1.0
2018年9月	729	2.1	2.7	1.0

⑥ 居宅サービスの実績の有無

1) 訪問リハ

訪問リハの実績が「有」は2018年7月が27.6%、8月が28.5%、9月が28.5%であった。

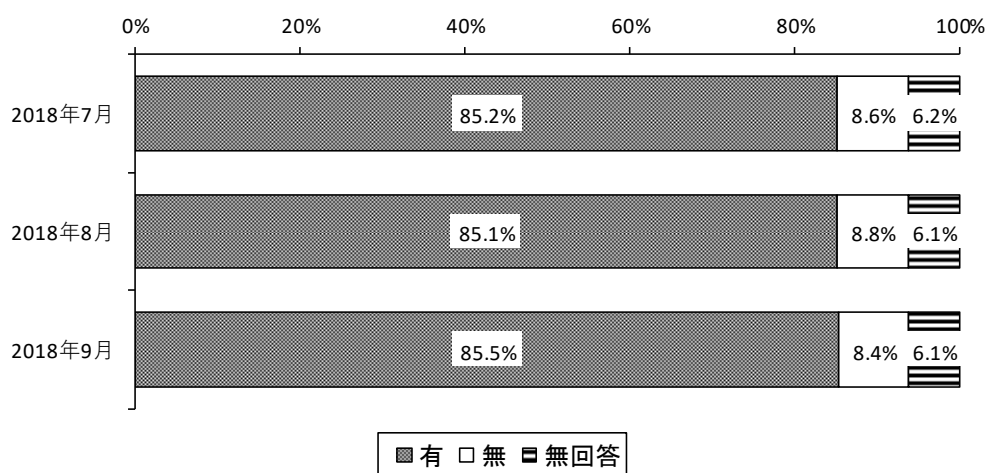
図表2-5-70 居宅サービス（訪問リハ）の実績の有無(回答数 793)



2) 通所リハ

通所リハの実績が「有」は2018年7月が85.2%、8月が85.1%、9月が85.5%であった。

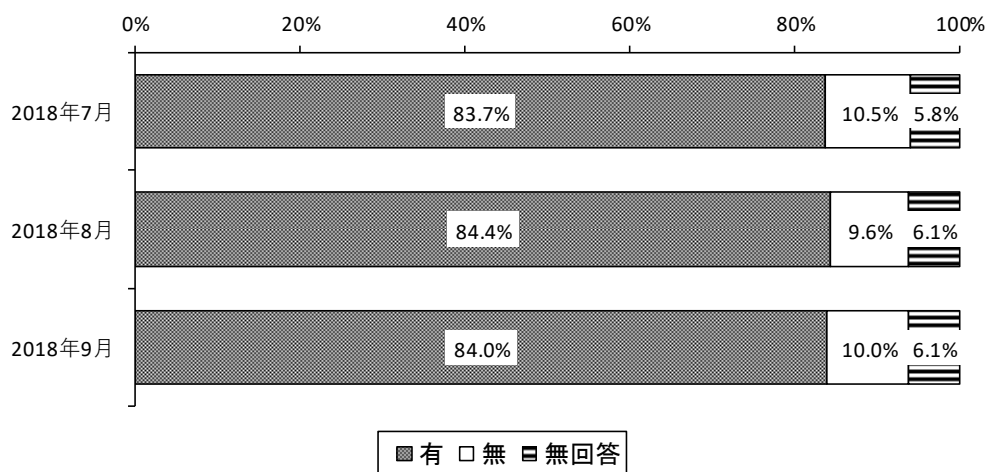
図表2-5-71 居宅サービス（通所リハ）の実績の有無(回答数 793)



3) 短期入所

短期入所の実績が「有」は2018年7月が83.7%、8月が84.4%、9月が84.0%であった。

図表2-5-72 居宅サービス（短期入所）の実績の有無(回答数 793)



⑦ 理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2018 年 7 月から 9 月の全てで 2.4 人であった。

図表2-5-73 理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	653	2.4	1.7	2.0
2018 年 8 月	653	2.4	1.7	2.0
2018 年 9 月	654	2.4	1.7	2.0

⑧ 作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2018 年 7 月から 9 月の全てで 1.6 人であった。

図表2-5-74 作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	640	1.6	1.3	1.4
2018 年 8 月	639	1.6	1.4	1.3
2018 年 9 月	640	1.6	1.3	1.3

⑨ 言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）

言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2018 年 7 月から 9 月の全てで 0.3 人であった。

図表2-5-75 言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	643	0.3	0.5	0.0
2018 年 8 月	643	0.3	0.5	0.0
2018 年 9 月	643	0.3	0.5	0.0

⑩ 支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）

支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2018 年 7 月が 2.3 人、8 月が 2.3 人、9 月が 2.3 人であった。

図表2-5-76 支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	704	2.3	1.2	2.1
2018 年 8 月	704	2.3	1.1	2.1
2018 年 9 月	704	2.3	1.1	2.1

⑪ 要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数

要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数の平均は 2018 年 7 月が 1,068.7 人、8 月が 1,070.7 人、9 月が 1,040.3 人であった。

図表2-5-77 要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	739	1,068.7	629.5	1,052.0
2018 年 8 月	739	1,070.7	629.5	1,063.0
2018 年 9 月	740	1,040.3	636.9	1,017.0

⑫ 喀痰吸引を実施した入所者の延べ入所者数

喀痰吸引を実施した入所者の延べ入所者数の平均は 2018 年 7 月が 130.7 人、8 月が 135.5 人、9 月が 134.5 人であった。

図表2-5-78 喀痰吸引を実施した入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018 年 7 月	676	130.7	203.1	62.0
2018 年 8 月	678	135.5	211.4	62.0
2018 年 9 月	679	134.5	207.7	62.0

⑬ 経管栄養を実施した入所者の延べ入所者数

経管栄養を実施した入所者の延べ入所者数の平均は2018年7月が146.3人、8月が147.8人、9月が142.8人であった。

図表2-5-79 経管栄養を実施した入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2018年7月	699	146.3	176.0	93.0
2018年8月	702	147.8	178.7	93.0
2018年9月	703	142.8	172.7	90.0

(4) 2019年の在宅復帰・在宅療養支援等指標の詳細

① 入所者の延べ入所者数

入所者の延べ入所者数⁸の平均は、2019年4月が2,414.6人、5月が2,470.5人、6月が2,406.6人、7月が2,509.4人、8月が2,526.4人、9月が2,430.6人であった。

図表2-5-80 入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019年4月	760	2,414.6	1,046.9	2,473.0
2019年5月	760	2,470.5	1,063.8	2,509.5
2019年6月	761	2,406.6	1,041.4	2,462.0
2019年7月	765	2,509.4	1,068.9	2,579.0
2019年8月	765	2,526.4	1,068.9	2,629.0
2019年9月	765	2,430.6	1,038.2	2,504.0

⁸ 延べ入所者数とは、各月の日々の入所者数を足し上げたもの（短期入所療養介護を除く）

② 退所者数

退所者数（退所後、直ちに病院等に入院し、一週間以内に再入所した場合を除く）の平均は 2019 年 4 月が 8.8 人、5 月が 8.3 人、6 月が 7.9 人、7 月が 7.8 人、8 月が 7.7 人、9 月が 8.4 人であった。

図表2-5-81 退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 4 月	767	8.8	5.8	8.0
2019 年 5 月	768	8.3	5.4	7.0
2019 年 6 月	769	7.9	5.1	7.0
2019 年 7 月	772	7.8	5.2	7.0
2019 年 8 月	772	7.7	5.2	6.5
2019 年 9 月	772	8.4	5.6	7.0

退所者のうち居宅への退所者数⁹の平均は 2019 年 4 月が 3.4 人、5 月が 3.2 人、6 月が 2.9 人、7 月が 2.6 人、8 月が 2.7 人、9 月が 3.5 人であった。

図表2-5-82 退所者のうち居宅への退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 4 月	764	3.4	3.7	2.0
2019 年 5 月	764	3.2	3.5	2.0
2019 年 6 月	763	2.9	3.2	2.0
2019 年 7 月	764	2.6	2.9	2.0
2019 年 8 月	765	2.7	3.0	2.0
2019 年 9 月	767	3.5	3.8	2.0

退所者のうち死亡退所者数の平均は 2019 年 4 月が 0.8 人、5 月が 0.7 人、6 月が 0.7 人、7 月が 0.7 人、8 月が 0.7 人、9 月が 0.7 人であった。

図表2-5-83 退所者のうち死亡退所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 4 月	749	0.8	1.5	0.0
2019 年 5 月	751	0.7	1.2	0.0
2019 年 6 月	753	0.7	1.2	0.0
2019 年 7 月	757	0.7	1.3	0.0
2019 年 8 月	758	0.7	1.3	0.0
2019 年 9 月	756	0.7	1.3	0.0

⁹ 入所期間が 1 月超で、退所後 30 日以内（要介護 4・5 の場合は 14 日以内）に居宅生活継続の見込みであることを確認している者。また、「居宅」には病院・診療所、介護保険施設を含まない。

③ 新規入所者数（再入所を含む）

新規入所者数¹⁰の平均は2019年7月が8.9人、8月が7.7人、9月が7.5人であった。

図表2-5-84 新規入所者数（再入所を含む）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019年7月	774	8.9	6.4	7.0
2019年8月	774	7.7	5.4	7.0
2019年9月	775	7.5	5.2	7.0

④ 入所前後訪問指導を行った人数

入所前後訪問指導を行った人数の平均は2019年7月が3.3人、8月が2.7人、9月が2.7人であった。

図表2-5-85 入所前後訪問指導を行った人数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019年7月	764	3.3	3.3	2.0
2019年8月	765	2.7	2.8	2.0
2019年9月	765	2.7	2.8	2.0

⑤ 居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数

居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数の平均は2019年7月が2.0人、8月が1.9人、9月が2.4人であった。

図表2-5-86 居宅への退所者のうち、退所前後訪問指導を行った人数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019年7月	758	2.0	2.4	1.0
2019年8月	758	1.9	2.3	1.0
2019年9月	759	2.4	2.8	2.0

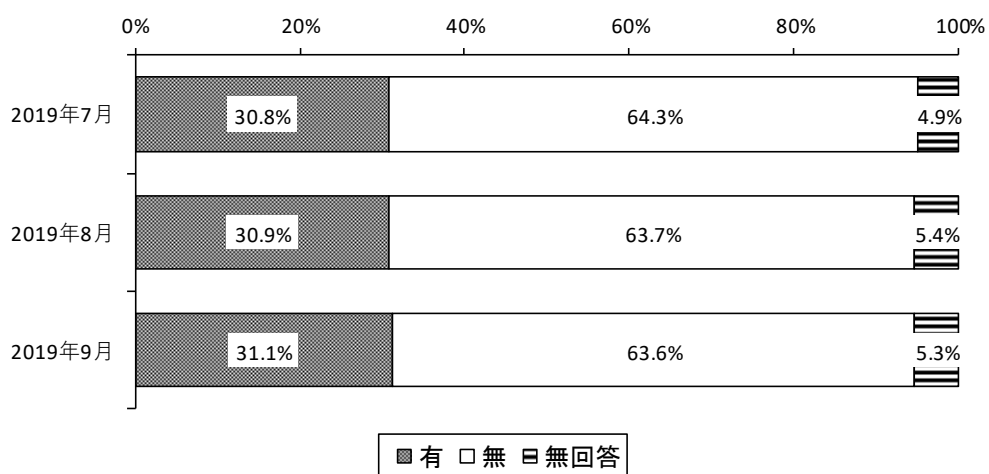
¹⁰ 当該施設を退所後、直ちに病院等に入院し、一週間以内に再入所した場合を除く。

⑥ 居宅サービスの実績の有無

1) 訪問リハ

訪問リハの実績が「有」は2019年7月が30.8%、8月が30.9%、9月が31.1%であった。

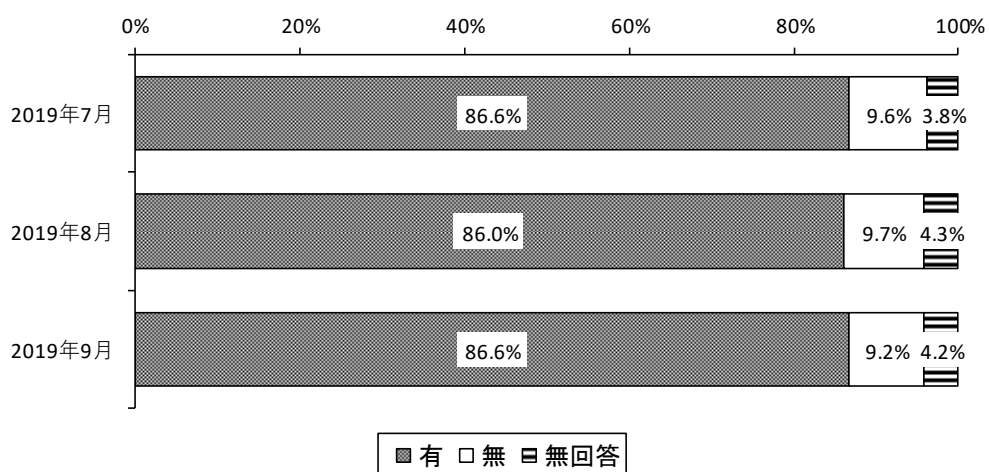
図表2-5-87 居宅サービス（訪問リハ）の実績の有無(回答数 793)



2) 通所リハ

通所リハの実績が「有」は2019年7月が86.6%、8月が86.0%、9月が86.6%であった。

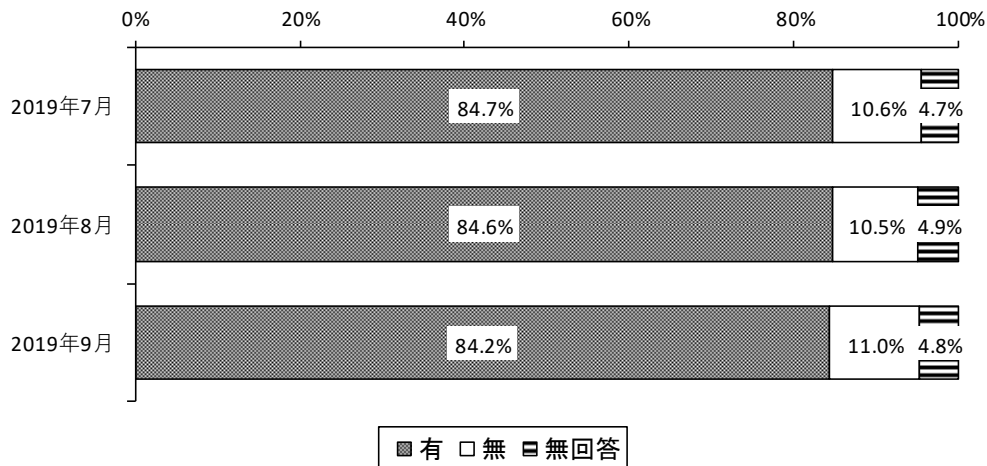
図表2-5-88 居宅サービス（通所リハ）の実績の有無(回答数 793)



3) 短期入所

短期入所の実績が「有」は2019年7月が84.7%、8月が84.6%、9月が84.2%であった。

図表2-5-89 居宅サービス（短期入所）の実績の有無(回答数 793)



⑦ 理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は2019年7月から9月の全てで2.5人であった。

図表2-5-90 理学療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 7 月	676	2.5	1.8	2.1
2019 年 8 月	677	2.5	1.8	2.2
2019 年 9 月	676	2.5	1.8	2.1

⑧ 作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は2019年7月から9月の全てで1.7人であった。

図表2-5-91 作業療法士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 7 月	664	1.7	1.4	1.5
2019 年 8 月	665	1.7	1.4	1.4
2019 年 9 月	664	1.7	1.4	1.4

⑨ 言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）

言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2019 年 7 月から 9 月の全てで 0.4 人であった。

図表2-5-92 言語聴覚士の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 7 月	666	0.4	0.6	0.0
2019 年 8 月	667	0.4	0.6	0.0
2019 年 9 月	667	0.4	0.6	0.0

⑩ 支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）

支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）の平均は 2019 年 7 月から 9 月の全てで 2.4 人であった。

図表2-5-93 支援相談員の配置数（利用者 100 人あたり）

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 7 月	738	2.4	1.1	2.2
2019 年 8 月	738	2.4	1.1	2.2
2019 年 9 月	738	2.4	1.1	2.2

⑪ 要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数

要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数の平均は 2019 年 7 月が 1,062.5 人、8 月が 1,068.7 人、9 月が 1,035.6 人であった。

図表2-5-94 要介護 4 又は 5 に該当する延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019 年 7 月	768	1,062.5	635.0	1,046.5
2019 年 8 月	769	1,068.7	635.5	1,047.0
2019 年 9 月	770	1,035.6	620.3	1,022.5

⑫ 喀痰吸引を実施した入所者の延べ入所者数

喀痰吸引を実施した入所者の延べ入所者数の平均は2019年7月が149.0人、8月が149.6人、9月が150.4人であった。

図表2-5-95 喀痰吸引を実施した入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019年7月	725	149.0	222.6	66.0
2019年8月	725	149.6	220.0	68.0
2019年9月	725	150.4	223.0	69.0

⑬ 経管栄養を実施した入所者の延べ入所者数

経管栄養を実施した入所者の延べ入所者数の平均は2019年7月が139.8人、8月が137.7人、9月が133.7人であった。

図表2-5-96 経管栄養を実施した入所者の延べ入所者数

単位：人

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
2019年7月	744	139.8	167.4	93.0
2019年8月	744	137.7	163.5	93.0
2019年9月	744	133.7	161.1	90.0

第3節 介護老人保健施設退所者調査の結果

1. 退所者の基本情報

(1) 年齢

退所者の平均年齢は 86.2 歳であった。

図表3-1-1 退所者の年齢

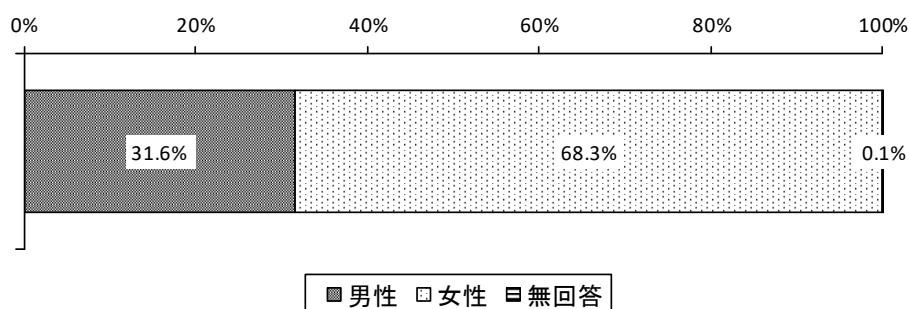
単位：歳

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	1,053	86.2	7.9	87.0
超強化型	391	86.3	8.1	87.0
在宅強化型	98	85.7	8.3	87.0
加算型	357	86.4	7.2	87.0
基本型	179	85.7	8.6	87.0
その他型	28	87.1	7.5	88.5

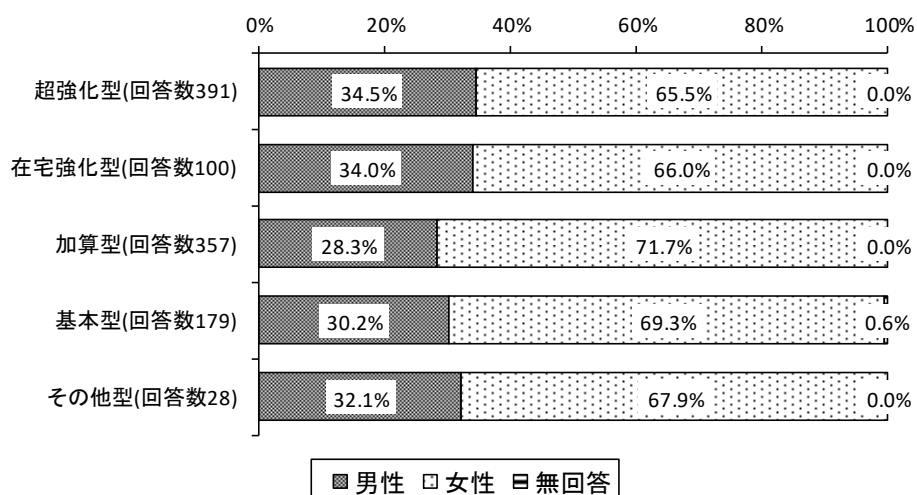
(2) 性別

性別は「男性」が 31.6%、「女性」が 68.3%であった。

図表3-1-2 性別(回答数 1,055)



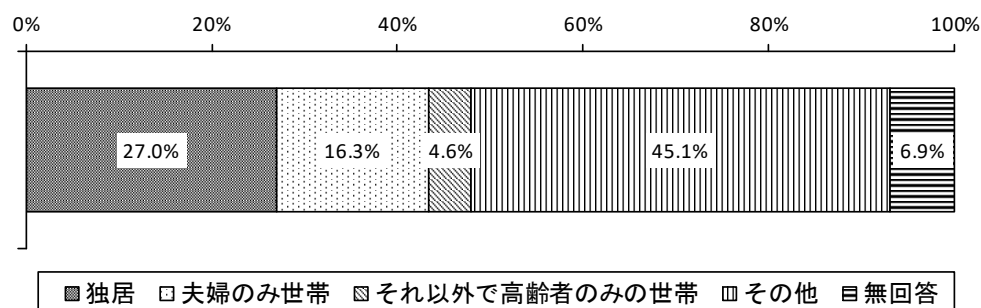
図表3-1-3 施設類型別 性別



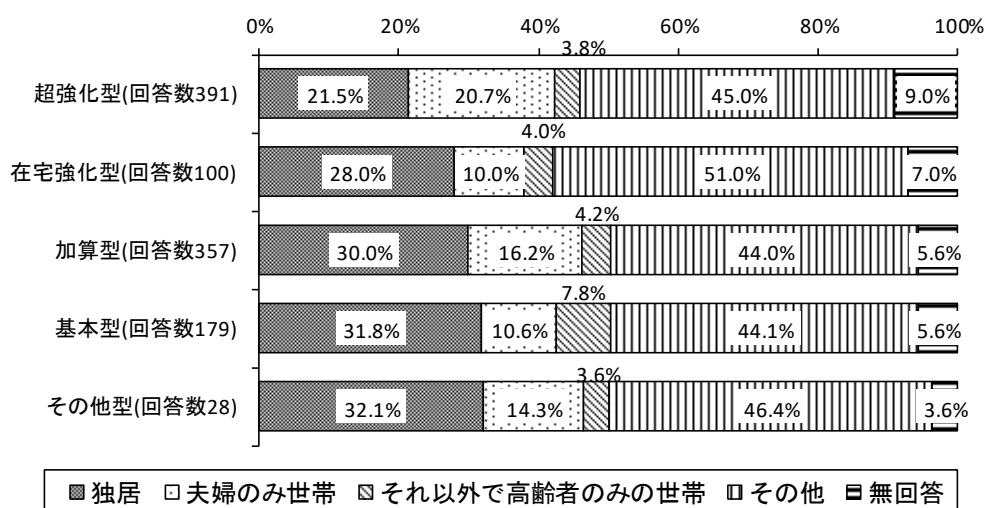
(3) 世帯構成

退所時点での世帯構成は「独居」が27.0%であった。

図表3-1-4 世帯構成(回答数 1,055)



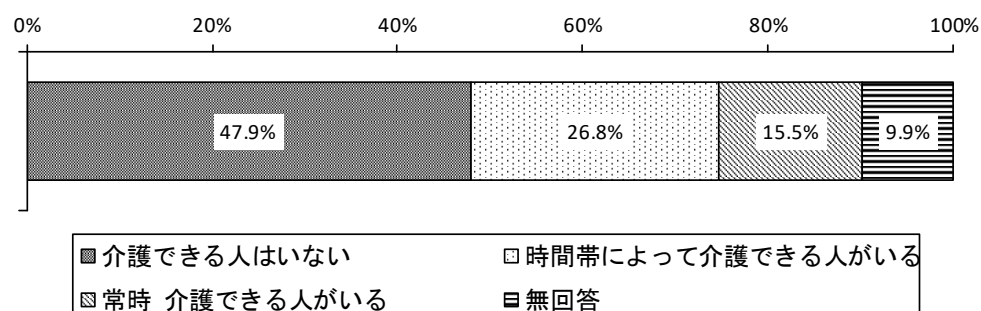
図表3-1-5 施設類型別 世帯構成



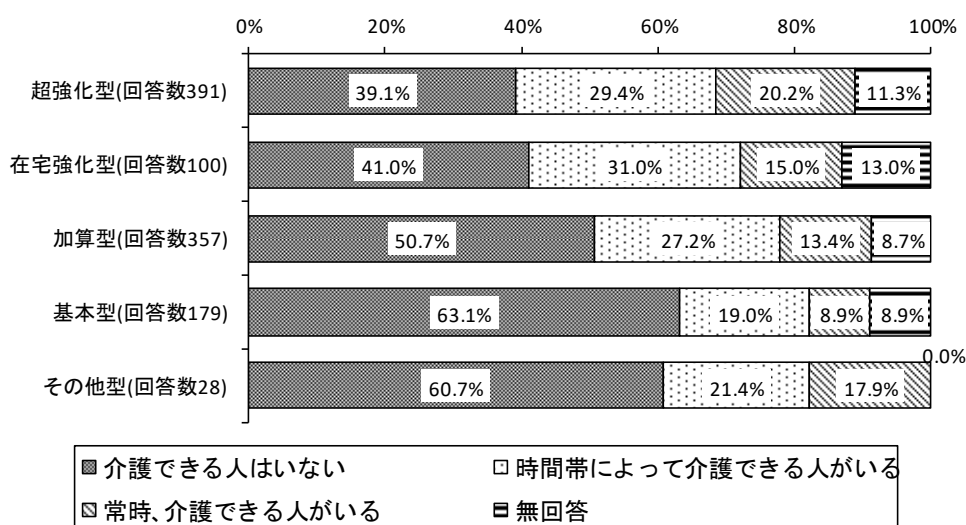
(4) 介護力

退所時点の介護力は「介護できる人はいない」が47.9%であり、「時間帯によって介護できる人がある」が26.8%であった。

図表3-1-6 介護力(回答数 1,055)

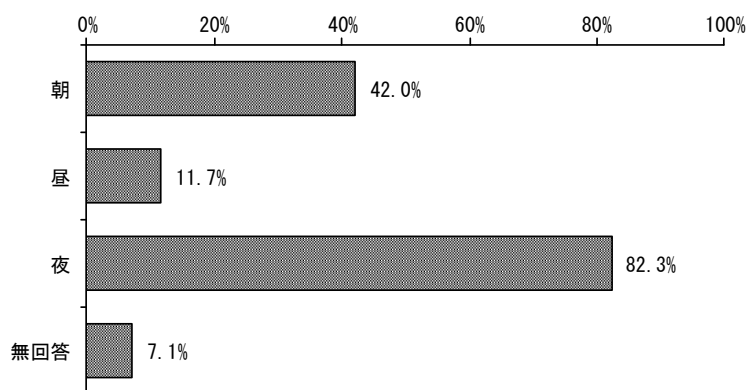


図表3-1-7 施設類型別 介護力

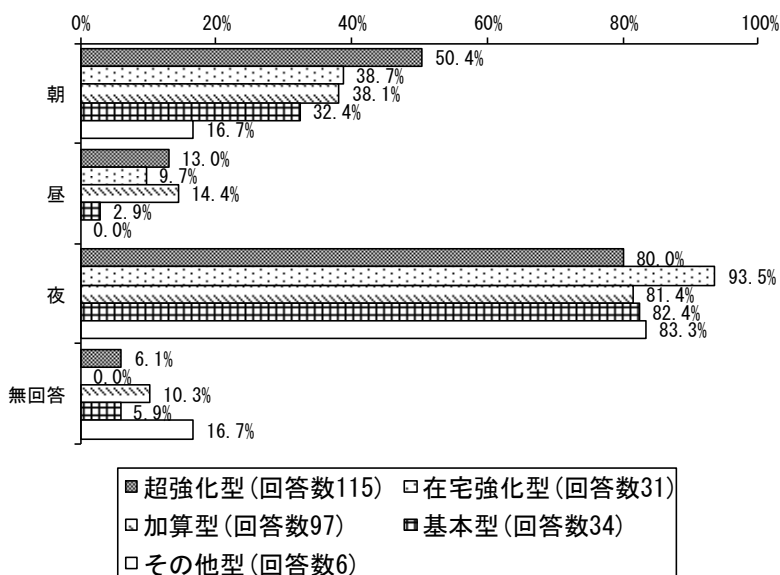


「時間帯によって介護できる人がある」の場合、介護できる人がある時間帯では「夜」が 82.3%であり、「朝」が 42.0%であった。

図表3-1-8 介護できる時間帯（複数回答）(回答数 283)



図表3-1-9 施設類型別 介護できる時間帯（複数回答）



(5) 入所期間

退所者の入所期間の平均は 328.2 日であった。

図表3-1-10 退所者の入所期間

単位：日

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	1,047	328.2	520.3	151.0
超強化型	383	227.1	331.0	131.0
在宅強化型	100	231.3	260.7	135.5
加算型	357	357.4	501.2	173.0
基本型	179	494.0	753.9	245.0
その他型	28	624.3	1079.8	224.5

図表3-1-11 入所直前の居所別 退所者の入所期間

単位：日

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	1,047	328.2	520.3	151.0
本人の家	290	325.0	666.0	121.0
病院	635	315.6	422.5	154.0
診療所	13	217.5	231.7	185.0
他の老人保健施設	21	761.7	959.3	380.0
特別養護老人ホーム	8	321.9	367.1	148.5
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅	31	255.3	261.4	192.0
軽費老人ホーム・ケアハウス	8	515.8	487.0	367.0
認知症対応型共同生活介護	4	376.5	327.1	313.5
その他	30	252.1	365.2	129.0

(注) 入所直前の居所が「養護老人ホーム」である退所者は1名であったため、表記していない。

図表3-1-12 退所先別 退所者の入所期間

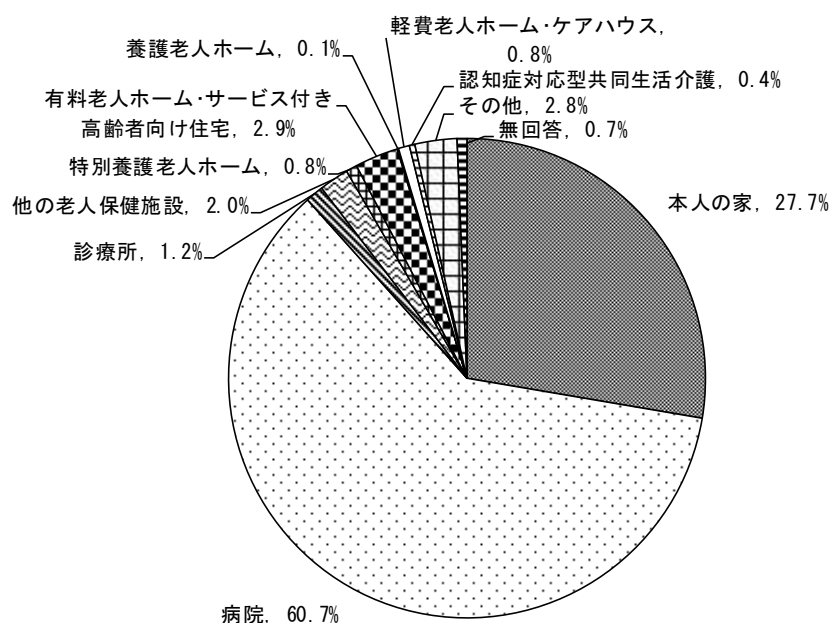
単位：日

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	1,047	328.2	520.3	151.0
本人の家	319	146.3	145.0	108.0
病院	358	386.3	555.4	193.5
診療所	5	85.2	111.0	40.0
他の老人保健施設	25	304.0	390.8	121.0
特別養護老人ホーム	111	364.0	369.6	225.0
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅	91	269.2	365.8	155.0
養護老人ホーム	6	802.5	627.4	719.0
軽費老人ホーム・ケアハウス	6	326.3	186.5	371.5
認知症対応型共同生活介護	23	327.3	657.4	137.0
死亡	90	744.8	1010.4	482.0
その他	12	341.8	569.8	155.5

(6) 入所直前の居所

入所直前の居所は「病院」が 60.7%であり、「本人の家（賃貸、家族の家を含む）」が 27.7%であった。

図表3-1-13 入所直前の居所(回答数 1,055)

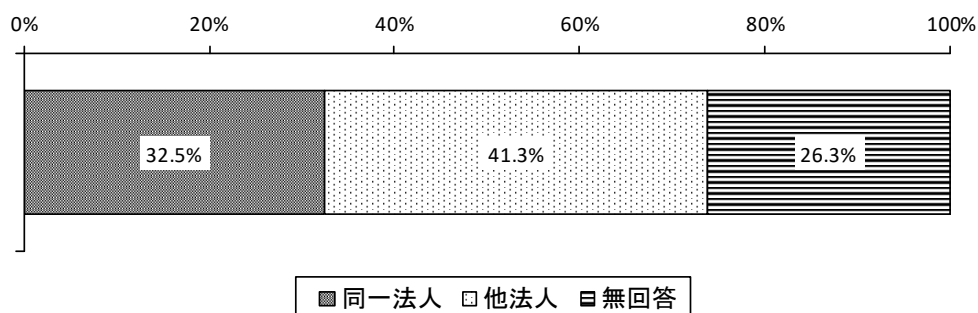


図表3-1-14 施設類型別 入所直前の居所

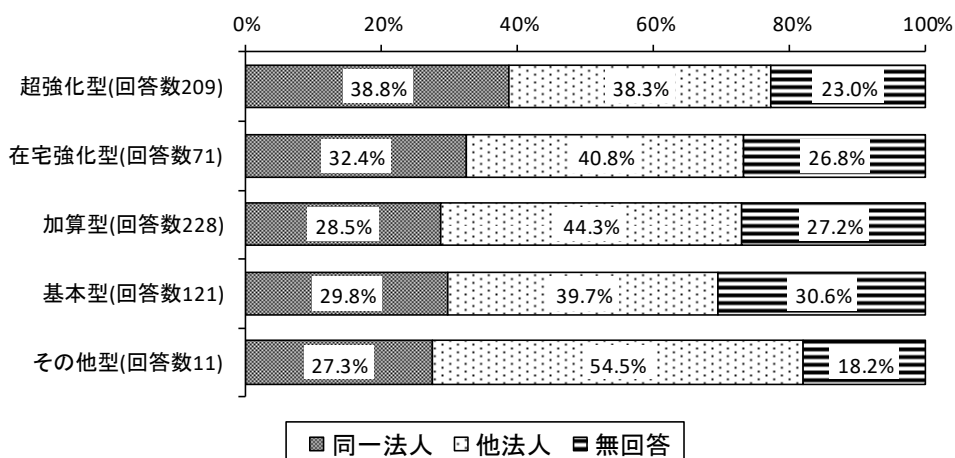
		合計	Q6 入所直前の居所										
			本人の家	病院	診療所	他の老人 保健施設	特別養護 老人ホーム	有料老人 ホーム・ サービス 付き高齢 者向け住 宅	養護老人 ホーム	軽費老人 ホーム・ ケアハウ ス	認知症対 応型共同 生活介護	その他	無回答
全体		1,055 100.0%	292 27.7%	640 60.7%	13 1.2%	21 2.0%	8 0.8%	31 2.9%	1 0.1%	8 0.8%	4 0.4%	30 2.8%	7 0.7%
施設類型	超強化型	391 100.0%	133 34.0%	209 53.5%	5 1.3%	3 0.8%	2 0.5%	21 5.4%	0 0.0%	4 1.0%	0 0.0%	9 2.3%	5 1.3%
	在宅強化型	100 100.0%	24 24.0%	71 71.0%	0 0.0%	1 1.0%	1 1.0%	2 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.0%	0 0.0%
	加算型	357 100.0%	89 24.9%	228 63.9%	5 1.4%	10 2.8%	2 0.6%	6 1.7%	0 0.0%	2 0.6%	2 0.6%	12 3.4%	1 0.3%
	基本型	179 100.0%	32 17.9%	121 67.6%	3 1.7%	5 2.8%	3 1.7%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.1%	2 1.1%	8 4.5%	1 0.6%
	その他型	28 100.0%	14 50.0%	11 39.3%	0 0.0%	2 7.1%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

入所直前の居所が病院であった場合、当該病院の法人が老人保健施設と「同一法人（同系列を含む）」が 32.5%、「他法人」が 41.3%であった。

図表3-1-15 入所直前の居所が病院の場合の病院の法人(回答数 640)

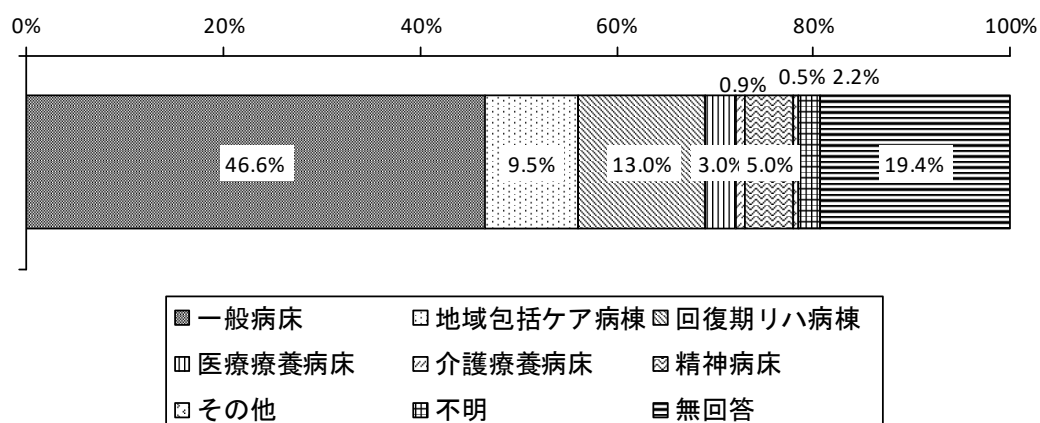


図表3-1-16 施設類型別 入所直前の居所が病院の場合の病院の法人



入所直前の居所が病院であった場合の病院の病床は「一般病床」が 46.6%であり、「回復期リハ病棟」が 13.0%であった。

図表3-1-17 入所直前の居所が病院の場合の病院の病床(回答数 640)

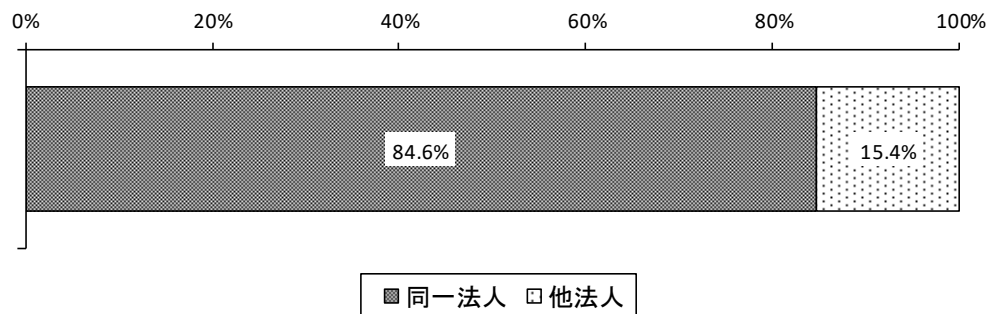


図表3-1-18 施設類型別 入所直前の居所が病院の場合の病院の病床

		合計	Q6-2-2 病院_病床								
			一般病床	地域包括 ケア病棟	回復期ハ ビリ 病棟	医療療養 病床	介護療養 病床	精神病床	その他	不明	無回答
全体		640 100.0%	298 46.6%	61 9.5%	83 13.0%	19 3.0%	6 0.9%	32 5.0%	3 0.5%	14 2.2%	124 19.4%
施設類型	超強化型	209 100.0%	76 36.4%	29 13.9%	36 17.2%	4 1.9%	1 0.5%	9 4.3%	1 0.5%	8 3.8%	45 21.5%
		71 100.0%	24 33.8%	12 16.9%	16 22.5%	0 0.0%	1 1.4%	4 5.6%	1 1.4%	0 0.0%	13 18.3%
	在宅強化型	228 100.0%	122 53.5%	13 5.7%	17 7.5%	9 3.9%	2 0.9%	9 3.9%	0 0.0%	6 2.6%	50 21.9%
		71 100.0%	24 33.8%	12 16.9%	16 22.5%	0 0.0%	1 1.4%	4 5.6%	1 1.4%	0 0.0%	13 18.3%
	加算型	121 100.0%	67 55.4%	7 5.8%	14 11.6%	6 5.0%	2 1.7%	9 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	16 13.2%
		11 100.0%	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%
	基本型	121 100.0%	67 55.4%	7 5.8%	14 11.6%	6 5.0%	2 1.7%	9 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	16 13.2%
		11 100.0%	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%
	その他型	11 100.0%	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%
		11 100.0%	9 81.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%

入所直前の居所が診療所であった場合の診療所の法人が老人保健施設と「同一法人（同系列を含む）」が 84.6%であり、「他法人」が 15.4%であった。

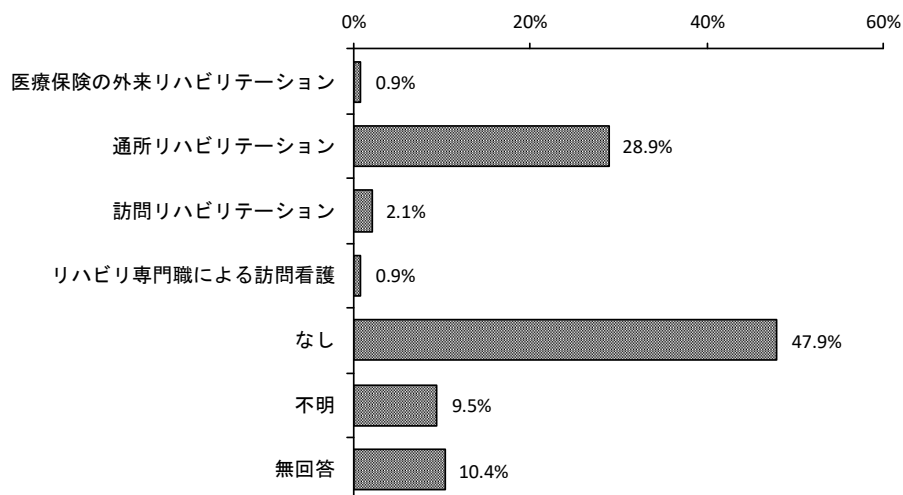
図表3-1-19 入所直前の居所が診療所の場合の診療所の法人(回答数 13)



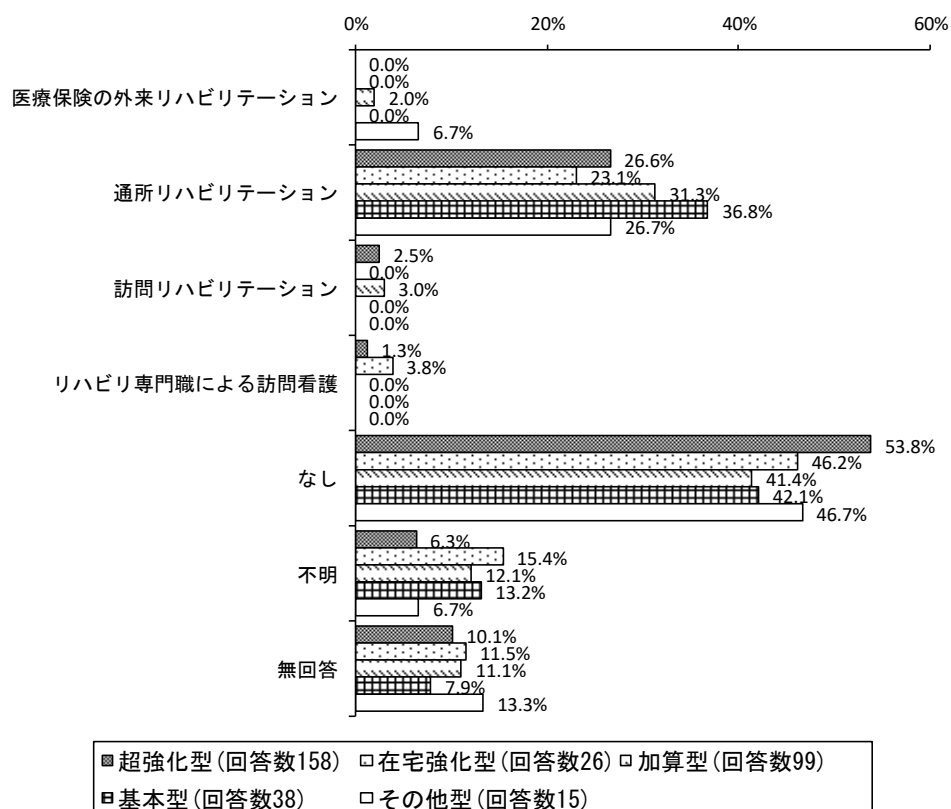
(7) 入所直前のリハビリテーション等

入所直前の居所が「本人の家」、「病院」、「診療所」、「他の老人保健施設」、「特別養護老人ホーム」、「有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅」であった場合の入所直前のリハビリテーション等は「なし」が47.9%であり、「通所リハビリテーション」が28.9%であった。

図表3-1-20 入所直前のリハビリテーション等（複数回答）（回答数 336）



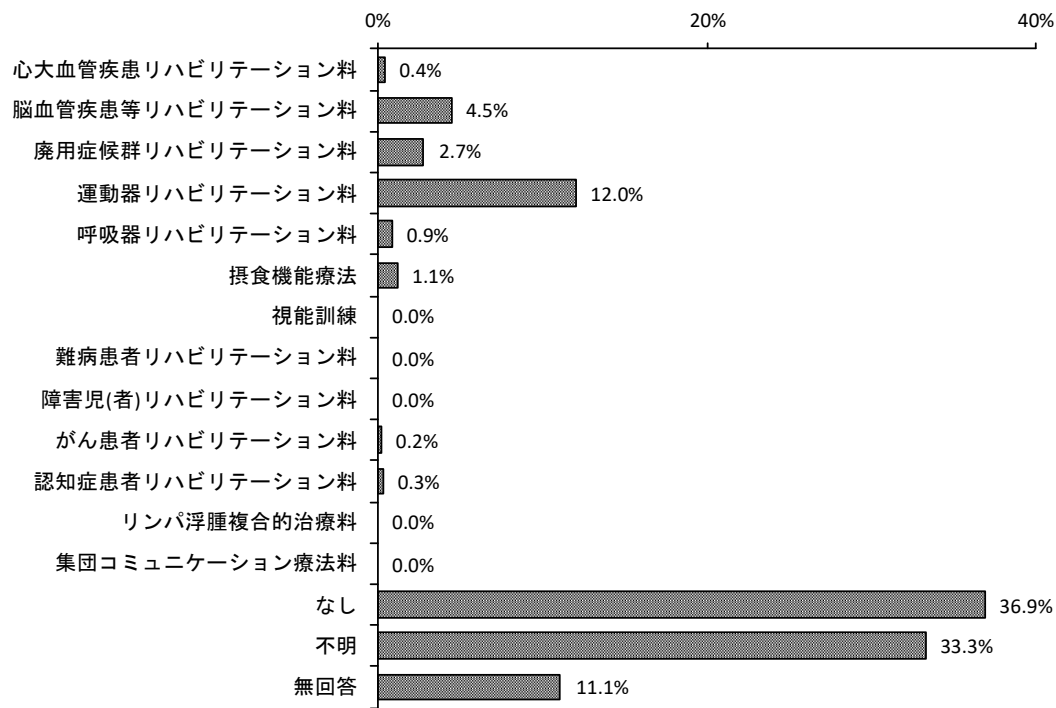
図表3-1-21 施設類型別 入所直前のリハビリテーション等（複数回答）



(8) 入所直前の医療保険のリハビリテーション料の有無

入所直前の医療保険のリハビリテーション料は「なし」が 36.9%であり、「不明」が 33.3%であった。「運動器リハビリテーション料」は 12.0%、「脳血管疾患等リハビリテーション料」が 4.5%であった。

図表3-1-22 入所直前の医療保険のリハビリテーション料の有無(回答数 1,055)



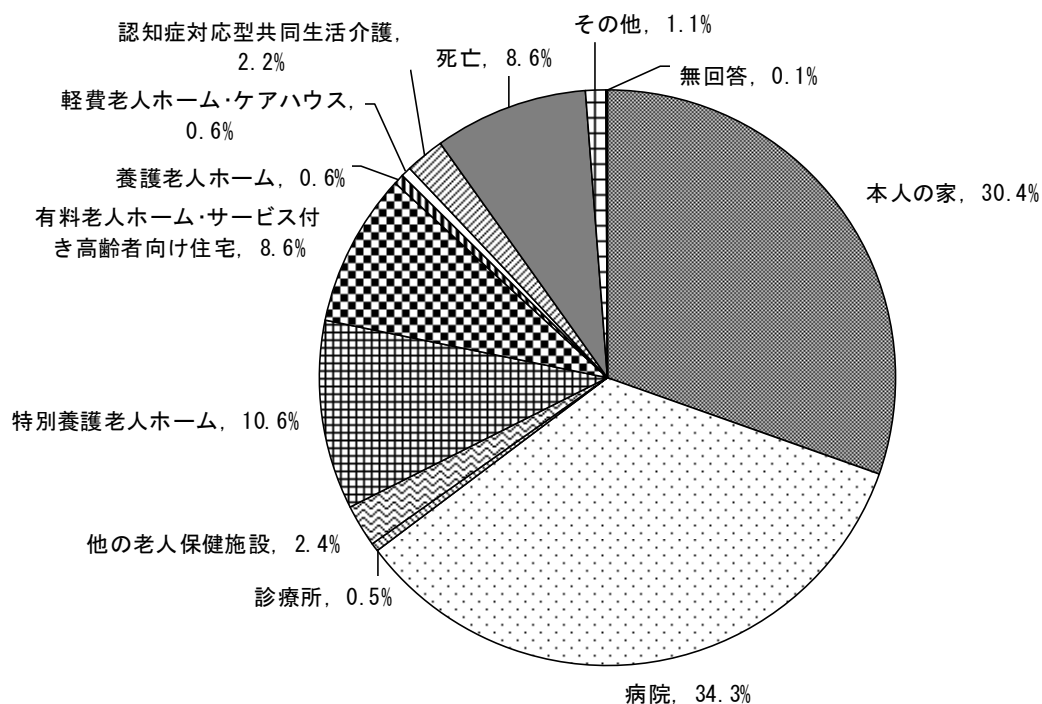
図表3-1-23 施設類型別 入所直前の医療保険のリハビリテーション料の有無

		Q8 入所直前の医療保険のリハビリテーション料の有無																		
合計		心大血管疾患等リハビリテーション料	脳血管疾患等リハビリテーション料	廃用症候群リハビリテーション料	運動器リハビリテーション料	呼吸器リハビリテーション料	摂食機能療法	視能訓練	難病患者リハビリテーション料	障害児(者)リハビリテーション料	がん患者リハビリテーション料	認知症患者リハビリテーション料	リンパ浮腫複合的治療料	集団コミュニケーション療法料	なし	不明	無回答			
施設類型	全体	1,055	4	47	29	127	9	12	0	0	0	2	3	0	0	389	351	117		
		100.0%	0.4%	4.5%	2.7%	12.0%	0.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.0%	36.9%	33.3%	11.1%		
	超強化型	391	2	19	11	45	0	3	0	0	0	0	1	0	0	158	113	47		
		100.0%	0.5%	4.9%	2.8%	11.5%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	40.4%	28.9%	12.0%		
	在宅強化型	100	1	7	6	19	2	2	0	0	0	1	1	0	0	36	31	3		
		100.0%	1.0%	7.0%	6.0%	19.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	36.0%	31.0%	3.0%		
	加算型	357	1	10	6	38	5	2	0	0	0	0	0	0	0	125	132	46		
		100.0%	0.3%	2.8%	1.7%	10.6%	1.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.0%	37.0%	12.9%		
基本型	179	0	11	6	25	2	5	0	0	0	0	1	1	0	58	66	14			
	100.0%	0.0%	6.1%	3.4%	14.0%	1.1%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.6%	0.0%	32.4%	36.9%	7.8%			
その他型	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	9	7			
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	32.1%	25.0%			

(9) 退所先

退所先は「病院」が 34.3%であり、「本人の家（賃貸、家族の家を含む）」が 30.4%であった。

図表3-1-24 退所先(回答数 1,055)

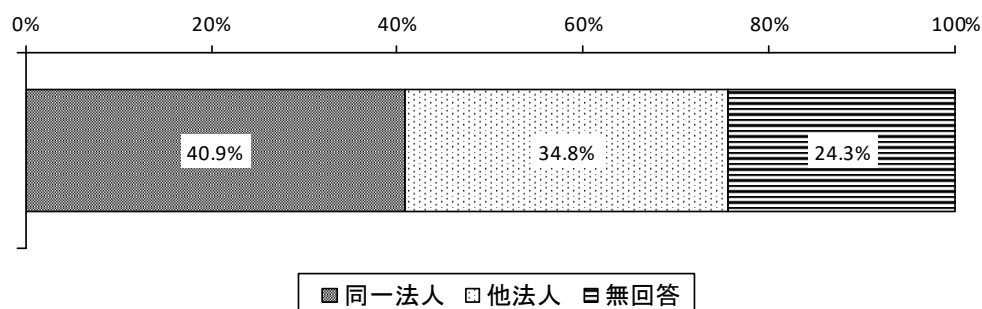


図表3-1-25 施設類型別 退所先

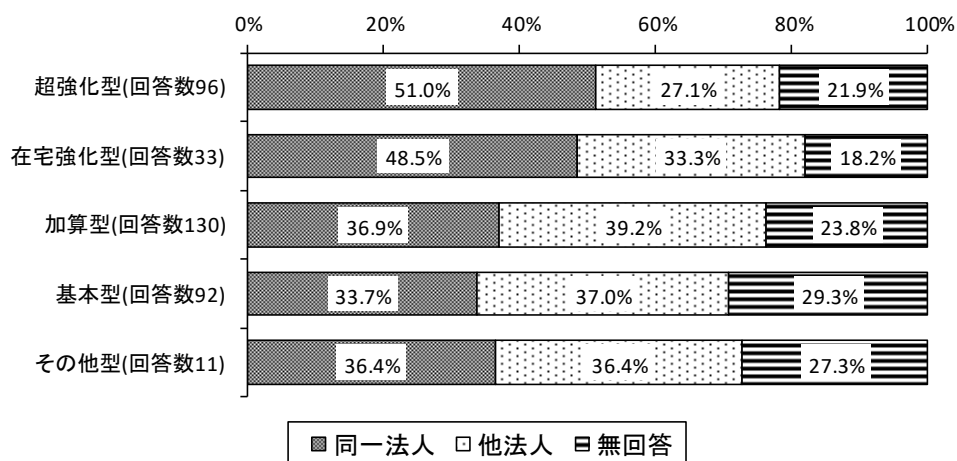
		合計	Q9 退所先											
			本人の家	病院	診療所	他の老人 保健施設	特別養護 老人ホーム	有料老人 ホーム・ サービス 付き高齢 者向け住 宅	養護老人 ホーム	軽費老人 ホーム・ ケアハウ ス	認知症対 応型共同 生活介護	死亡	その他	無回答
全体		1,055 100.0%	321 30.4%	362 34.3%	5 0.5%	25 2.4%	112 10.6%	91 8.6%	6 0.6%	6 0.6%	23 2.2%	91 8.6%	12 1.1%	1 0.1%
施設類型	超強化型	391 100.0%	162 41.4%	96 24.6%	3 0.8%	5 1.3%	31 7.9%	57 14.6%	0 0.0%	3 0.8%	6 1.5%	23 5.9%	5 1.3%	0 0.0%
	在宅強化型	100 100.0%	28 28.0%	33 33.0%	0 0.0%	4 4.0%	12 12.0%	11 11.0%	1 1.0%	1 1.0%	1 1.0%	8 8.0%	1 1.0%	0 0.0%
	加算型	357 100.0%	97 27.2%	130 36.4%	1 0.3%	9 2.5%	48 13.4%	18 5.0%	3 0.8%	1 0.3%	12 3.4%	32 9.0%	5 1.4%	1 0.3%
	基本型	179 100.0%	27 15.1%	92 51.4%	1 0.6%	6 3.4%	17 9.5%	5 2.8%	2 1.1%	1 0.6%	3 1.7%	24 13.4%	1 0.6%	0 0.0%
	その他型	28 100.0%	7 25.0%	11 39.3%	0 0.0%	1 3.6%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%

退所先が「病院」の場合の病院の法人が「同一法人」が 40.9%であり、「他法人」が 34.8%であった。

図表3-1-26 退所先が病院であった場合の病院の法人(回答数 362)

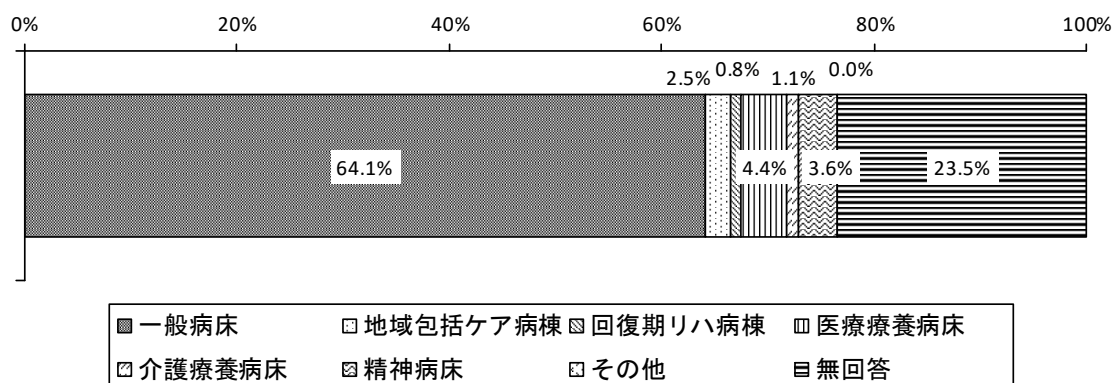


図表3-1-27 施設類型別 退所先が病院であった場合の病院の法人



退所先が「病院」の場合の病院の病床は「一般病床」が 64.1%であり、「医療療養病床」が 4.4%であった。

図表3-1-28 退所先が病院であった場合の病院の病床(回答数 362)

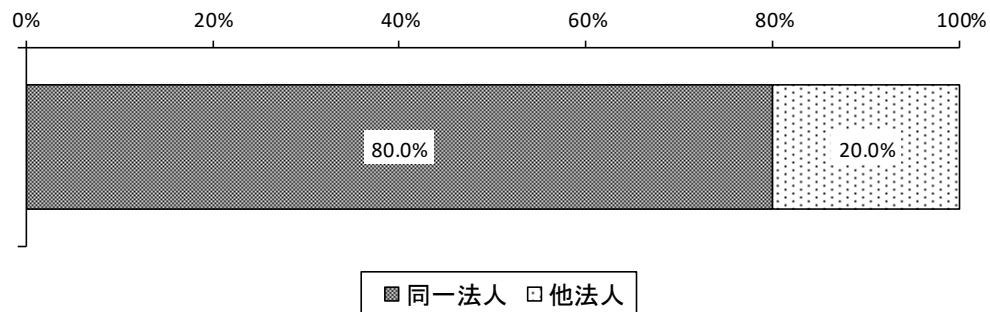


図表3-1-29 施設類型別 退所先が病院であった場合の病院の病床

		合計	Q9-2-2 病院_病床						
			一般病床	地域包括 ケア病棟	回復期リ ハ病棟	医療療養 病床	介護療養 病床	精神病床	その他
全体		362	232	9	3	16	4	13	0
		100.0%	64.1%	2.5%	0.8%	4.4%	1.1%	3.6%	0.0%
施設類型別	超強化型	96	55	5	3	1	2	3	0
		100.0%	57.3%	5.2%	3.1%	1.0%	2.1%	3.1%	0.0%
	在宅強化型	33	21	0	0	3	0	2	0
		100.0%	63.6%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	6.1%	0.0%
	加算型	130	84	4	0	7	1	3	0
		100.0%	64.6%	3.1%	0.0%	5.4%	0.8%	2.3%	0.0%
基本型		92	65	0	0	5	1	5	0
		100.0%	70.7%	0.0%	0.0%	5.4%	1.1%	5.4%	0.0%
その他型		11	7	0	0	0	0	0	0
		100.0%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

退所先が診療所の場合の診療所の法人が「同一法人」は 80.0%であり、「他法人」が 20.0%であった。

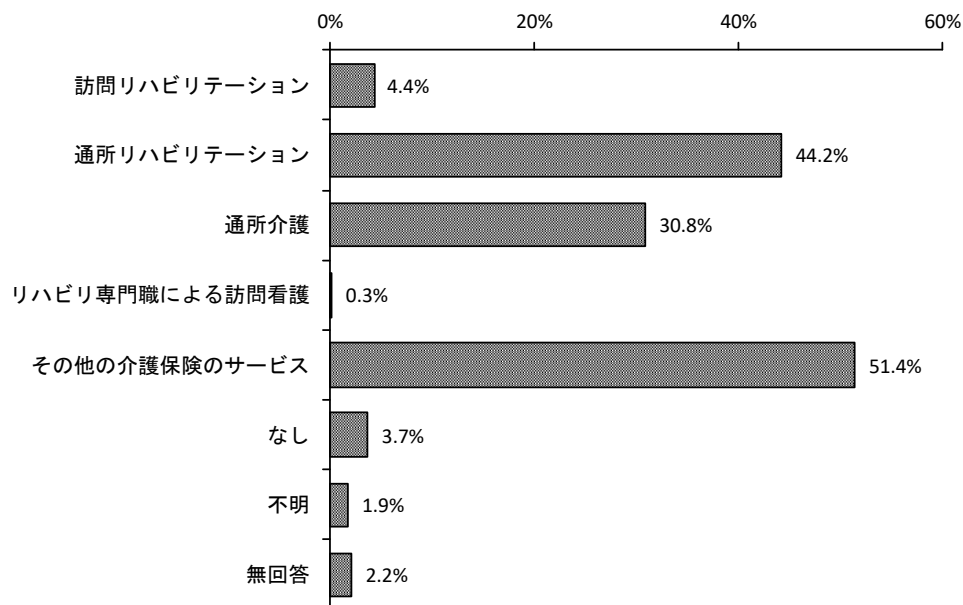
図表3-1-30 退所先が診療所の場合の診療所の法人(回答数 5)



(10) 居宅へ退所後に利用したサービス

居宅¹¹へ退所後に利用したサービスは「通所リハビリテーション」が 44.2%であり、「通所介護」が 30.8%であった。「その他の介護保険のサービス」が 51.4%であった。

図表3-1-31 居宅へ退所後に利用したサービス（複数回答）（回答数 321）



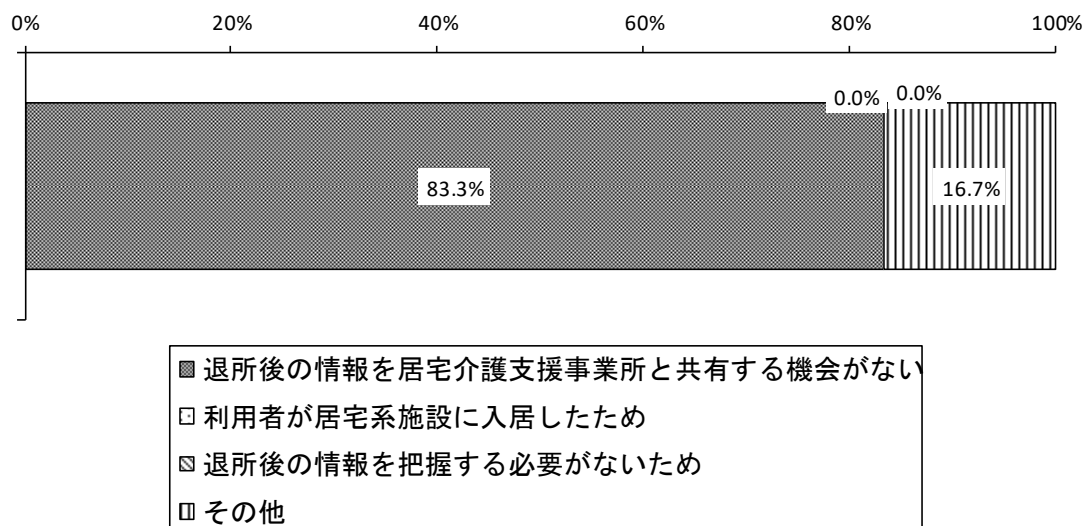
図表3-1-32 施設類型別 居宅へ退所後に利用したサービス（複数回答）

		合計	Q9-1 居宅へ退所後に利用したサービス							
			訪問リハ ビリテー ション	通所リハ ビリテー ション	通所介護	リハビリ 専門職に よる訪問 看護	その他の 介護保険 のサービ ス	なし	不明	無回答
全体		321	14	142	99	1	165	12	6	7
		100.0%	4.4%	44.2%	30.8%	0.3%	51.4%	3.7%	1.9%	2.2%
施設類型	超強化型	162	11	72	54	1	85	4	0	4
		100.0%	6.8%	44.4%	33.3%	0.6%	52.5%	2.5%	0.0%	2.5%
	在宅強化型	28	0	13	10	0	15	1	0	0
		100.0%	0.0%	46.4%	35.7%	0.0%	53.6%	3.6%	0.0%	0.0%
	加算型	97	2	44	23	0	52	5	5	1
		100.0%	2.1%	45.4%	23.7%	0.0%	53.6%	5.2%	5.2%	1.0%
	基本型	27	1	11	10	0	9	1	1	2
		100.0%	3.7%	40.7%	37.0%	0.0%	33.3%	3.7%	3.7%	7.4%
その他型	7	0	2	2	0	4	1	0	0	
	100.0%	0.0%	28.6%	28.6%	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%	

¹¹ 退所先のうち、医療施設、介護保険施設、特定施設入所者生活介護又は認知症対応型共同生活介護及び地域密着型特定施設入所者介護を除く

居宅へ退所後に利用したサービスが不明な理由では「退所後の情報を居宅介護支援事業所と共有する機会がない」が 83.3%であり、「その他」が 16.7%であった。

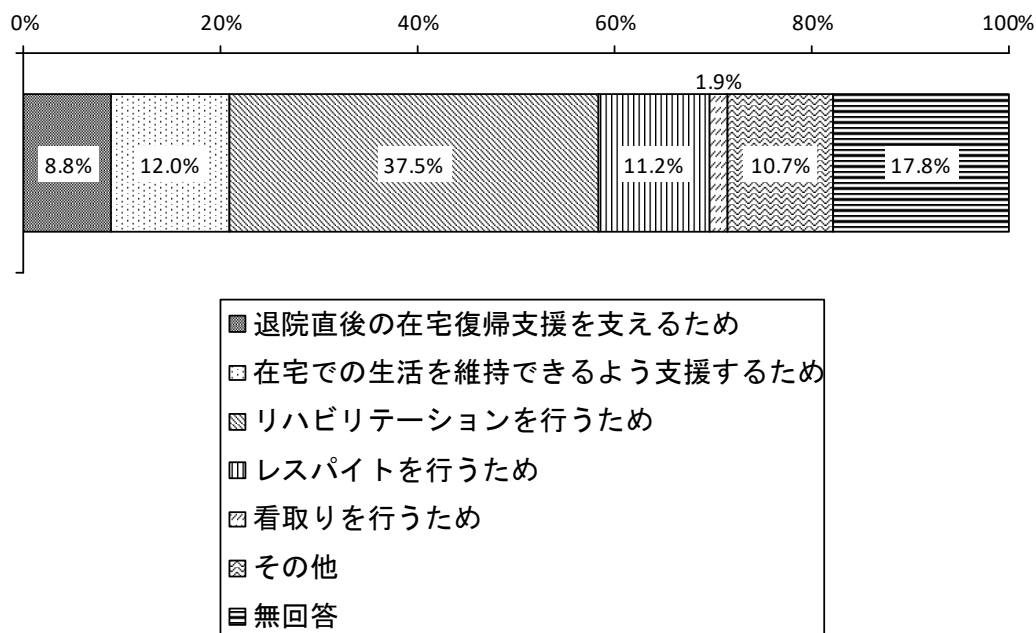
図表3-1-33 居宅へ退所後に利用したサービスが不明な理由(回答数 6)



(11) 入所理由

入所理由は「リハビリテーションを行うため」が 37.5%であり、「在宅での生活を維持できるように支援するため」が 12.0%であった。

図表3-1-34 入所理由(回答数 1,055)



図表3-1-35 施設類型別 入所理由

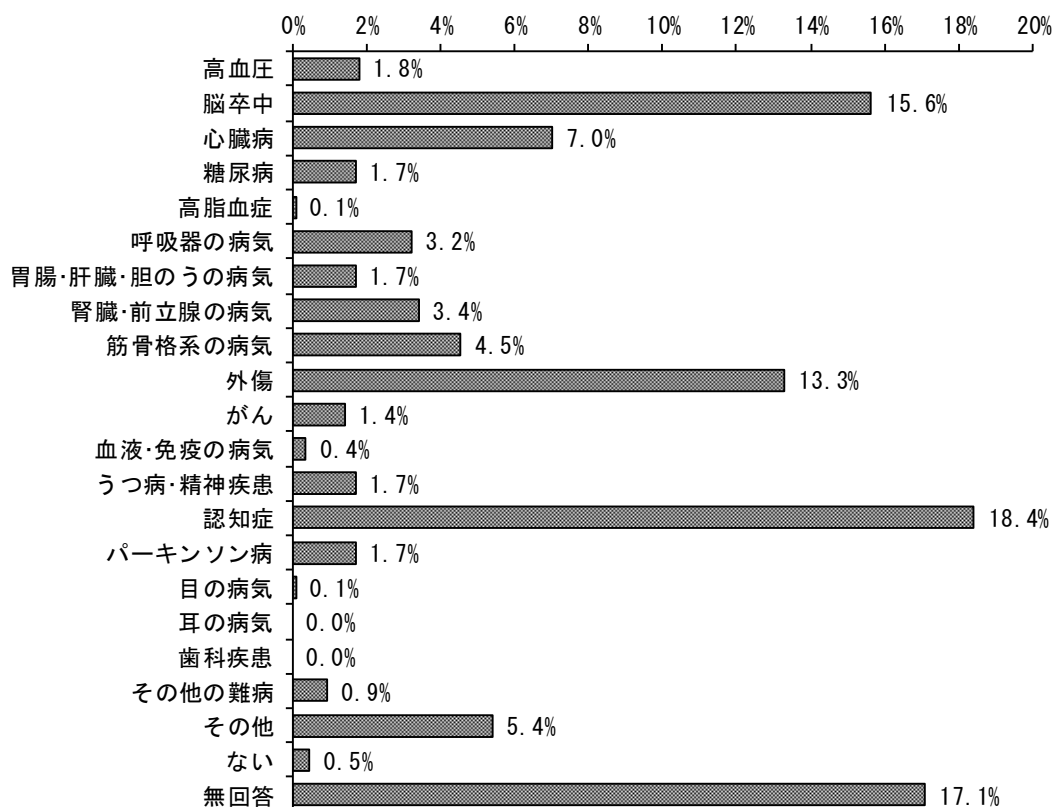
		合計	Q10 入所理由						
			退院直後の在宅復帰支援を支えるため	在宅での生活を維持できるよう支援するため	リハビリテーションを行うため	レスパイトを行うため	看取りを行うため	その他	無回答
全体		1,055 100.0%	93 8.8%	127 12.0%	396 37.5%	118 11.2%	20 1.9%	113 10.7%	188 17.8%
施設類型	超強化型	391 100.0%	32 8.2%	69 17.6%	146 37.3%	51 13.0%	7 1.8%	32 8.2%	54 13.8%
	在宅強化型	100 100.0%	5 5.0%	11 11.0%	42 42.0%	12 12.0%	0 0.0%	11 11.0%	19 19.0%
	加算型	357 100.0%	39 10.9%	31 8.7%	143 40.1%	32 9.0%	9 2.5%	44 12.3%	59 16.5%
	基本型	179 100.0%	17 9.5%	11 6.1%	62 34.6%	18 10.1%	3 1.7%	21 11.7%	47 26.3%
	その他型	28 100.0%	0 0.0%	5 17.9%	3 10.7%	5 17.9%	1 3.6%	5 17.9%	9 32.1%

2. 退所者の心身の状況等

(1) 主傷病

退所者の主傷病（入所理由にかかわる主な傷病1つ）は「認知症」が18.4%であり、「脳卒中」が15.6%であった。

図表3-2-1 主傷病(回答数 1055)



図表3-2-2 施設類型別 主傷病

		合計	Q11 主傷病							
			高血圧	脳卒中	心臓病	糖尿病	高脂血症	呼吸器の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気
全体		1,055 100.0%	19 1.8%	165 15.6%	74 7.0%	18 1.7%	1 0.1%	34 3.2%	18 1.7%	36 3.4%
施設類型	超強化型	391 100.0%	7 1.8%	67 17.1%	24 6.1%	4 1.0%	0 0.0%	9 2.3%	6 1.5%	13 3.3%
	在宅強化型	100 100.0%	2 2.0%	11 11.0%	14 14.0%	1 1.0%	0 0.0%	2 2.0%	3 3.0%	1 1.0%
	加算型	357 100.0%	7 2.0%	54 15.1%	19 5.3%	10 2.8%	0 0.0%	12 3.4%	5 1.4%	9 2.5%
	基本型	179 100.0%	1 0.6%	29 16.2%	16 8.9%	1 0.6%	1 0.6%	11 6.1%	4 2.2%	12 6.7%
	その他型	28 100.0%	2 7.1%	4 14.3%	1 3.6%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%

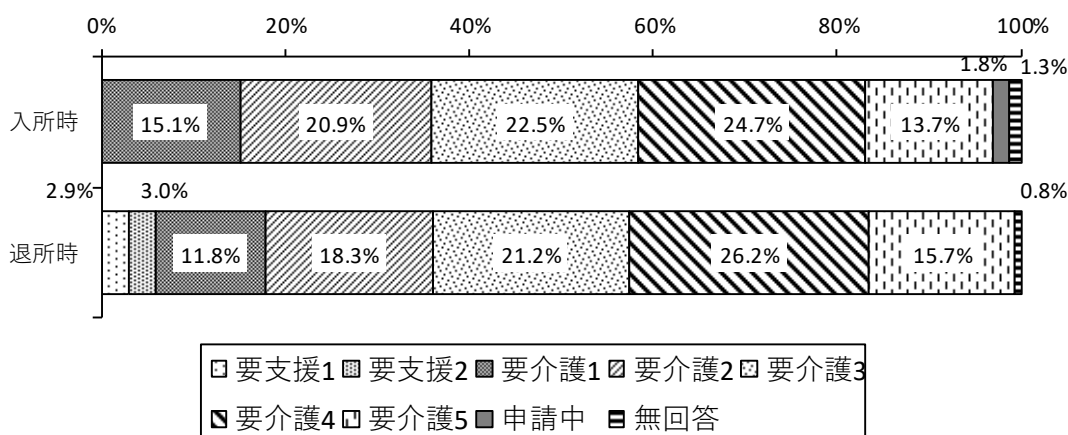
		合計	Q11 主傷病							
			筋骨格系の病気	外傷	がん	血液・免疫の病気	うつ病・精神疾患	認知症	パーキンソン病	目の病気
全体		1,055 100.0%	48 4.5%	140 13.3%	15 1.4%	4 0.4%	18 1.7%	194 18.4%	18 1.7%	1 0.1%
施設類型	超強化型	391 100.0%	17 4.3%	67 17.1%	6 1.5%	1 0.3%	4 1.0%	78 19.9%	9 2.3%	0 0.0%
	在宅強化型	100 100.0%	4 4.0%	18 18.0%	2 2.0%	0 0.0%	1 1.0%	14 14.0%	1 1.0%	0 0.0%
	加算型	357 100.0%	18 5.0%	41 11.5%	6 1.7%	3 0.8%	6 1.7%	63 17.6%	5 1.4%	0 0.0%
	基本型	179 100.0%	7 3.9%	12 6.7%	1 0.6%	0 0.0%	6 3.4%	32 17.9%	3 1.7%	1 0.6%
	その他型	28 100.0%	2 7.1%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	7 25.0%	0 0.0%	0 0.0%

		合計	Q11 主傷病					
			耳の病気	歯科疾患	その他の難病	その他	ない	無回答
全体		1,055 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 0.9%	57 5.4%	5 0.5%	180 17.1%
施設類型	超強化型	391 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.8%	14 3.6%	4 1.0%	58 14.8%
	在宅強化型	100 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 8.0%	0 0.0%	18 18.0%
	加算型	357 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 1.4%	27 7.6%	1 0.3%	66 18.5%
	基本型	179 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	7 3.9%	0 0.0%	33 18.4%
	その他型	28 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	5 17.9%

(2) 要介護度

入所時の要介護度は「要介護 4」が 24.7%であり、「要介護 3」が 22.5%であった。退所時の要介護度は「要介護 4」が 26.2%であり、「要介護 3」が 21.2%であった。

図表3-2-3 入所時、退所時の要介護度(回答数 1,055)



図表3-2-4 施設類型別 入所時の要介護度

		Q12-1 要介護度_入所時							
		合計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	無回答
全体		1,055	159	220	237	261	145	19	14
		100.0%	15.1%	20.9%	22.5%	24.7%	13.7%	1.8%	1.3%
施設類型	超強化型	391	67	83	94	87	50	8	2
		100.0%	17.1%	21.2%	24.0%	22.3%	12.8%	2.0%	0.5%
	在宅強化型	100	13	25	21	23	14	3	1
		100.0%	13.0%	25.0%	21.0%	23.0%	14.0%	3.0%	1.0%
	加算型	357	47	74	71	104	50	7	4
		100.0%	13.2%	20.7%	19.9%	29.1%	14.0%	2.0%	1.1%
	基本型	179	28	33	44	44	26	1	3
		100.0%	15.6%	18.4%	24.6%	24.6%	14.5%	0.6%	1.7%
	その他型	28	4	5	7	3	5	0	4
		100.0%	14.3%	17.9%	25.0%	10.7%	17.9%	0.0%	14.3%

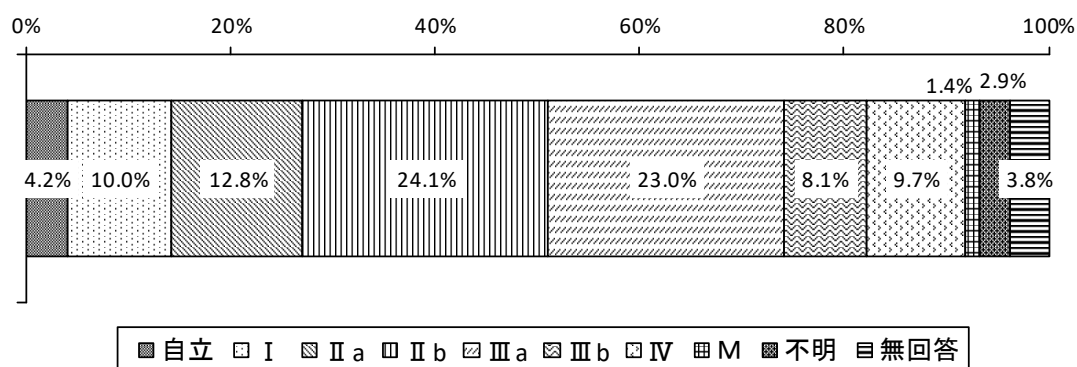
図表3-2-5 施設類型別 退所時の要介護度

		合計	Q12-2 要介護度_退所時							
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答
全体		1,055	31	32	125	193	224	276	166	8
		100.0%	2.9%	3.0%	11.8%	18.3%	21.2%	26.2%	15.7%	0.8%
施設類型	超強化型	391	12	14	54	70	95	94	51	1
		100.0%	3.1%	3.6%	13.8%	17.9%	24.3%	24.0%	13.0%	0.3%
	在宅強化型	100	4	3	12	23	15	27	16	0
		100.0%	4.0%	3.0%	12.0%	23.0%	15.0%	27.0%	16.0%	0.0%
	加算型	357	10	7	36	68	68	105	62	1
		100.0%	2.8%	2.0%	10.1%	19.0%	19.0%	29.4%	17.4%	0.3%
	基本型	179	5	6	17	30	41	46	29	5
		100.0%	2.8%	3.4%	9.5%	16.8%	22.9%	25.7%	16.2%	2.8%
	その他型	28	0	2	6	2	5	4	8	1
		100.0%	0.0%	7.1%	21.4%	7.1%	17.9%	14.3%	28.6%	3.6%

(3) 認知症高齢者の日常生活自立度（退所時）

認知症高齢者の日常生活自立度（退所時）は「Ⅱb」が24.1%であり、「Ⅲa」が23.0%であった。

図表3-2-6 認知症高齢者の日常生活自立度（退所時）（回答数 1,055）



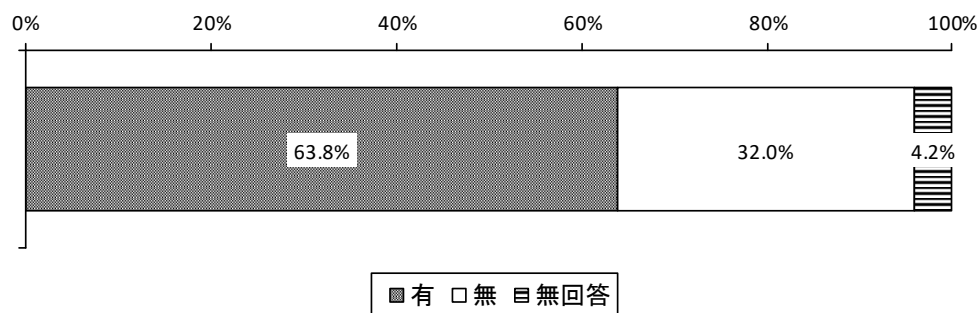
図表3-2-7 施設類型別 認知症高齢者の日常生活自立度（退所時）

		合計	Q13 認知症高齢者の日常生活自立度									
			自立	I	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	M	不明	無回答
全体		1,055 100.0%	44 4.2%	106 10.0%	135 12.8%	254 24.1%	243 23.0%	85 8.1%	102 9.7%	15 1.4%	31 2.9%	40 3.8%
施設類型	超強化型	391 100.0%	19 4.9%	55 14.1%	54 13.8%	99 25.3%	83 21.2%	27 6.9%	24 6.1%	1 0.3%	10 2.6%	19 4.9%
	在宅強化型	100 100.0%	3 3.0%	6 6.0%	12 12.0%	23 23.0%	19 19.0%	14 14.0%	11 11.0%	1 1.0%	3 3.0%	8 8.0%
	加算型	357 100.0%	15 4.2%	33 9.2%	45 12.6%	86 24.1%	81 22.7%	27 7.6%	44 12.3%	8 2.2%	13 3.6%	5 1.4%
	基本型	179 100.0%	5 2.8%	10 5.6%	21 11.7%	42 23.5%	53 29.6%	14 7.8%	21 11.7%	2 1.1%	5 2.8%	6 3.4%
	その他型	28 100.0%	2 7.1%	2 7.1%	3 10.7%	4 14.3%	7 25.0%	3 10.7%	2 7.1%	3 10.7%	0 0.0%	2 7.1%

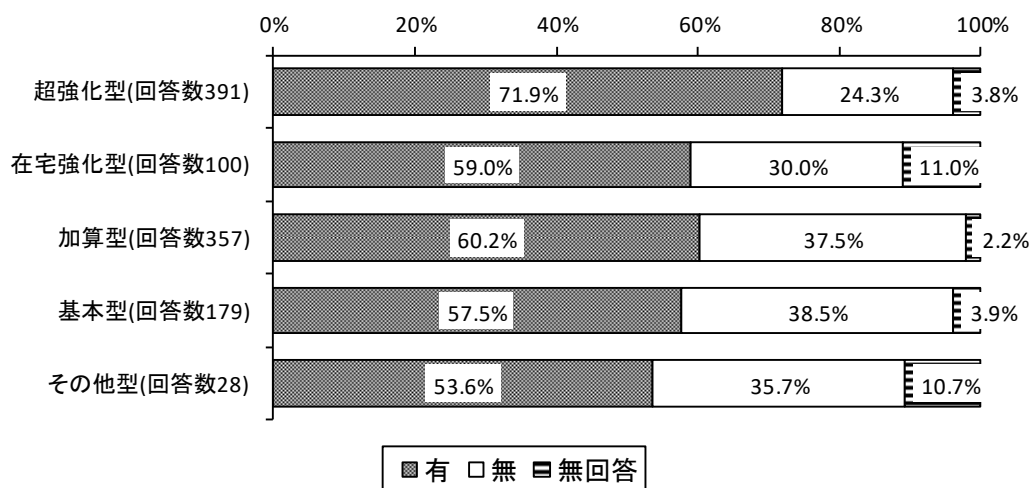
(4) 入所時の認知機能の評価

入所時の認知機能の評価は「有」が 63.8%であり、「無」が 32.0%であった。

図表3-2-8 入所時の認知機能の評価(回答数 1,055)



図表3-2-9 施設類型別 入所時の認知機能の評価(回答数 1,055)



入所時の認知機能の評価「有」の場合、HDS-R は平均 13.9 点、MMSE は平均 16.3 点であった。

図表3-2-10 HDS-R の点数

単位：点

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	561	13.9	8.1	13.0
超強化型	220	14.3	7.9	14.0
在宅強化型	55	12.2	7.4	11.0
加算型	171	14.1	8.2	14.0
基本型	100	13.8	8.7	13.0
その他型	15	10.9	8.3	10.0

図表3-2-11 MMSE の点数

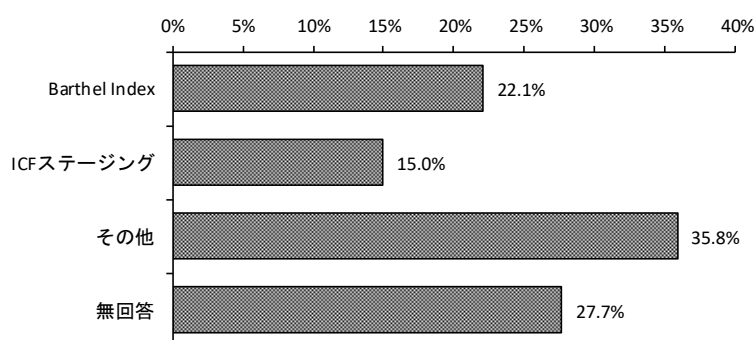
単位：点

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	160	16.3	55.9	7.5
超強化型	90	16.3	7.5	16.0
在宅強化型	10	14.8	9.5	16.0
加算型	46	16.8	7.0	17.0
基本型	14	15.5	8.2	16.5
その他型	0	-	-	-

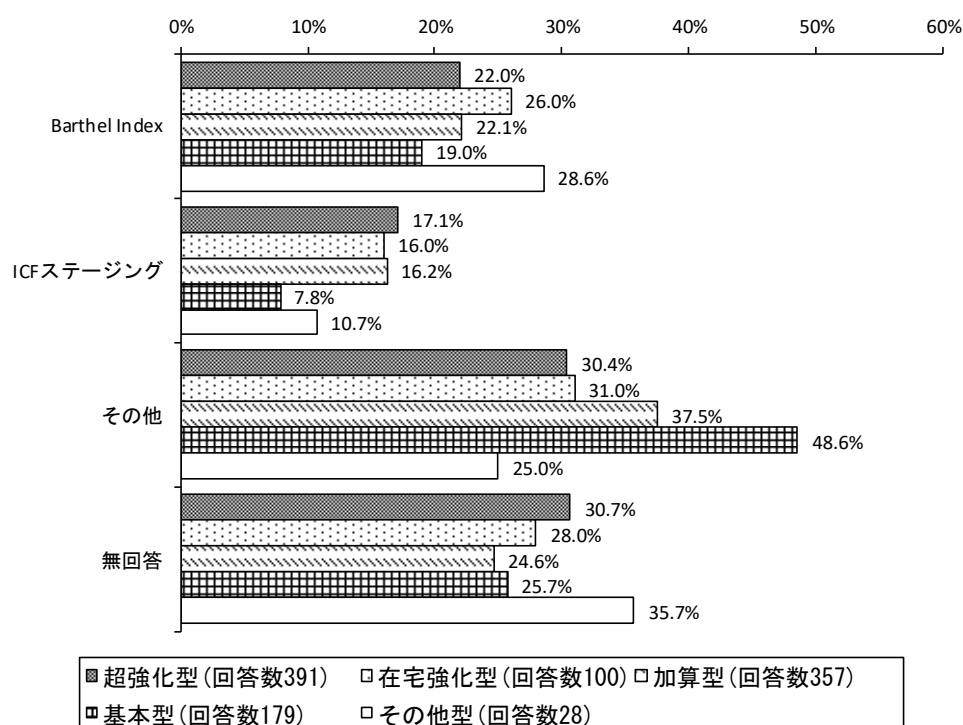
(5) ADL 指標について、普段施設で使用しているアセスメント様式

ADL 指標について普段施設で使用しているアセスメント様式は「Barthel Index」が 22.1% であり、「ICF ステージング」が 15.0%であった。「その他」が 35.8%であった。

図表3-2-12 ADL 指標について普段施設で使用しているアセスメント様式(回答数 1,055)



図表3-2-13 施設類型別 ADL 指標について普段施設で使用しているアセスメント様式

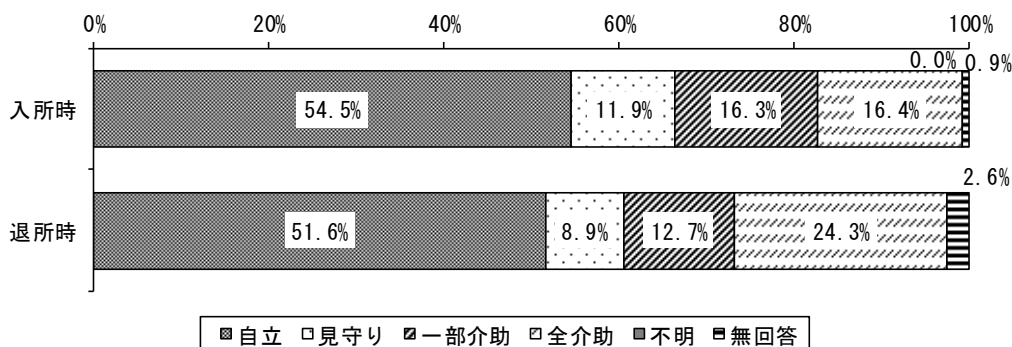


(6) 日常生活動作についての入所時・退所時の状態

① 寝返り

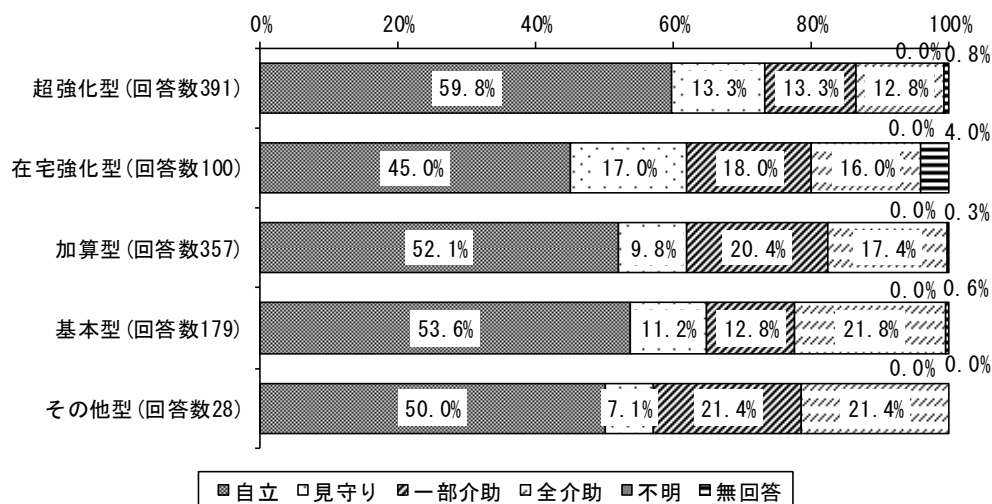
入所時では「自立」が 54.5%であり、「全介助」が 16.4%であった。退所時では「自立」が 51.6%であり、「全介助」が 24.3%であった。

図表3-2-14 入所時、退所時の寝返り(回答数 1,055)

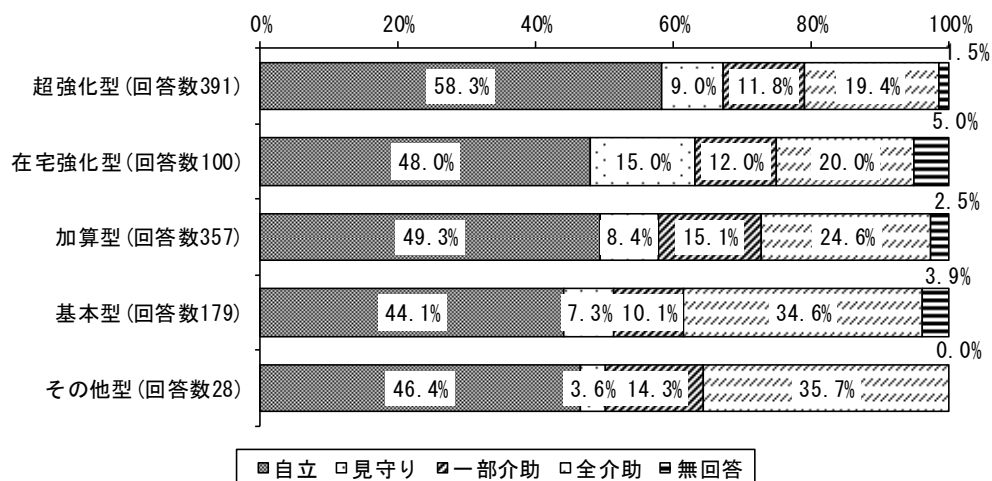


(注)「不明」の選択肢は入所時のみ

図表3-2-15 施設類型別 入所時の寝返り



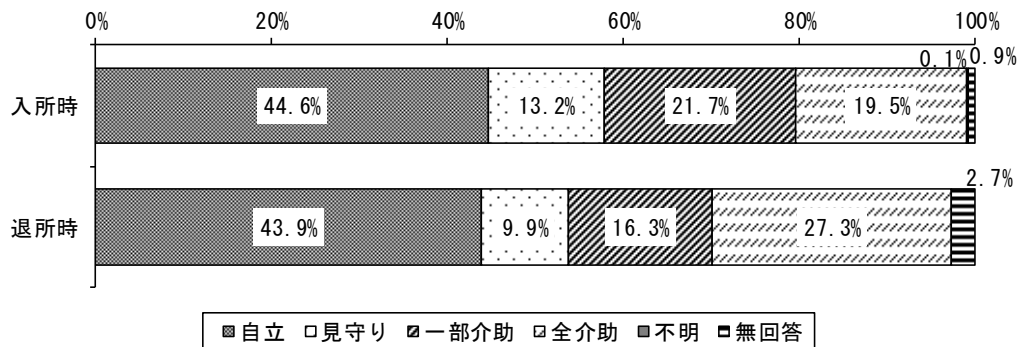
図表3-2-16 施設類型別 退所時の寝返り



② 起き上がり

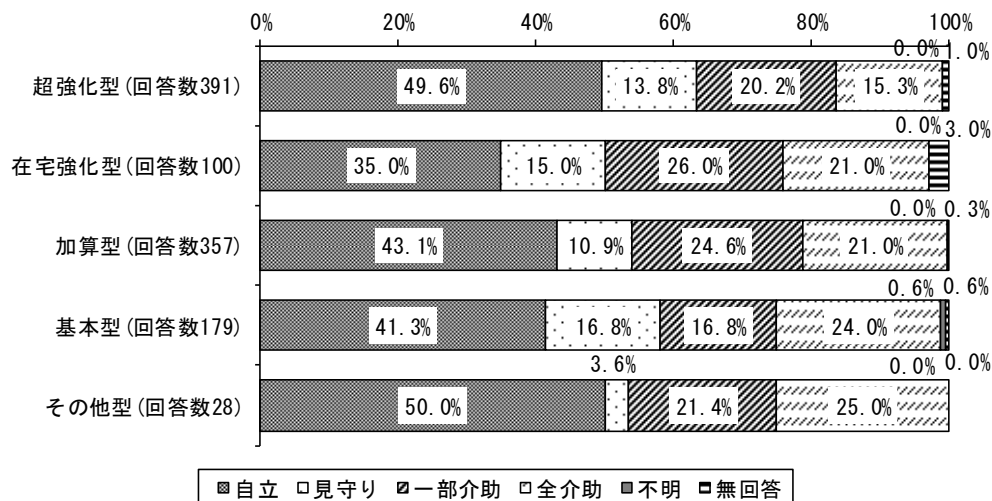
入所時では「自立」が44.6%であり、「一部介助」が21.7%であった。退所時では「自立」が43.9%であり、「全介助」が27.3%であった。

図表3-2-17 入所時、退所時の起き上がり(回答数 1,055)

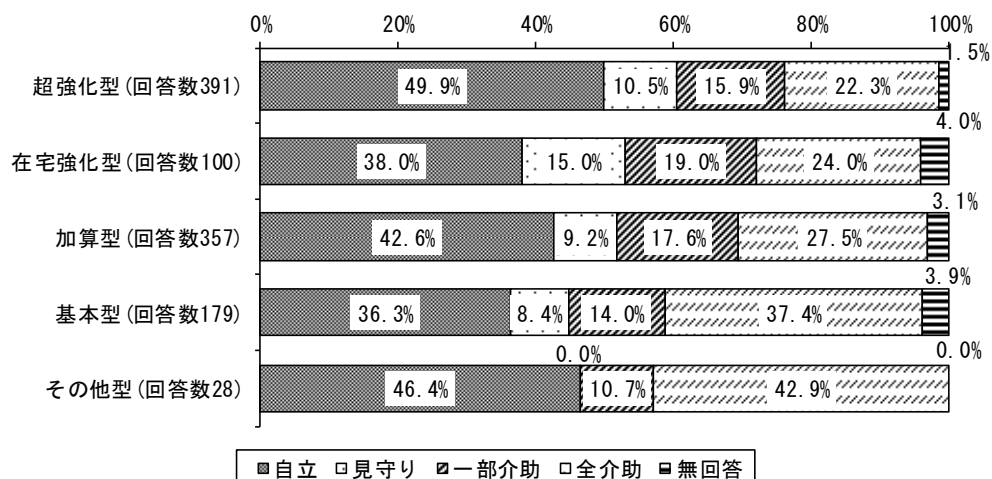


(注)「不明」の選択肢は入所時のみ

図表3-2-18 施設類型別 入所時の起き上がり



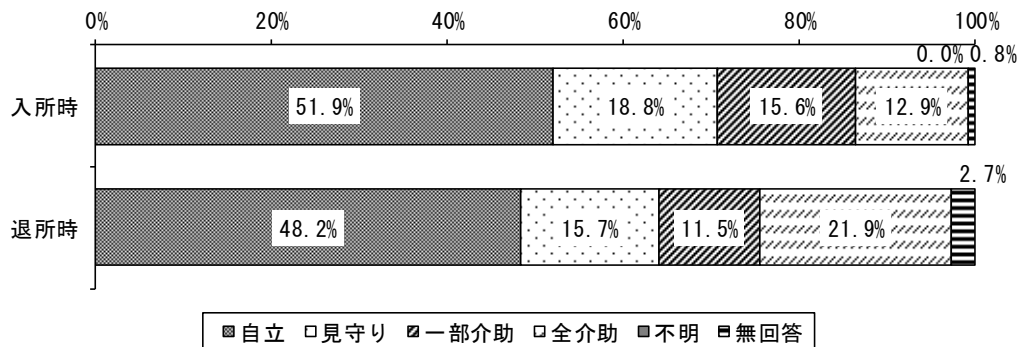
図表3-2-19 施設類型別 退所時の起き上がり



③ 座位保持

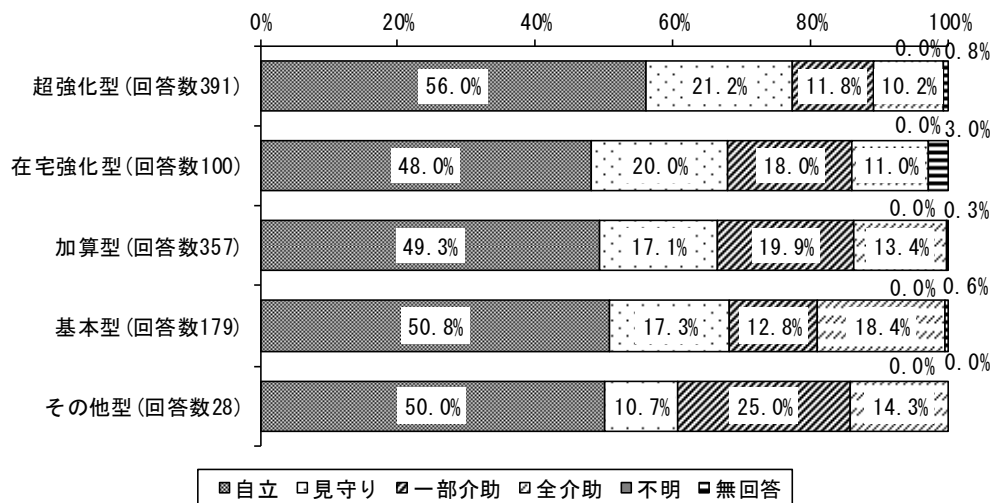
入所時では「自立」が51.9%であり、「見守り」が18.8%であった。退所時では「自立」が48.2%であり、「全介助」が21.9%であった。

図表3-2-20 入所時、退所時の座位保持(回答数 1,055)

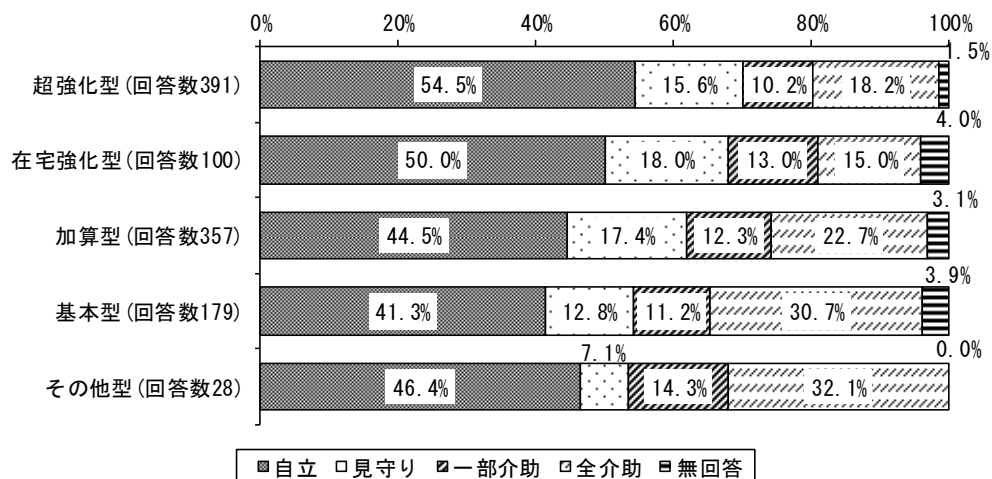


(注)「不明」の選択肢は入所時のみ

図表3-2-21 施設類型別 入所時の座位保持



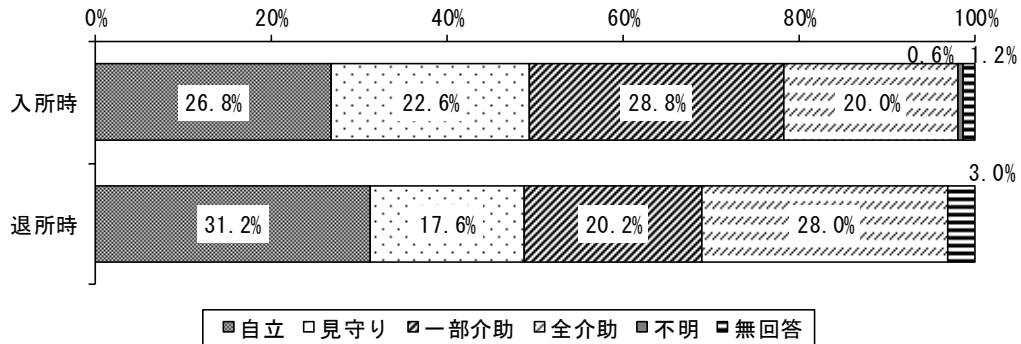
図表3-2-22 施設類型別 退所時の座位保持



④ 立ち上がり（いすから）

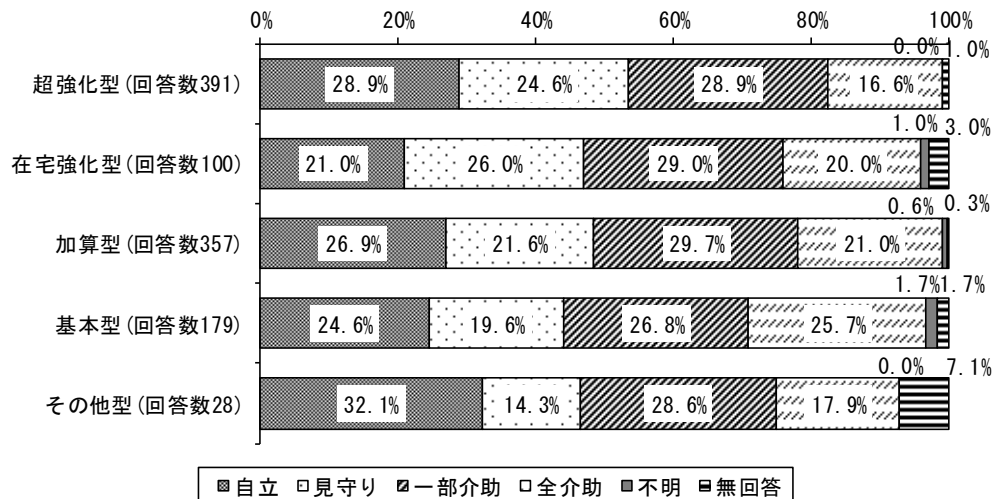
入所時では「一部介助」が28.8%であり、「自立」が26.8%であった。退所時では「自立」が31.2%であり、「全介助」が28.0%であった。

図表3-2-23 入所時、退所時の立ち上がり（いすから）（回答数 1,055）

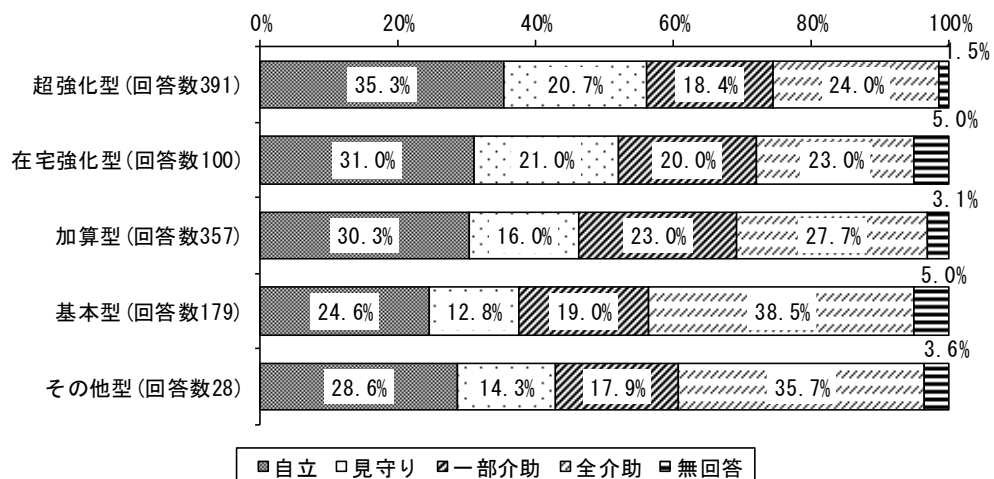


(注)「不明」の選択肢は入所時のみ

図表3-2-24 施設類型別 入所時の立ち上がり（いすから）



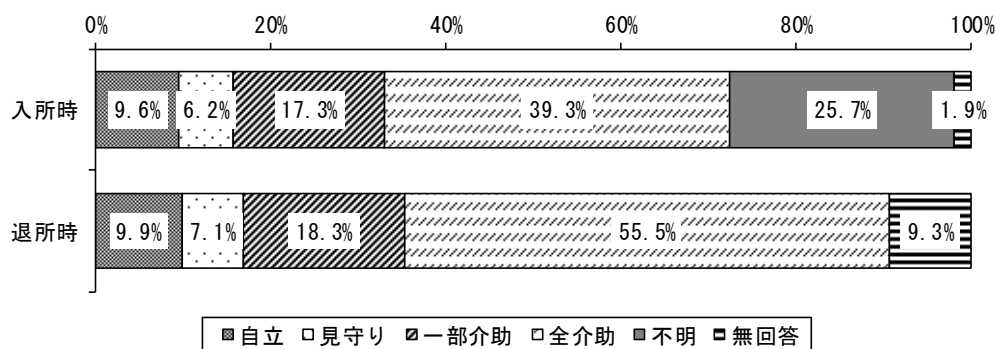
図表3-2-25 施設類型別 退所時の立ち上がり（いすから）



⑤ 立ち上がり（床から）

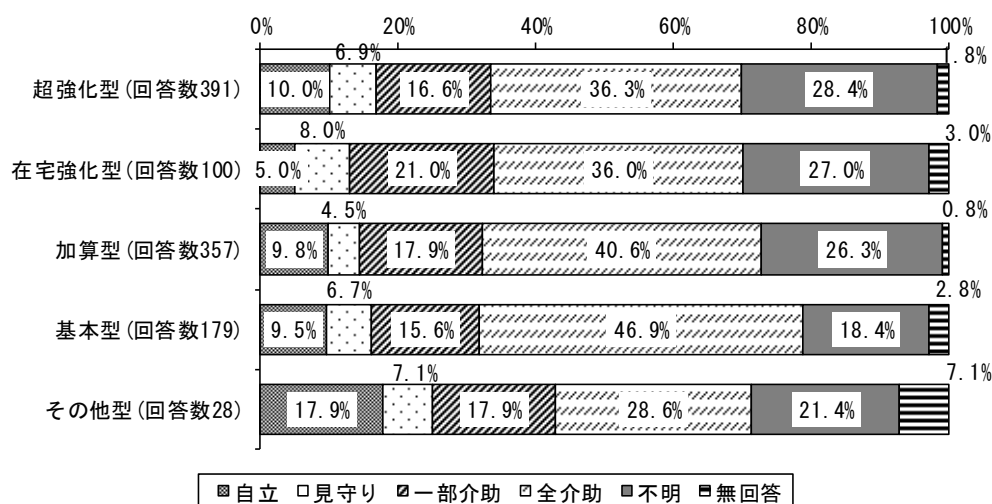
入所時では「全介助」が39.3%であり、「不明」が25.7%であった。退所時では「全介助」が55.5%であり、「一部介助」が18.3%であった。

図表3-2-26 入所時、退所時の立ち上がり（床から）（回答数 1,055）

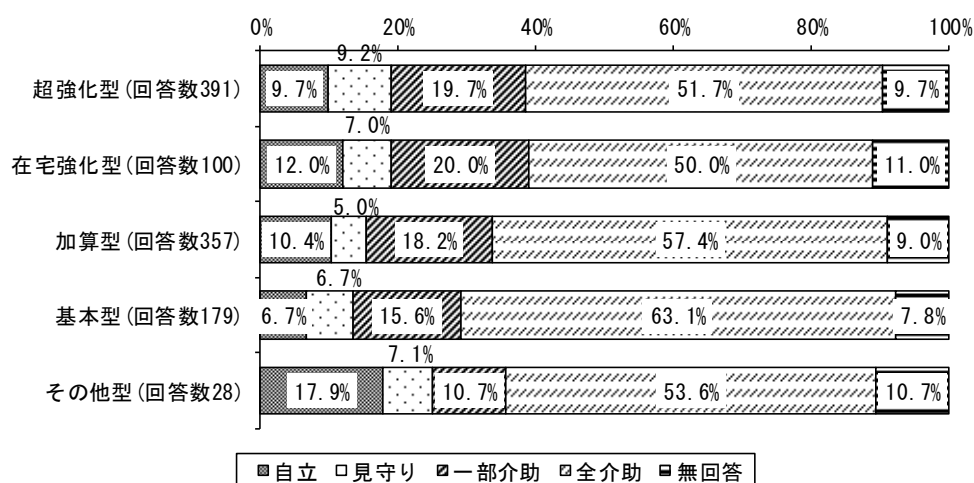


(注)「不明」の選択肢は入所時のみ

図表3-2-27 施設類型別 入所時の立ち上がり（床から）



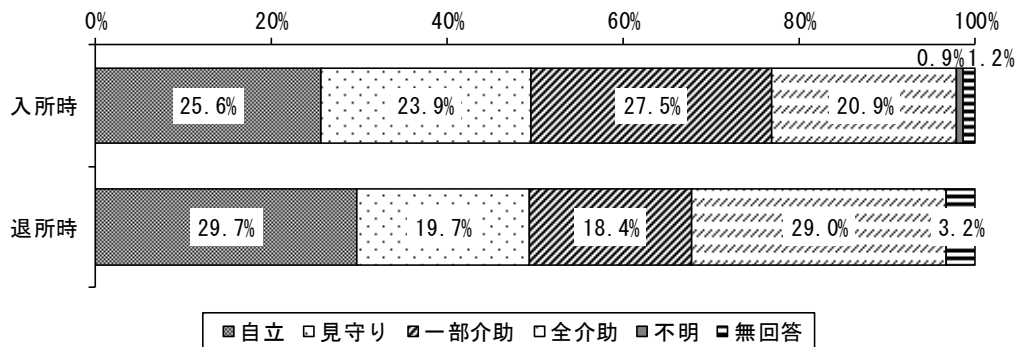
図表3-2-28 施設類型別 退所時の立ち上がり（床から）



⑥ 立位保持

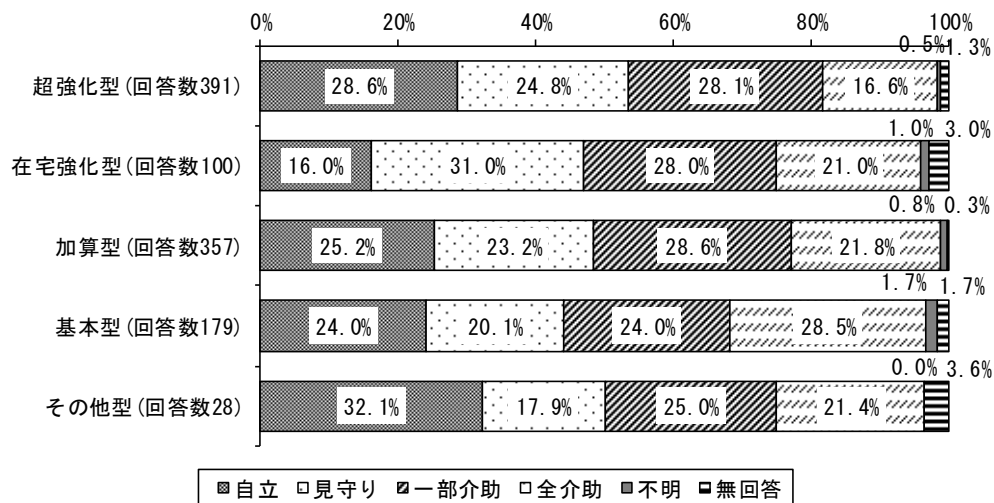
入所時では「一部介助」が27.5%であり、「自立」が25.6%であった。退所時では「自立」が29.7%であり、「全介助」が29.0%であった。

図表3-2-29 入所時、退所時の立位保持(回答数 1,055)

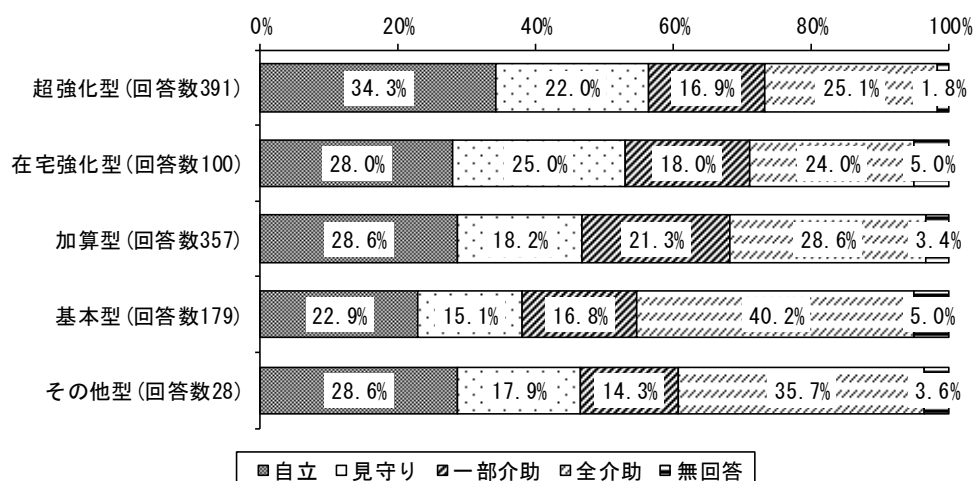


(注)「不明」の選択肢は入所時のみ

図表3-2-30 施設類型別 入所時の立位保持



図表3-2-31 施設類型別 退所時の立位保持

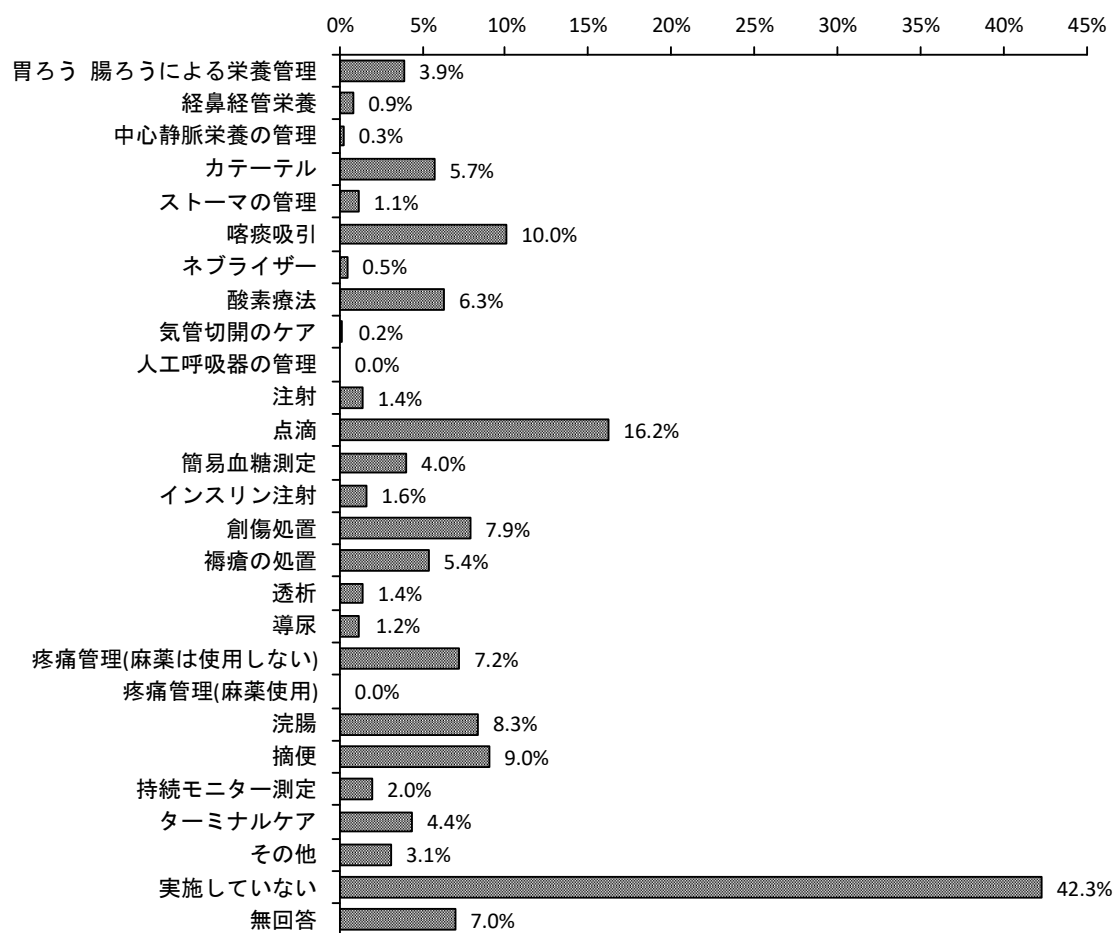


3. 退所者へのケア等

(1) 退所者に入所中に実施した医療的ケア等

退所者に入所中に実施した医療的ケア等は「点滴」が 16.2%であり、「喀痰吸引」が 10.0%であった。「実施していない」は 42.3%であった。

図表3-3-1 退所者に入所中に実施した医療的ケア等（複数回答）（回答数 1,055）



図表3-3-2 施設類型別 退所者に入所中に実施した医療的ケア等（複数回答）

		合計	Q22 退所者に入所中に実施した医療的ケア等							
			気管切開 のケア	人工呼吸 器の管理	注射	点滴	簡易血糖 測定	インスリ ン注射	創傷処置	褥瘡の処 置
全体		1,055 100.0%	2 0.2%	0 0.0%	15 1.4%	171 16.2%	42 4.0%	17 1.6%	83 7.9%	57 5.4%
施設類型	超強化型	391 100.0%	1 0.3%	0 0.0%	3 0.8%	48 12.3%	16 4.1%	5 1.3%	33 8.4%	17 4.3%
	在宅強化型	100 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	16 16.0%	4 4.0%	1 1.0%	10 10.0%	7 7.0%
	加算型	357 100.0%	1 0.3%	0 0.0%	5 1.4%	56 15.7%	16 4.5%	6 1.7%	23 6.4%	16 4.5%
	基本型	179 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.7%	40 22.3%	5 2.8%	3 1.7%	14 7.8%	15 8.4%
	その他型	28 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.1%	11 39.3%	1 3.6%	2 7.1%	3 10.7%	2 7.1%

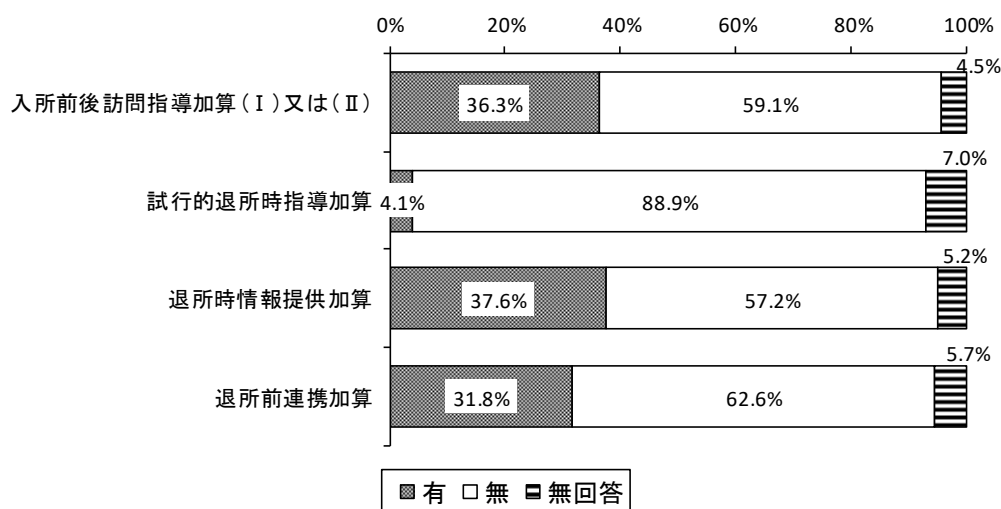
		合計	Q22 退所者に入所中に実施した医療的ケア等										
			透析	導尿	疼痛管理 (麻薬は 使用しな い)	疼痛管理 (麻薬使 用)	浣腸	排便	持続モニ ター測定	ターミナ ルケア	その他	実施して いない	無回答
全体		1,055 100.0%	15 1.4%	13 1.2%	76 7.2%	0 0.0%	88 8.3%	95 9.0%	21 2.0%	46 4.4%	33 3.1%	446 42.3%	74 7.0%
施設類型	超強化型	391 100.0%	3 0.8%	6 1.5%	24 6.1%	0 0.0%	26 6.6%	30 7.7%	4 1.0%	13 3.3%	10 2.6%	191 48.8%	31 7.9%
	在宅強化型	100 100.0%	0 0.0%	1 1.0%	11 11.0%	0 0.0%	8 8.0%	15 15.0%	2 2.0%	4 4.0%	2 2.0%	43 43.0%	11 11.0%
	加算型	357 100.0%	9 2.5%	3 0.8%	24 6.7%	0 0.0%	27 7.6%	29 8.1%	8 2.2%	16 4.5%	13 3.6%	136 38.1%	20 5.6%
	基本型	179 100.0%	2 1.1%	3 1.7%	13 7.3%	0 0.0%	21 11.7%	18 10.1%	6 3.4%	11 6.1%	8 4.5%	66 36.9%	12 6.7%
	その他型	28 100.0%	1 3.6%	0 0.0%	4 14.3%	0 0.0%	6 21.4%	3 10.7%	1 3.6%	2 7.1%	0 0.0%	10 35.7%	0 0.0%

(2) 退所関連加算の算定状況

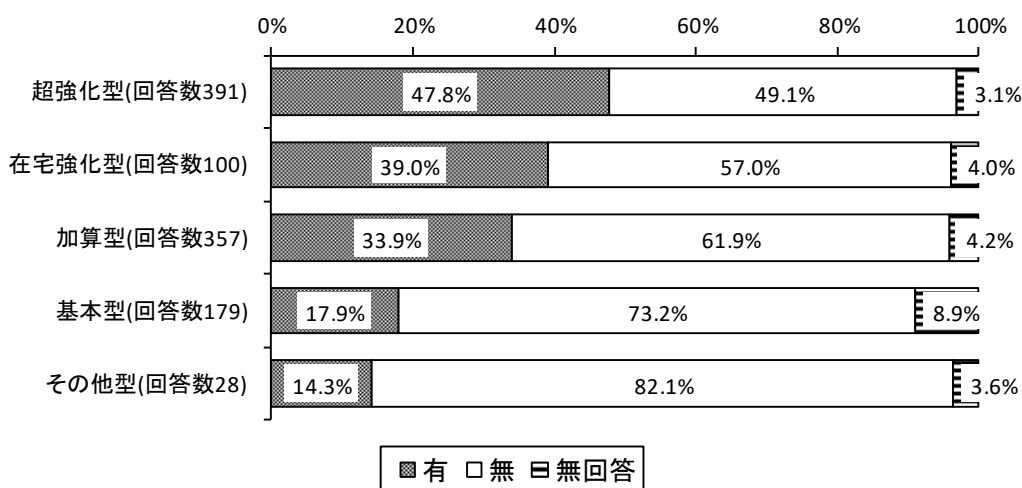
① 加算の算定状況

入所前後訪問指導加算（Ⅰ）又は（Ⅱ）の算定が「有」は36.3%、「無」は59.1%であった。試行的退所時指導加算が「有」は4.1%、「無」は88.9%であった。退所時情報提供加算が「有」は37.6%、「無」は57.2%であった。退所前連携加算が「有」は31.8%、「無」は62.6%であった。

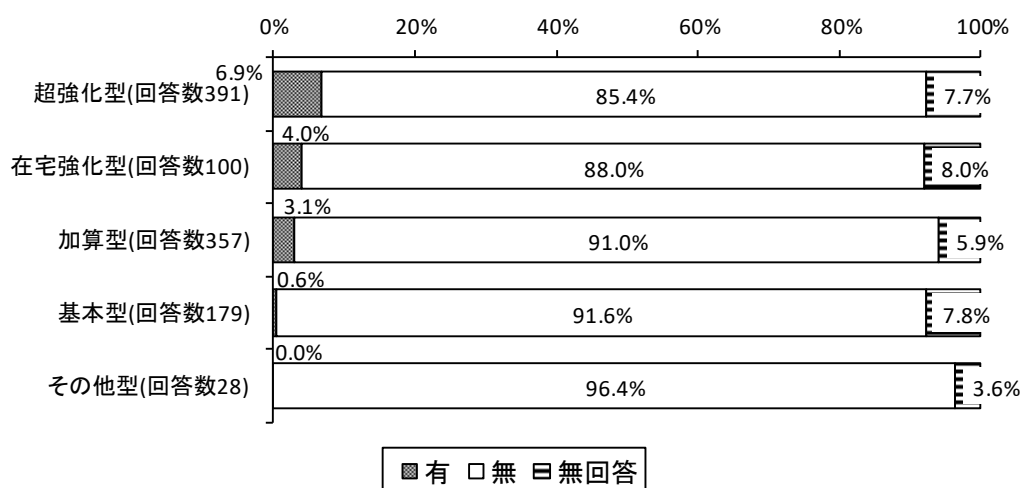
図表3-3-3 退所関連加算の算定状況(回答数 1,055)



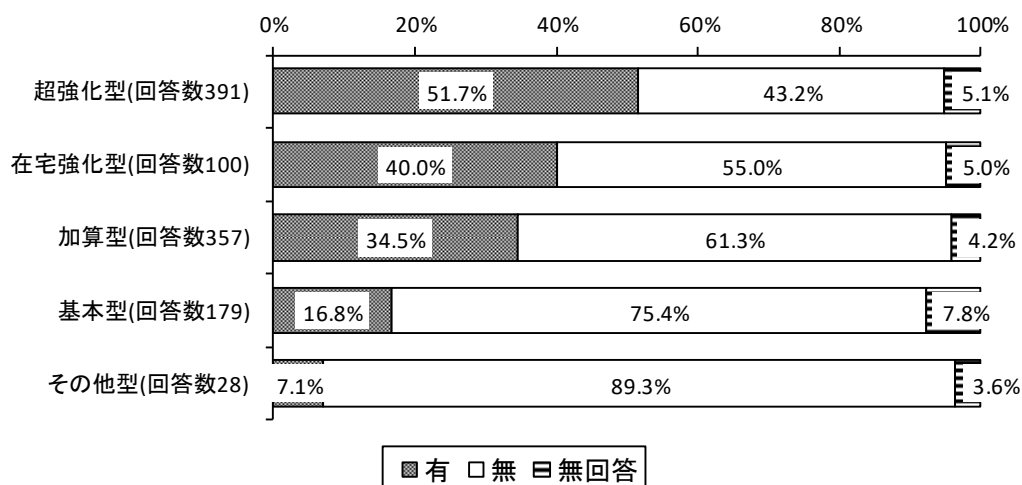
図表3-3-4 施設類型別 入所前後訪問指導加算（Ⅰ）又は（Ⅱ）の算定状況



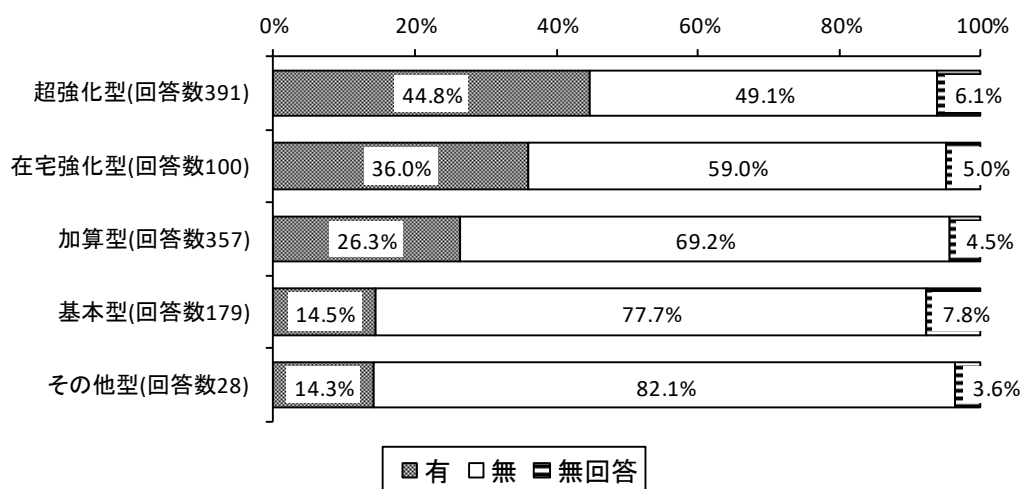
図表3-3-5 施設類型別 試行的退所時指導加算の算定状況



図表3-3-6 施設類型別 退所時情報提供加算の算定状況



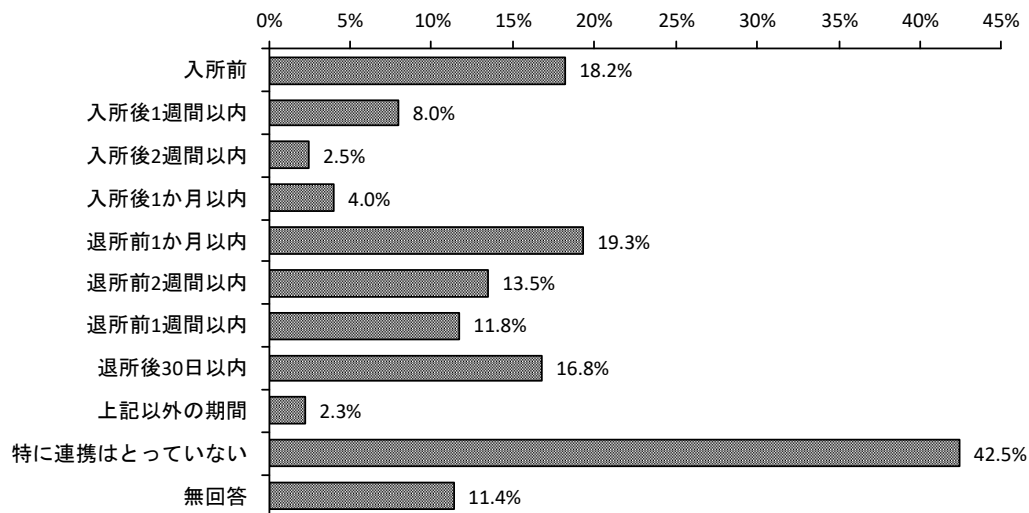
図表3-3-7 施設類型別 退所前連携加算の算定状況



② 退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネと連携をとった時期

退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネと連携をとった時期は「退所前1か月以内」が19.3%、「入所前」が18.2%であった。「特に連携はとっていない」が42.5%であった。

図表3-3-8 退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネと連携をとった時期
(複数回答)(回答数 1,055)



図表3-3-9 施設類型別 退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネと連携をとった時期
(複数回答)

		合計	Q23-5 退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネと連携をとった時期										
			入所前	入所後1 週間以内	入所後2 週間以内	入所後1 か月以内	退所前1 か月以内	退所前2 週間以内	退所前1 週間以内	退所後30 日以内	上記以外 の期間	特に連携 はとって いない	無回答
全体		1,055	192	84	26	42	204	142	124	177	24	448	120
		100.0%	18.2%	8.0%	2.5%	4.0%	19.3%	13.5%	11.8%	16.8%	2.3%	42.5%	11.4%
施設類型	超強化型	391	105	37	14	24	110	75	74	90	14	120	30
		100.0%	26.9%	9.5%	3.6%	6.1%	28.1%	19.2%	18.9%	23.0%	3.6%	30.7%	7.7%
	在宅強化型	100	19	9	1	2	14	15	5	17	2	38	16
		100.0%	19.0%	9.0%	1.0%	2.0%	14.0%	15.0%	5.0%	17.0%	2.0%	38.0%	16.0%
	加算型	357	44	27	8	11	67	37	31	53	5	167	42
		100.0%	12.3%	7.6%	2.2%	3.1%	18.8%	10.4%	8.7%	14.8%	1.4%	46.8%	11.8%
	基本型	179	17	4	3	5	13	13	14	15	1	107	29
		100.0%	9.5%	2.2%	1.7%	2.8%	7.3%	7.3%	7.8%	8.4%	0.6%	59.8%	16.2%
その他型	28	7	7	0	0	0	2	0	2	2	16	3	
	100.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%	7.1%	57.1%	10.7%	

③ 退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネとのカンファレンスの実施回数

退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネとのカンファレンスの実施回数は平均 0.7 回であった。

図表3-3-10 退所後のケアプランを作成した居宅ケアマネとのカンファレンスの実施回数

単位：回

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	781	0.7	0.9	0.0
超強化型	308	0.8	0.8	1.0
在宅強化型	70	0.6	0.8	0.0
加算型	259	0.6	1.0	0.0
基本型	127	0.4	0.9	0.0
その他型	17	0.6	0.9	0.0

(3) 退所者への入所中におけるリハビリテーションの実施状況

① 入所期間中で、最も多くリハビリテーションが提供された時期におけるリハビリテーションの実施状況

1) 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの回数

入所期間中で、最も多くリハビリテーションが提供された時期において理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの回数（1回20分程度）は平均的な1週間において平均4.5回／週であった。

図表3-3-11 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの回数

単位：回／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション回数	987	4.5	2.3	5.0
理学療法士の提供回数	987	2.7	2.3	3.0
作業療法士の提供回数	987	1.4	1.8	0.0
言語聴覚士の提供回数	987	0.4	0.9	0.0

入所期間中に個別リハビリテーションを実施した退所者は98.4%となり、実施していた者に限定した平均的な1週間における回数は平均4.6回／週であった。

図表3-3-12 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの回数（実施している場合に限定した集計）

単位：回／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション回数	987	971 (98.4%)	4.6	2.2	5.0
理学療法士の提供回数	987	729 (73.9%)	3.6	1.8	3.0
作業療法士の提供回数	987	487 (49.3%)	2.9	1.6	3.0
言語聴覚士の提供回数	987	183 (18.5%)	1.9	1.2	1.0

図表3-3-13 施設類型別 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの回数

単位：回／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション回数	987	4.5	2.3	5.0
超強化型	366	5.3	2.2	5.0
在宅強化型	91	5.3	1.9	5.0
加算型	335	4.1	2.3	3.0
基本型	172	3.4	2.0	3.0
その他型	23	2.0	0.9	2.0

図表3-3-14 施設類型別 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの回数（実施している場合に限定した集計）

単位：回／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション回数	987	971 (98.4%)	4.6	2.2	5.0
超強化型	366	361 (98.6%)	5.4	2.1	5.0
在宅強化型	91	91 (100.0%)	5.3	1.9	5.0
加算型	335	334 (99.7%)	4.1	2.3	3.4
基本型	172	164 (95.3%)	3.6	1.9	3.0
その他型	23	21 (91.3%)	2.2	0.7	2.0

図表3-3-15 施設類型別 理学療法士が提供した個別リハビリテーションの回数

単位：回／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
理学療法士の提供回数	987	2.7	2.3	3.0
超強化型	366	3.3	2.3	3.0
在宅強化型	91	3.0	1.9	3.0
加算型	335	2.5	2.3	2.0
基本型	172	1.9	2.0	2.0
その他型	23	1.0	1.3	0.0

図表3-3-16 施設類型別 理学療法士が提供した個別リハビリテーションの回数
（実施している場合に限定した集計）

単位：回／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
理学療法士の提供回数	987	729 (73.9%)	3.6	1.9	3.0
超強化型	366	291 (79.5%)	4.1	1.9	4.0
在宅強化型	91	80(87.9%)	3.4	1.7	3.0
加算型	335	241 (71.9%)	3.5	1.9	3.0
基本型	172	108 (62.8%)	3.0	1.7	2.0
その他型	23	9 (39.1%)	2.4	0.5	2.0

図表3-3-17 施設類型別 作業療法士が提供した個別リハビリテーションの回数

単位：回／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
作業療法士の提供回数	987	1.4	1.8	0.0
超強化型	366	1.6	1.9	0.0
在宅強化型	91	1.8	1.8	1.0
加算型	335	1.3	1.7	0.0
基本型	172	1.3	1.8	0.0
その他型	23	1.0	1.0	1.0

図表3-3-18 施設類型別 作業療法士が提供した個別リハビリテーションの回数

(実施している場合に限定した集計)

単位：回／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
作業療法士の提供回数	987	487 (49.3%)	2.9	1.6	3.0
超強化型	366	182 (49.7%)	3.2	1.6	3.0
在宅強化型	91	56 (61.5%)	2.9	1.5	3.0
加算型	335	154 (46.0%)	2.8	1.6	2.0
基本型	172	83 (48.3%)	2.8	1.7	2.0
その他型	23	12 (52.2%)	1.9	0.5	2.0

図表3-3-19 施設類型別 言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの回数

単位：回／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
言語聴覚士の提供回数	987	0.4	0.9	0.0
超強化型	366	0.4	1.0	0.0
在宅強化型	91	0.5	1.0	0.0
加算型	335	0.3	0.9	0.0
基本型	172	0.2	0.7	0.0
その他型	23	0.1	0.4	0.0

図表3-3-20 施設類型別 言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの回数

(実施している場合に限定した集計)

単位：回／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
言語聴覚士の提供回数	987	183 (18.5%)	1.9	1.2	1.0
超強化型	366	79 (21.6%)	2.1	1.3	2.0
在宅強化型	91	29 (31.9%)	1.7	1.0	1.0
加算型	335	58 (17.3%)	1.9	1.1	1.5
基本型	172	16 (9.3%)	1.9	1.1	1.5
その他型	23	1 (4.3%)	2.0	-	2.0

2) 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの合計時間

入所期間中で、最も多くリハビリテーションが提供された時期において理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの合計時間は平均 94.4 分／週であった。

図表3-3-21 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの合計時間

単位：分／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション時間	987	94.4	52.9	100.0
理学療法士による時間	987	57.0	51.5	60.0
作業療法士による時間	987	30.1	40.3	0.0
言語聴覚士による時間	987	7.3	18.5	0.0

入所期間中に個別リハビリテーションを実施した退所者は 98.4%となり、実施していた者に限定した平均的な 1 週間における時間は平均 96.0 分／週であった。

図表3-3-22 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの合計時間（実施している場合に限定した集計）

単位：分／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション時間	987	971 (98.4%)	96.0	51.9	100.0
理学療法士による時間	987	729 (73.9%)	77.2	45.2	60.0
作業療法士による時間	987	487 (49.3%)	60.9	37.5	60.0
言語聴覚士による時間	987	183 (18.5%)	39.6	24.1	40.0

図表3-3-23 施設類型別 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの合計時間

単位：分／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション時間	987	94.4	52.9	100.0
超強化型	366	114.3	55.5	110.0
在宅強化型	91	107.0	38.5	100.0
加算型	335	86.1	49.7	80.0
基本型	172	69.1	41.7	60.0
その他型	23	38.3	19.9	40.0

図表3-3-24 施設類型別 理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が提供した
個別リハビリテーションの合計時間（実施している場合に限定した集計）

単位：分／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
個別リハビリテーション時間	987	971 (98.4%)	96.0	51.9	100.0
超強化型	366	361 (98.6%)	115.9	54.2	120.0
在宅強化型	91	91 (100.0%)	107.0	38.5	100.0
加算型	335	334 (99.7%)	86.3	49.6	80.0
基本型	172	164 (95.3%)	72.5	39.8	60.0
その他型	23	21 (91.3%)	41.9	16.6	40.0

図表3-3-25 施設類型別 理学療法士が提供した個別リハビリテーションの合計時間

単位：分／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
理学療法士の提供時間	987	57.0	51.5	60.0
超強化型	366	70.9	56.8	60.0
在宅強化型	91	61.1	40.6	60.0
加算型	335	52.9	49.5	40.0
基本型	172	38.4	41.3	40.0
その他型	23	18.3	24.8	0.0

図表3-3-26 施設類型別 理学療法士が提供した個別リハビリテーションの合計時間
（実施している場合に限定した集計）

単位：分／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
理学療法士の提供時間	987	729 (73.9%)	77.2	45.2	60.0
超強化型	366	291 (79.5%)	89.2	49.2	80.0
在宅強化型	91	80 (87.9%)	69.5	35.9	60.0
加算型	335	241 (71.9%)	73.5	43.4	60.0
基本型	172	108 (62.8%)	61.2	36.3	45.0
その他型	23	9 (39.1%)	46.7	14.1	40.0

図表3-3-27 施設類型別 作業療法士が提供した個別リハビリテーションの合計時間

単位：分／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
作業療法士の提供時間	987	30.1	40.3	0.0
超強化型	366	34.3	46.1	0.0
在宅強化型	91	35.2	36.9	20.0
加算型	335	26.4	36.5	0.0
基本型	172	27.0	36.4	0.0
その他型	23	18.3	19.9	20.0

図表3-3-28 施設類型別 作業療法士が提供した個別リハビリテーションの合計時間

(実施している場合に限定した集計)

単位：分／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
作業療法士の提供時間	987	487 (49.3%)	60.9	37.5	60.0
超強化型	366	182 (49.7%)	69.0	43.4	60.0
在宅強化型	91	56 (61.5%)	57.1	30.8	60.0
加算型	335	154 (46.0%)	57.4	33.4	60.0
基本型	172	83 (48.3%)	56.0	33.5	42.0
その他型	23	12 (52.2%)	35.0	12.4	40.0

図表3-3-29 施設類型別 言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの合計時間

単位：分／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
言語聴覚士の提供時間	987	7.3	18.5	0.0
超強化型	366	9.1	21.2	0.0
在宅強化型	91	10.8	19.6	0.0
加算型	335	6.8	17.7	0.0
基本型	172	3.6	13.1	0.0
その他型	23	1.7	8.3	0.0

図表3-3-30 施設類型別 言語聴覚士が提供した個別リハビリテーションの合計時間

(実施している場合に限定した集計)

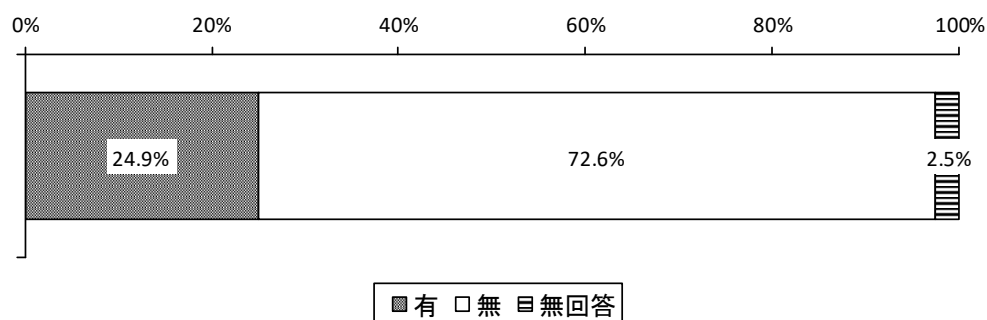
単位：分／週

	回答数	実施件数 (実施比率)	平均値	標準偏差	中央値
言語聴覚士の提供時間	987	183 (18.5%)	39.6	24.1	40.0
超強化型	366	79 (21.6%)	42.2	26.2	40.0
在宅強化型	91	29 (31.9%)	33.8	20.8	20.0
加算型	335	58 (17.3%)	39.2	23.2	40.0
基本型	172	16 (9.3%)	38.8	22.5	30.0
その他型	23	1 (4.3%)	40.0	-	40.0

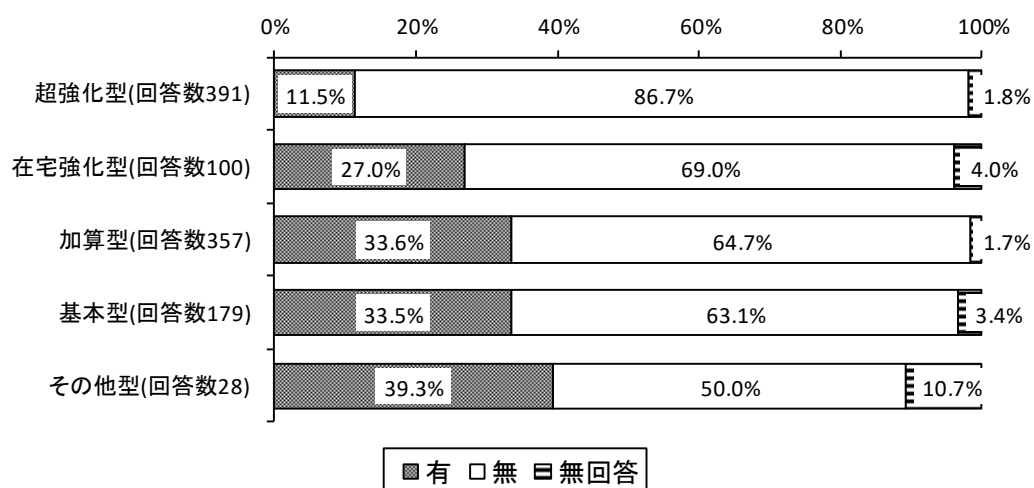
3) リハビリ専門職による集団リハビリテーションの実施の有無

入所期間中で最も多くリハビリテーションが提供された時期での、リハビリ専門職による集団リハビリテーションの実施が「有」は24.9%、「無」は72.6%であった。

図表3-3-31 リハビリ専門職による集団リハビリテーションの実施の有無(回答数 1,055)



図表3-3-32 施設類型別 リハビリ専門職による集団リハビリテーションの実施の有無



4) リハビリ専門職による集団リハビリテーションの1回あたりの平均的な時間

リハビリ専門職による集団リハビリテーションの1回あたりの平均的な時間は、平均26.9分／回であった。

図表3-3-33 リハビリ専門職による集団リハビリテーションの1回あたりの平均的な時間

単位：分／回

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	248	26.9	16.9	20.0
超強化型	41	26.7	17.3	20.0
在宅強化型	27	27.4	30.8	20.0
加算型	111	27.3	14.9	20.0
基本型	58	26.0	12.1	20.0
その他型	11	26.4	10.0	20.0

5) リハビリ専門職による集団リハビリテーションの1週間における平均的な回数

リハビリ専門職による集団リハビリテーションの1週間における平均的な回数は、平均1.9回／週であった。

図表3-3-34 リハビリ専門職による集団リハビリテーションの1週間における平均的な回数

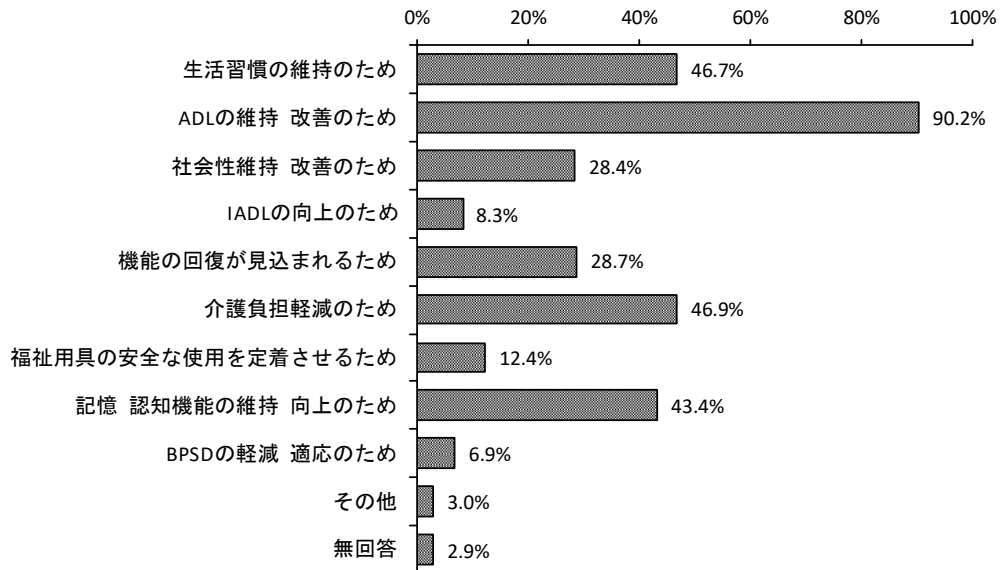
単位：回／週

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
介護老人保健施設	248	1.9	1.7	1.0
超強化型	41	3.3	2.5	2.0
在宅強化型	27	2.7	2.3	1.0
加算型	111	1.6	1.3	1.0
基本型	58	1.4	0.8	1.0
その他型	11	1.2	0.4	1.0

② リハビリテーションの目的

リハビリテーションの目的は「ADLの維持、改善のため」が90.2%であり、「介護負担軽減のため」が46.9%であった。

図表3-3-35 リハビリテーションの目的（複数回答）（回答数 1,055）



図表3-3-36 施設類型別 リハビリテーションの目的（複数回答）

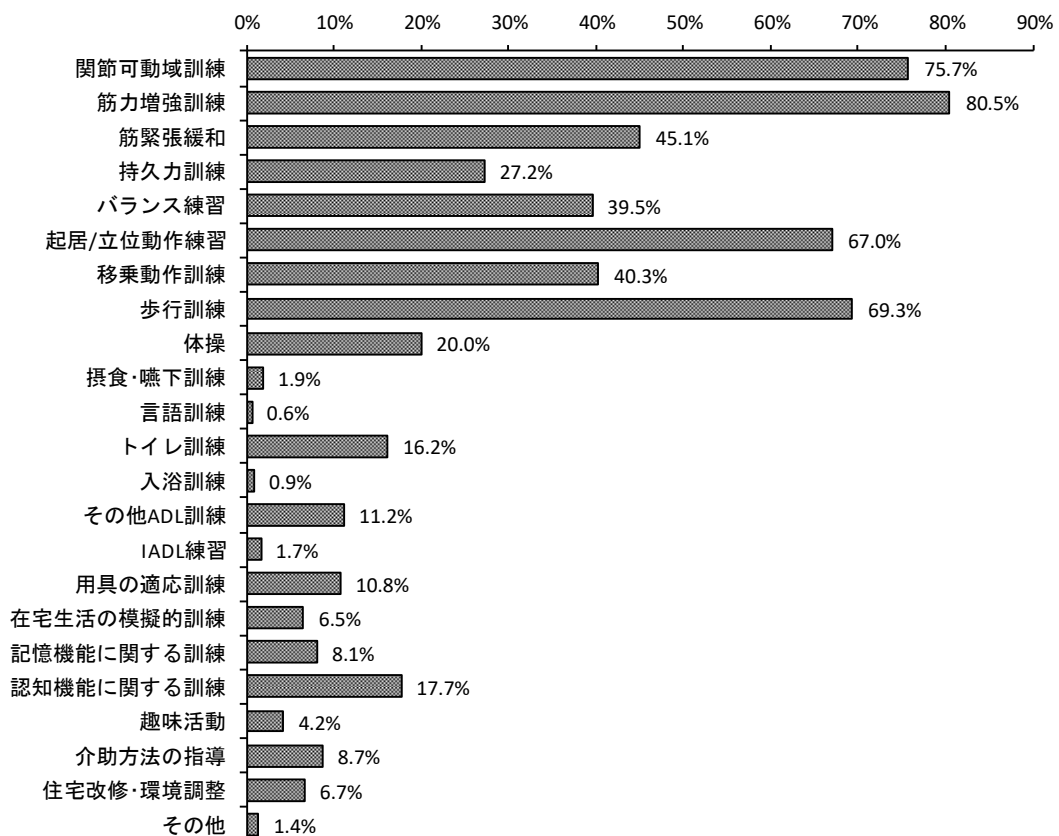
		合計	Q28 リハビリテーションの目的										
			生活習慣 の維持の ため	ADLの維 持、改善 のため	社会性維 持、改善 のため	IADLの向 上のため	機能の回 復が見込 まれるた め	介護負担 軽減のた め	福祉用具 の安全な 使用を定 着させる ため	記憶、認 知機能の 維持、向 上のため	BPSDの軽 減、適応 のため	その他	無回答
全体		1,055 100.0%	493 46.7%	952 90.2%	300 28.4%	88 8.3%	303 28.7%	495 46.9%	131 12.4%	458 43.4%	73 6.9%	32 3.0%	31 2.9%
施設類型	超強化型	391 100.0%	195 49.9%	369 94.4%	119 30.4%	41 10.5%	121 30.9%	189 48.3%	70 17.9%	190 48.6%	27 6.9%	7 1.8%	6 1.5%
		100 100.0%	50 50.0%	92 92.0%	29 29.0%	6 6.0%	29 29.0%	55 55.0%	13 13.0%	42 42.0%	7 7.0%	1 1.0%	5 5.0%
	在宅強化型	357 100.0%	168 47.1%	321 89.9%	95 26.6%	35 9.8%	115 32.2%	181 50.7%	40 11.2%	150 42.0%	24 6.7%	17 4.8%	7 2.0%
		179 100.0%	69 38.5%	150 83.8%	44 24.6%	6 3.4%	36 20.1%	64 35.8%	8 4.5%	69 38.5%	14 7.8%	6 3.4%	9 5.0%
	加算型	28 100.0%	11 39.3%	20 71.4%	13 46.4%	0 0.0%	2 7.1%	6 21.4%	0 0.0%	7 25.0%	1 3.6%	1 3.6%	4 14.3%
		基本型	179 100.0%	69 38.5%	150 83.8%	44 24.6%	6 3.4%	36 20.1%	64 35.8%	8 4.5%	69 38.5%	14 7.8%	6 3.4%
	その他型		28 100.0%	11 39.3%	20 71.4%	13 46.4%	0 0.0%	2 7.1%	6 21.4%	0 0.0%	7 25.0%	1 3.6%	1 3.6%
		その他型	28 100.0%	11 39.3%	20 71.4%	13 46.4%	0 0.0%	2 7.1%	6 21.4%	0 0.0%	7 25.0%	1 3.6%	1 3.6%

③ 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容

1) 理学療法士が直接提供したリハビリテーションの内容

入所中に理学療法士が直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容は「筋力増強訓練」が 80.5%であり、「関節可動域訓練」が 75.7%であった。

図表3-3-37 入所中に理学療法士が提供した職種毎のリハビリテーションの内容
(複数回答) (回答数 779)



(注) 「いずれも提供していない」、「無回答」を除外

図表3-3-38 施設類型別 入所中に理学療法士が提供した職種毎の
リハビリテーションの内容（複数回答）

		合計	Q29-1 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容:理学療法士							
			関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和	持久力訓練	バランス練習	起居/立位動作練習	移乗動作訓練	歩行訓練
全体		779 100.0%	590 75.7%	627 80.5%	351 45.1%	212 27.2%	308 39.5%	522 67.0%	314 40.3%	540 69.3%
施設類型	超強化型	307 100.0%	225 73.3%	254 82.7%	149 48.5%	107 34.9%	139 45.3%	211 68.7%	133 43.3%	224 73.0%
	在宅強化型	85 100.0%	67 78.8%	72 84.7%	46 54.1%	29 34.1%	34 40.0%	61 71.8%	41 48.2%	61 71.8%
	加算型	262 100.0%	197 75.2%	208 79.4%	100 38.2%	54 20.6%	91 34.7%	177 67.6%	100 38.2%	177 67.6%
	基本型	113 100.0%	94 83.2%	86 76.1%	55 48.7%	21 18.6%	43 38.1%	67 59.3%	39 34.5%	70 61.9%
	その他型	12 100.0%	7 58.3%	7 58.3%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	6 50.0%	1 8.3%	8 66.7%

		合計	Q29-1 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容:理学療法士							
			体操	摂食・嚥下訓練	言語訓練	トイレ訓練	入浴訓練	その他ADL訓練	IADL練習	用具の適応訓練
全体		779 100.0%	156 20.0%	15 1.9%	5 0.6%	126 16.2%	7 0.9%	87 11.2%	13 1.7%	84 10.8%
施設類型	超強化型	307 100.0%	51 16.6%	6 2.0%	2 0.7%	66 21.5%	4 1.3%	38 12.4%	8 2.6%	43 14.0%
	在宅強化型	85 100.0%	23 27.1%	2 2.4%	0 0.0%	14 16.5%	0 0.0%	8 9.4%	1 1.2%	12 14.1%
	加算型	262 100.0%	56 21.4%	2 0.8%	2 0.8%	36 13.7%	3 1.1%	33 12.6%	2 0.8%	24 9.2%
	基本型	113 100.0%	23 20.4%	5 4.4%	1 0.9%	9 8.0%	0 0.0%	8 7.1%	1 0.9%	5 4.4%
	その他型	12 100.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%

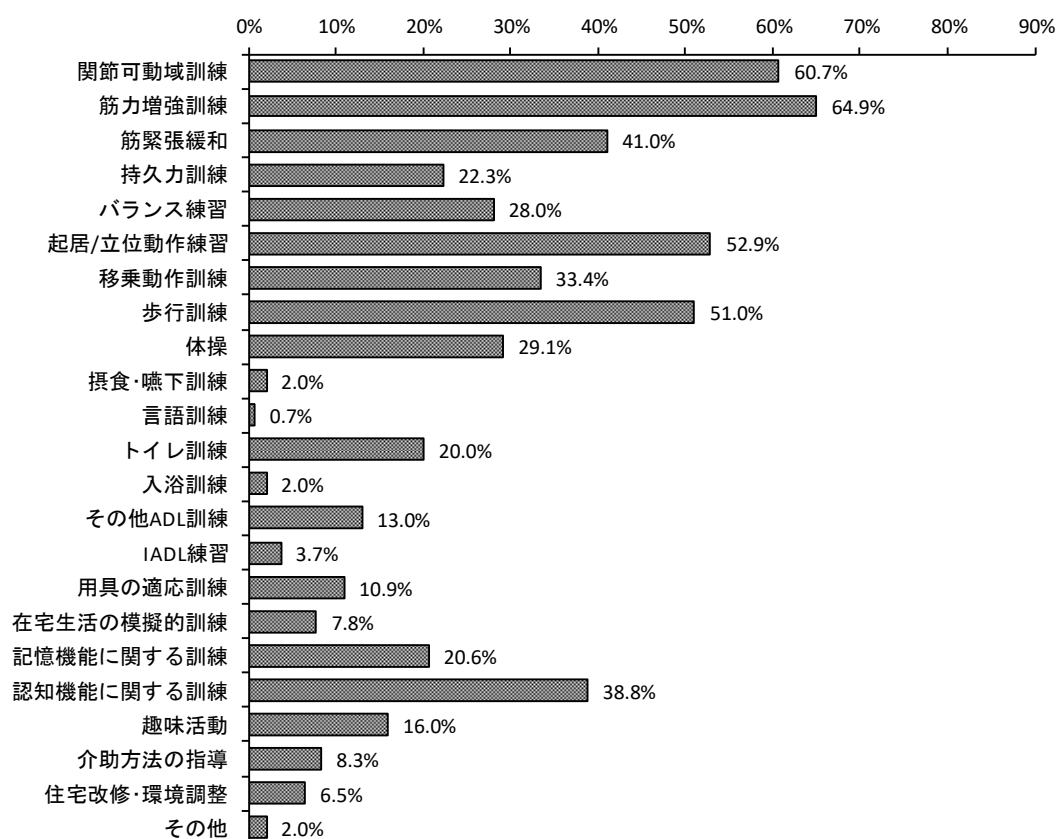
			Q29-1 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容: 理学療法士						
		合計	在宅生活 の模倣的 訓練	記憶機能 に関する 訓練	認知機能 に関する 訓練	趣味活動	介助方法 の指導	住宅改 修・環境 調整	その他
	全体	779	51	63	138	33	68	52	11
		100.0%	6.5%	8.1%	17.7%	4.2%	8.7%	6.7%	1.4%
施設類型	超強化型	307	25	32	68	18	25	23	1
		100.0%	8.1%	10.4%	22.1%	5.9%	8.1%	7.5%	0.3%
	在宅強化型	85	7	6	15	2	14	7	0
		100.0%	8.2%	7.1%	17.6%	2.4%	16.5%	8.2%	0.0%
	加算型	262	16	18	41	9	21	18	5
		100.0%	6.1%	6.9%	15.6%	3.4%	8.0%	6.9%	1.9%
	基本型	113	3	7	12	3	8	4	5
		100.0%	2.7%	6.2%	10.6%	2.7%	7.1%	3.5%	4.4%
	その他型	12	0	0	2	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%

(注)「いずれも提供していない」、「無回答」を除外

2) 作業療法士が直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容

入所中に作業療法士が直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容は「筋力増強訓練」が 64.9%であり、「関節可動域訓練」が 60.7%であった。

図表3-3-39 入所中に作業療法士が直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容
(複数回答) (回答数 539)



(注) 「いずれも提供していない」、「無回答」を除外

図表3-3-40 施設類型別 入所中に作業療法士が直接提供した職種毎の
リハビリテーションの内容（複数回答）

		合計	Q29-2 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容:作業療法士							
			関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和	持久力訓練	バランス練習	起居/立位動作練習	移乗動作訓練	歩行訓練
全体		539 100.0%	327 60.7%	350 64.9%	221 41.0%	120 22.3%	151 28.0%	285 52.9%	180 33.4%	275 51.0%
施設類型	超強化型	201 100.0%	114 56.7%	130 64.7%	83 41.3%	54 26.9%	62 30.8%	104 51.7%	66 32.8%	120 59.7%
		在宅強化型	63 100.0%	38 60.3%	49 77.8%	29 46.0%	15 23.8%	21 33.3%	42 66.7%	27 42.9%
	加算型	169 100.0%	108 63.9%	103 60.9%	61 36.1%	31 18.3%	46 27.2%	88 52.1%	56 33.1%	67 39.6%
		基本型	92 100.0%	56 60.9%	62 67.4%	42 45.7%	19 20.7%	19 20.7%	42 45.7%	29 31.5%
	その他型	14 100.0%	11 78.6%	6 42.9%	6 42.9%	1 7.1%	3 21.4%	9 64.3%	2 14.3%	6 42.9%

		合計	Q29-2 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容:作業療法士							
			体操	摂食・嚥下訓練	言語訓練	トイレ訓練	入浴訓練	その他ADL訓練	IADL練習	用具の適応訓練
全体		539 100.0%	157 29.1%	11 2.0%	4 0.7%	108 20.0%	11 2.0%	70 13.0%	20 3.7%	59 10.9%
施設類型	超強化型	201 100.0%	39 19.4%	5 2.5%	1 0.5%	51 25.4%	8 4.0%	33 16.4%	14 7.0%	28 13.9%
	在宅強化型	63 100.0%	21 33.3%	5 7.9%	2 3.2%	20 31.7%	0 0.0%	10 15.9%	1 1.6%	10 15.9%
	加算型	169 100.0%	58 34.3%	0 0.0%	0 0.0%	28 16.6%	3 1.8%	20 11.8%	5 3.0%	16 9.5%
	基本型	92 100.0%	29 31.5%	0 0.0%	1 1.1%	9 9.8%	0 0.0%	7 7.6%	0 0.0%	5 5.4%
	その他型	14 100.0%	10 71.4%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

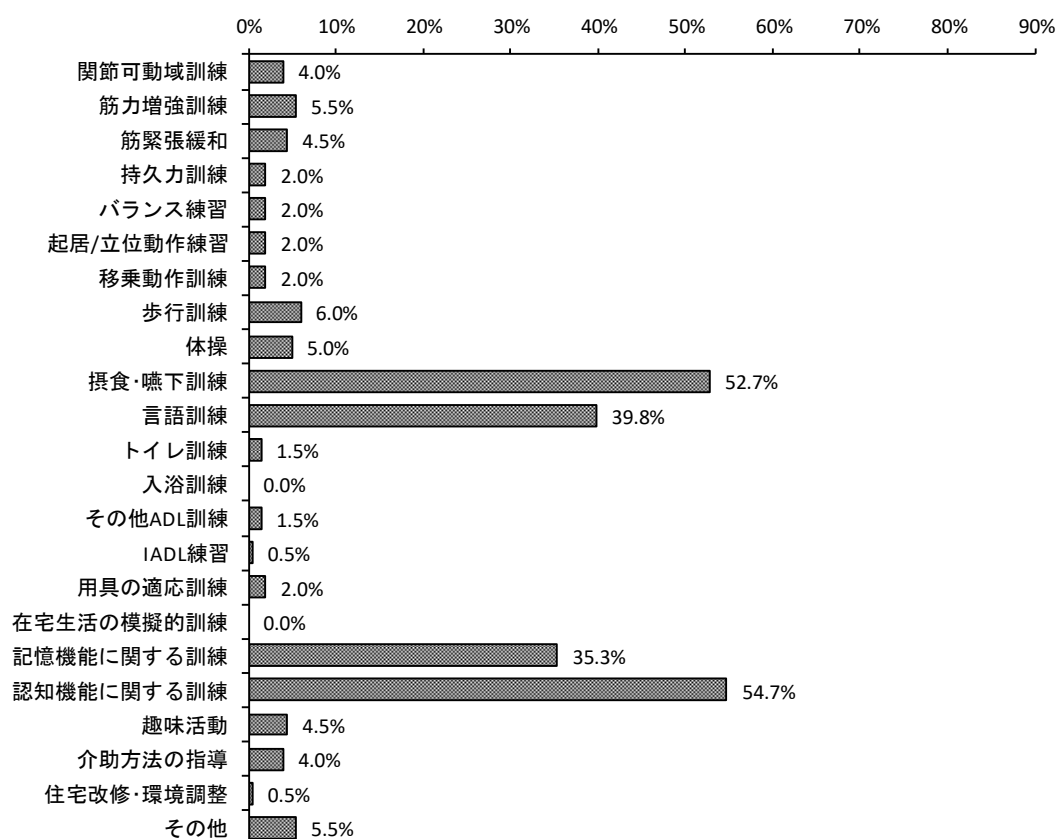
		合計	Q29-2 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容： 作業療法士						
			在宅生活 の模擬的 訓練	記憶機能 に関する 訓練	認知機能 に関する 訓練	趣味活動	介助方法 の指導	住宅改 修・環境 調整	その他
全体		539 100.0%	42 7.8%	111 20.6%	209 38.8%	86 16.0%	45 8.3%	35 6.5%	11 2.0%
施設類型	超強化型	201 100.0%	18 9.0%	57 28.4%	93 46.3%	36 17.9%	21 10.4%	21 10.4%	3 1.5%
		63 100.0%	5 7.9%	13 20.6%	22 34.9%	9 14.3%	9 14.3%	4 6.3%	1 1.6%
	在宅強化型	169 100.0%	14 8.3%	28 16.6%	57 33.7%	23 13.6%	11 6.5%	7 4.1%	2 1.2%
		92 100.0%	4 4.3%	13 14.1%	35 38.0%	16 17.4%	3 3.3%	2 2.2%	4 4.3%
	加算型	14 100.0%	1 7.1%	0 0.0%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	1 7.1%	1 7.1%
		その他型							

（注）「いずれも提供していない」、「無回答」を除外

3) 言語聴覚士が入所中に直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容

言語聴覚士が入所中に直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容は「認知機能に関する訓練」が 54.7%であり、「摂食・嚥下訓練」が 52.7%であった。

図表3-3-41 言語聴覚士が入所中に直接提供した職種毎のリハビリテーションの内容
(複数回答) (回答数 201)



(注) 「いずれも提供していない」、「無回答」を除外

図表3-3-42 施設類型別 言語聴覚士が入所中に直接提供した職種毎の
リハビリテーションの内容（複数回答）

		合計	Q29-3 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容:言語聴覚士							
			関節可動域訓練	筋力増強訓練	筋緊張緩和	持久力訓練	バランス練習	起居/立位動作練習	移乗動作訓練	歩行訓練
全体		201 100.0%	8 4.0%	11 5.5%	9 4.5%	4 2.0%	4 2.0%	4 2.0%	4 2.0%	12 6.0%
【事業所票】 Q4 介護報酬上の届出(詳細)	超強化型	81 100.0%	2 2.5%	2 2.5%	2 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 4.9%
	在宅強化型	34 100.0%	0 0.0%	3 8.8%	3 8.8%	2 5.9%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.8%
	加算型	64 100.0%	3 4.7%	5 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	3 4.7%	3 4.7%	4 6.3%
	基本型	19 100.0%	3 15.8%	1 5.3%	4 21.1%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%
	その他型	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

		合計	Q29-3 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容:言語聴覚士							
			体操	摂食・嚥下訓練	言語訓練	トイレ訓練	入浴訓練	その他ADL訓練	IADL練習	用具の適応訓練
全体		201 100.0%	10 5.0%	106 52.7%	80 39.8%	3 1.5%	0 0.0%	3 1.5%	1 0.5%	4 2.0%
【事業所票】 Q4 介護報酬上の届出(詳細)	超強化型	81 100.0%	3 3.7%	45 55.6%	36 44.4%	1 1.2%	0 0.0%	2 2.5%	1 1.2%	1 1.2%
	在宅強化型	34 100.0%	3 8.8%	26 76.5%	14 41.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.9%
	加算型	64 100.0%	2 3.1%	28 43.8%	25 39.1%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%
	基本型	19 100.0%	0 0.0%	6 31.6%	5 26.3%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%	0 0.0%	1 5.3%
	その他型	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

			Q29-3 入所中に提供した職種毎のリハビリテーションの内容: 言語聴覚士						
		合計	在宅生活 の模倣的 訓練	記憶機能 に関する 訓練	認知機能 に関する 訓練	趣味活動	介助方法 の指導	住宅改 修・環境 調整	その他
	全体	201 100.0%	0 0.0%	71 35.3%	110 54.7%	9 4.5%	8 4.0%	1 0.5%	11 5.5%
【事業所票】 Q4 介護報酬 上の届出(詳細)	超強化型	81 100.0%	0 0.0%	26 32.1%	47 58.0%	2 2.5%	3 3.7%	1 1.2%	4 4.9%
	在宅強化型	34 100.0%	0 0.0%	8 23.5%	14 41.2%	1 2.9%	5 14.7%	0 0.0%	0 0.0%
	加算型	64 100.0%	0 0.0%	31 48.4%	38 59.4%	4 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	5 7.8%
	基本型	19 100.0%	0 0.0%	6 31.6%	11 57.9%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%
	その他型	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(注)「いずれも提供していない」、「無回答」を除外

4. ADL 指標

(1) Barthel Index

退所先が本人の家、有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の退所者を対象として分析を行った。

① 合計点

Barthel Index について、入所時、退所時ともに回答した退所者を対象として集計した。Barthel Index の合計点は、入所時が平均 55.0 点、退所時が平均 62.8 点であった。

図表3-4-1 Barthel Index の合計点

単位：点

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時	320	55.0	24.5	55.0
退所時	320	62.8	25.6	65.0

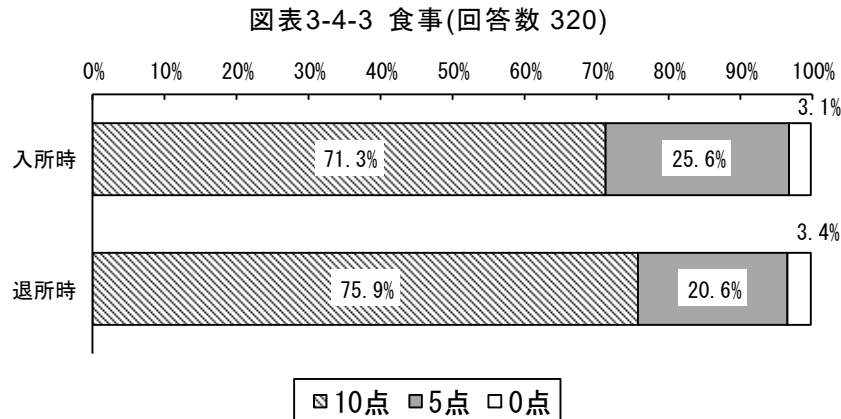
図表3-4-2 施設類型別 Barthel Index の合計点

単位：点

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時				
超強化型	166	54.4	24.5	55.0
在宅強化型	32	56.4	21.0	57.5
加算型	90	53.7	24.9	52.5
基本型	29	58.6	27.5	65.0
その他型	3	80.0	5.0	80.0
退所時				
超強化型	166	61.1	25.6	65.0
在宅強化型	32	66.3	20.2	67.5
加算型	90	62.7	27.3	70.0
基本型	29	66.7	26.3	75.0
その他型	3	80.0	5.0	80.0

② 食事

「10 点」は入所時が 71.3%であり、退所時が 75.9%であった。



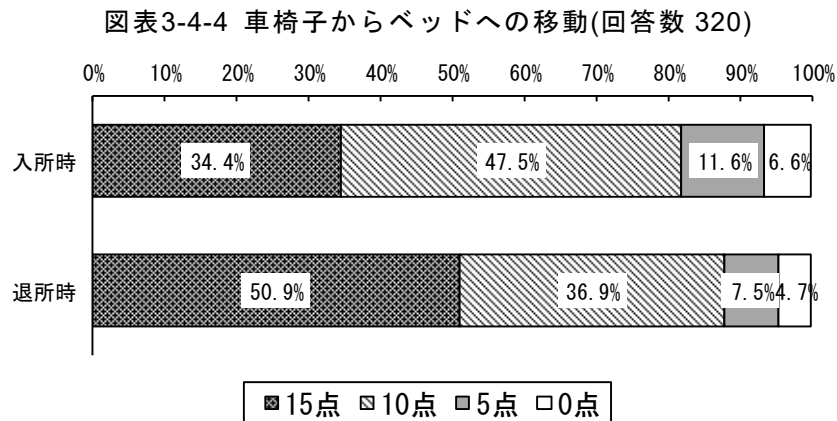
10：自立、自助具などの装着可、標準的時間内に食べ終える

5：部分介助（たとえば、おかずを切って細かくしてもらう）

0：全介助

③ 車椅子からベッドへの移動

「15 点」は入所時が 34.4%、退所時が 50.9%であった。



15：自立、ブレーキ、フットレストの操作も含む（非行自立も含む）

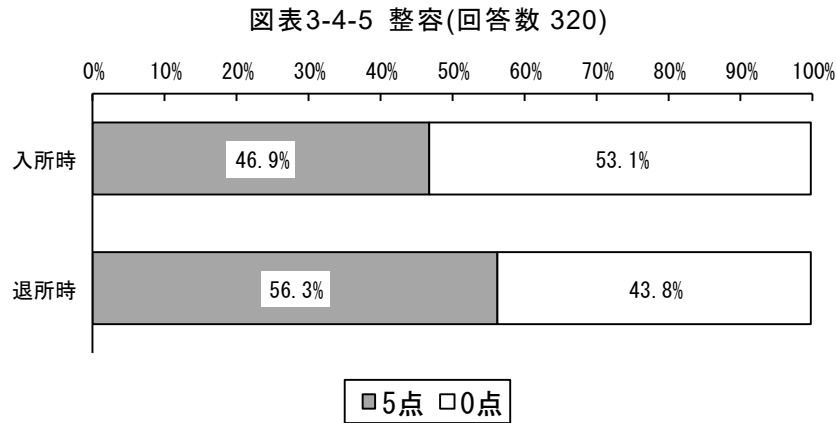
10：軽度の部分介助または監視を要する

5：座ることは可能であるがほぼ全介助

0：全介助または不可能

④ 整容

「5 点」は入所時が 46.9%、退所時が 56.3%であった。

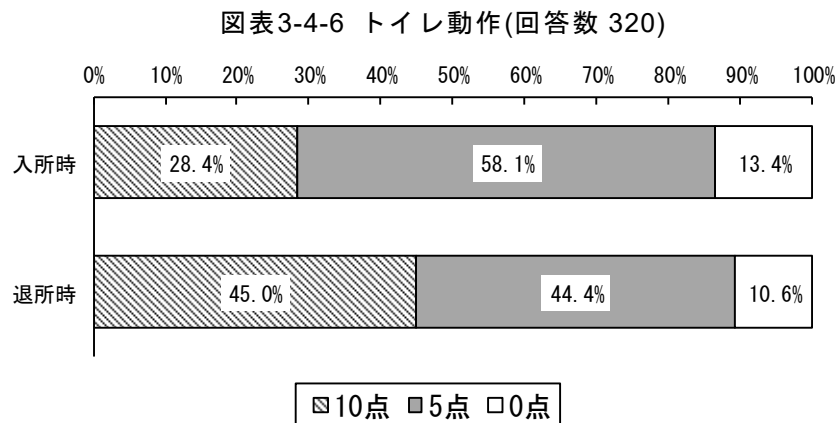


5：自立（洗面、整髪、歯磨き、ひげ剃り）

0：部分介助または不可能

⑤ トイレ動作

「10 点」は入所時が 28.4%、退所時が 45.0%であった。



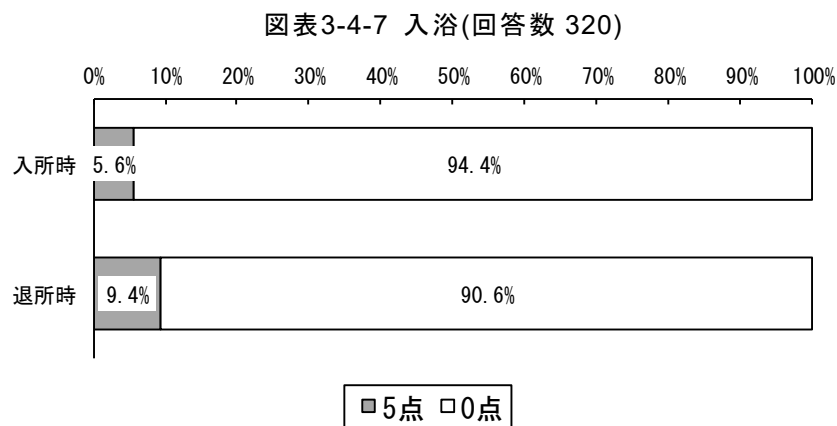
10：自立、衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器などを使用している場合はその洗浄も含む

5：部分介助、体を支える、衣服、後始末に介助を要する

0：全介助または不可能

⑥ 入浴

「5 点」は入所時が 5.6%、退所時が 9.4%であった。

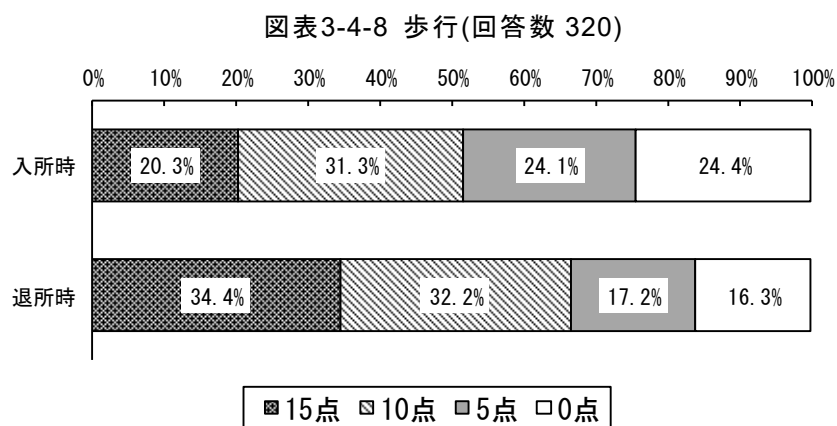


5 : 自立

0 : 部分介助または不可能

⑦ 歩行

「15 点」は入所時が 20.3%、退所時が 34.4%であった。



15 : 45m 以上の歩行、補装具（車椅子・歩行器は除く）の使用の有無は問わない

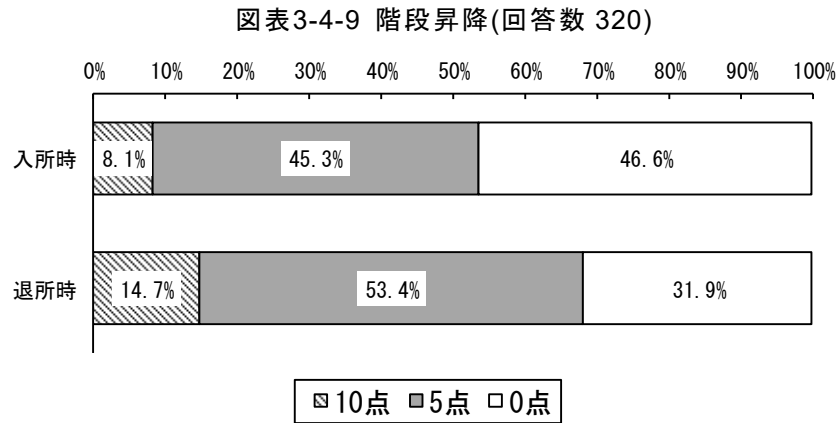
10 : 45m 以上の介助歩行、歩行器の使用を含む

5 : 歩行不能の場合、車椅子にて 45m 以上の操作可能

0 : 上記以外

⑧ 階段昇降

「10点」は入所時が8.1%、退所時が14.7%であった。



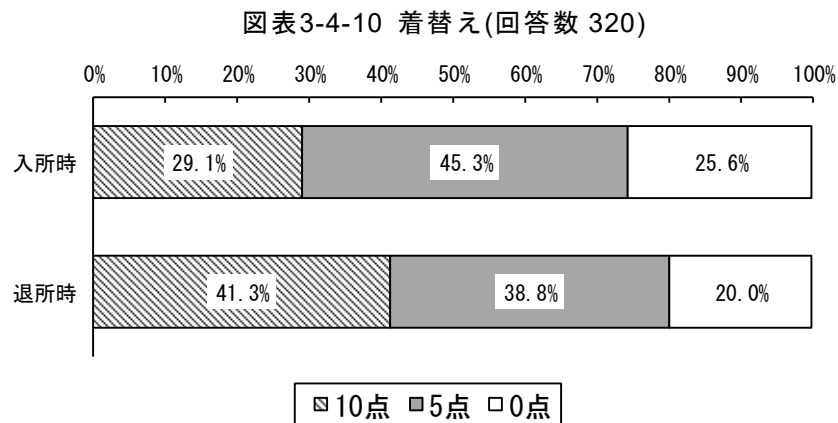
10：自立、手すりなどの使用の有無は問わない

5：介助または監視を要する

0：不能

⑨ 着替え

「10点」は入所時が29.1%、退所時が41.3%であった。



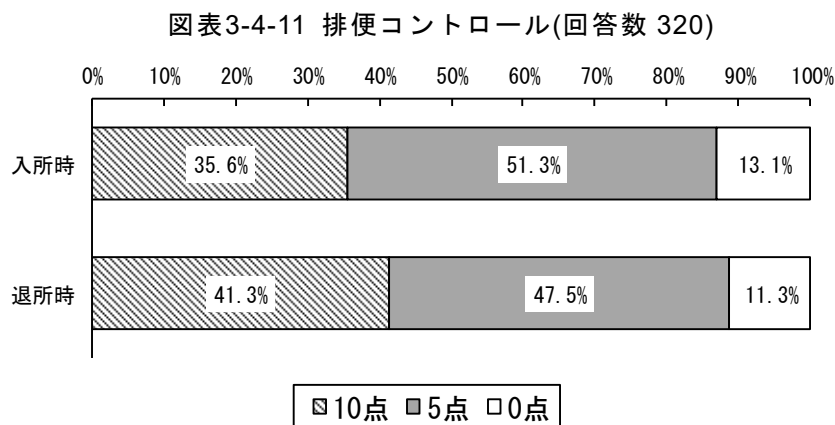
10：自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む

5：部分介助、標準的な時間内、半分以上は自分で行える

0：上記以外

⑩ 排便コントロール

「10点」は入所時が35.6%、退所時が41.3%であった。



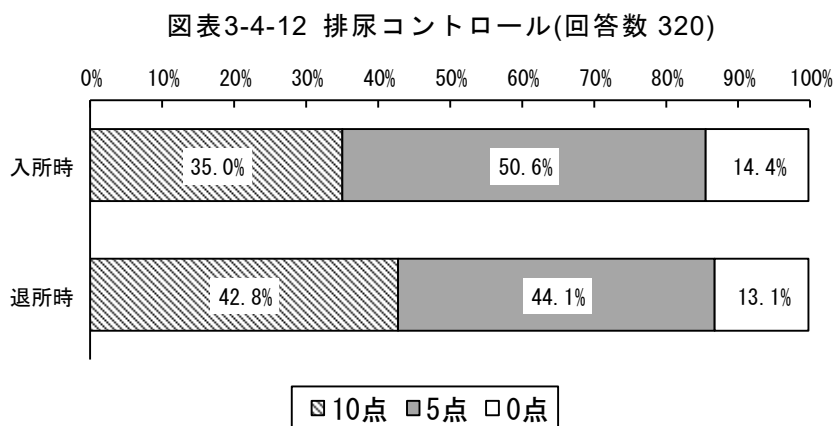
10：失禁なし、浣腸、座薬の取り扱いも可能

5：時に失禁あり、浣腸、座薬の取扱に介助を要する者も含む

0：上記以外

⑪ 排尿コントロール

「10点」は入所時が35.0%、退所時が42.8%であった。



10：失禁なし、収尿器の取り扱いも可能

5：時に失禁あり、収尿器の取扱に介助を要する者も含む

0：上記以外

(2) ICF ステージング

退所先が本人の家、有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の対象者を対象として分析を行った。

① 合計点

ICF ステージングの「基本動作」、「歩行・移動」、「認知機能（見当識）」、「認知機能（コミュニケーション）」、「認知機能（精神活動）」、「食事（嚥下機能）」、「食事（食事動作及び食事介助）」、「排泄の動作」、「入浴動作」、「整容（口腔ケア）」、「整容（整容）」、「整容（衣服の着脱）」、「社会参加（余暇）」、「社会参加（社会交流）」について合計点を求めた。

合計点の平均は入所時が 48.2 点、退所時が 50.3 点であった。

図表3-4-13 ICF ステージングの合計点

単位：点

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時	157	48.2	10.1	50.0
退所時	157	50.3	10.3	52.0

図表3-4-14 施設類型別 ICF ステージングの合計点

単位：点

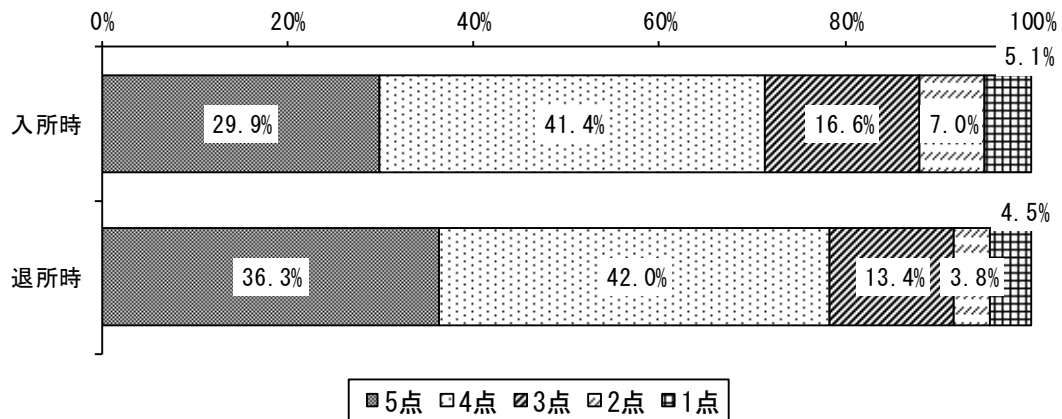
	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時				
超強化型	73	48.9	9.4	50.0
在宅強化型	17	45.6	10.4	48.0
加算型	59	47.4	11.0	48.0
基本型	6	54.5	7.6	57.0
その他型	2	52.5	7.8	52.5
退所時				
超強化型	73	50.9	9.8	53.0
在宅強化型	17	47.4	12.1	52.0
加算型	59	49.5	10.5	52.0
基本型	6	57.5	9.0	60.0
その他型	2	52.5	7.8	52.5

② 基本動作

入所時は「4点」が41.4%であり、「5点」が29.9%であった。

退所時は「4点」が42.0%であり、「5点」が36.3%であった。

図表3-4-15 入所時、退所時の基本動作(回答数 157)

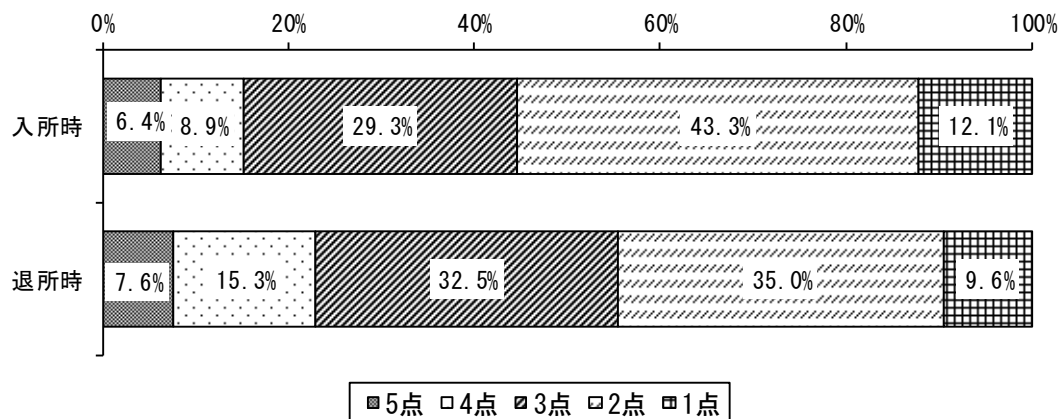


③ 歩行・移動

入所時は「2点」が43.3%であり、「3点」が29.3%であった。

退所時は「2点」が35.0%であり、「3点」が32.5%であった。

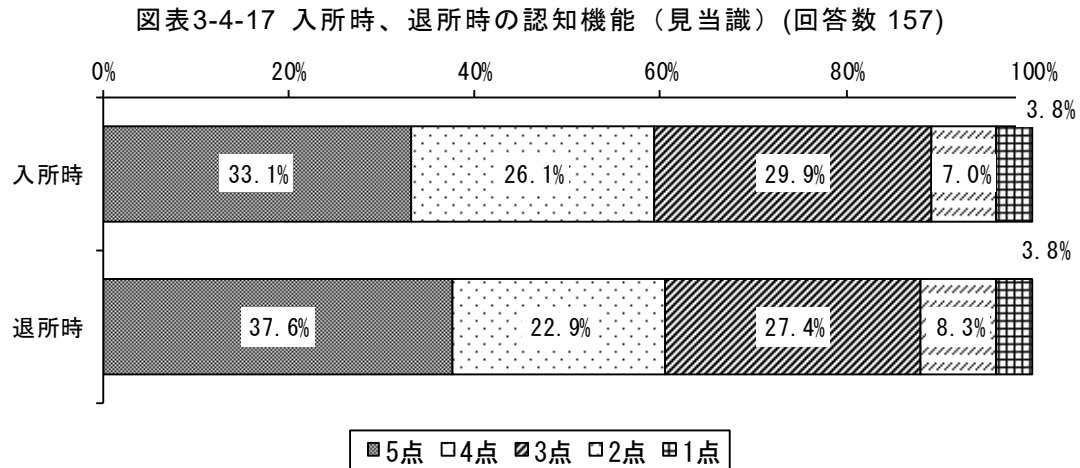
図表3-4-16 入所時、退所時の歩行・移動(回答数 157)



④ 認知機能（見当識）

入所時は「5点」が33.1%であり、「3点」が29.9%であった。

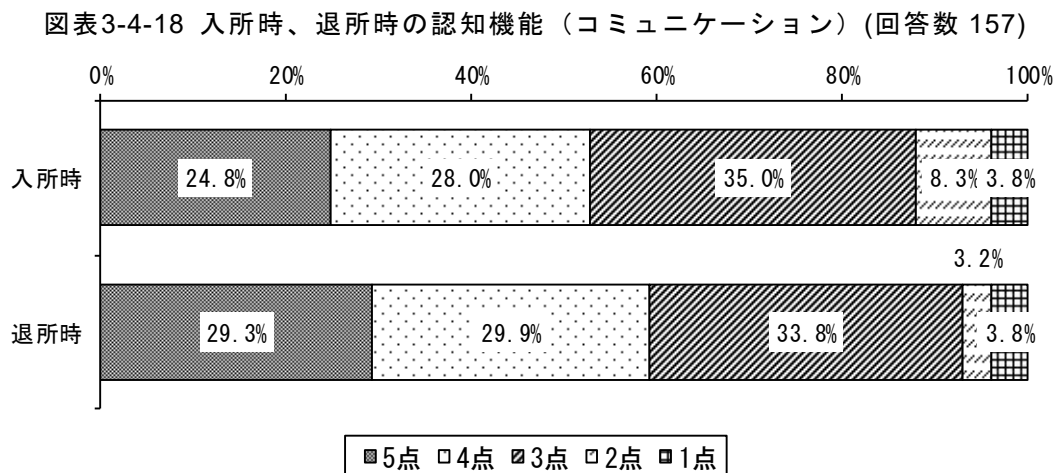
退所時は「5点」が37.6%であり、「3点」が27.4%であった。



⑤ 認知機能（コミュニケーション）

入所時は「3点」が35.0%であり、「4点」が28.0%であった。

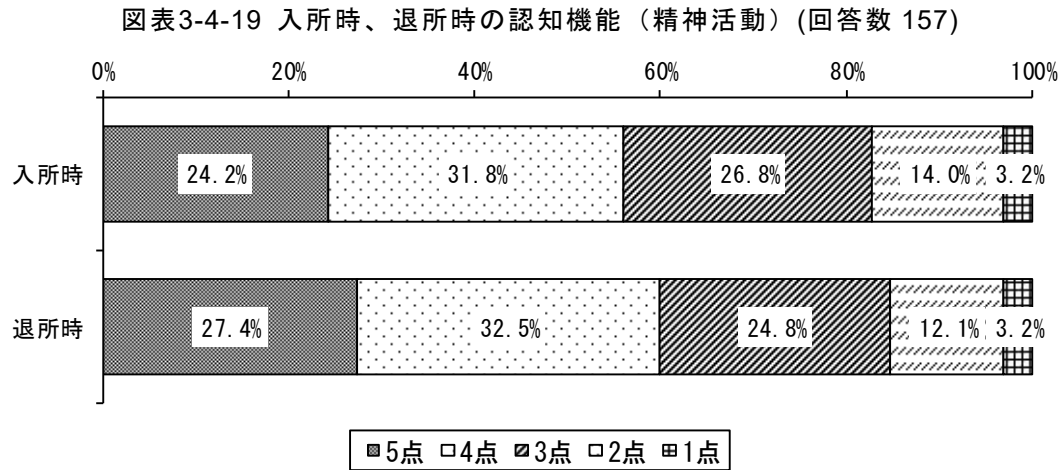
退所時は「3点」が33.8%であり、「4点」が29.9%であった。



⑥ 認知機能（精神活動）

入所時は「4点」が31.8%であり、「3点」が26.8%であった。

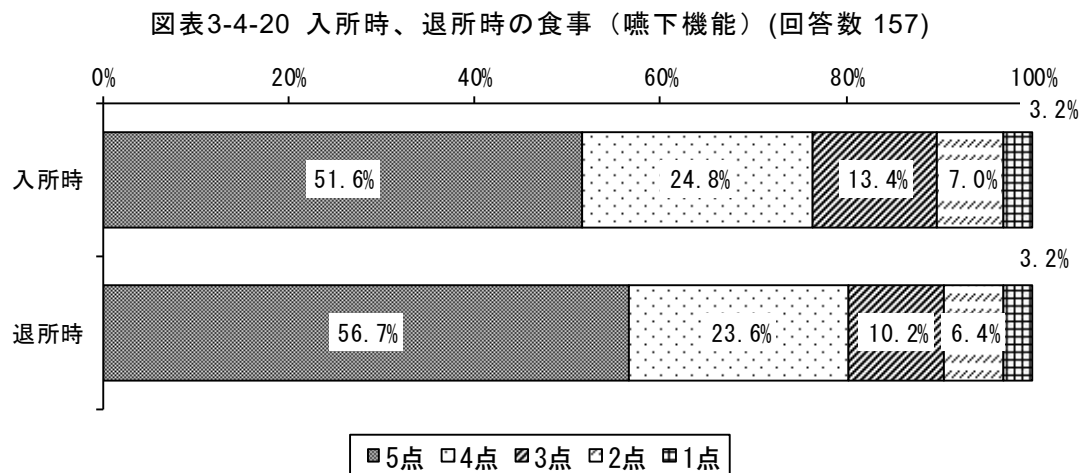
退所時は「4点」が32.5%であり、「5点」が27.4%であった。



⑦ 食事（嚥下機能）

入所時は「5点」が51.6%であり、「4点」が24.8%であった。

退所時は「5点」が56.7%であり、「4点」が23.6%であった。

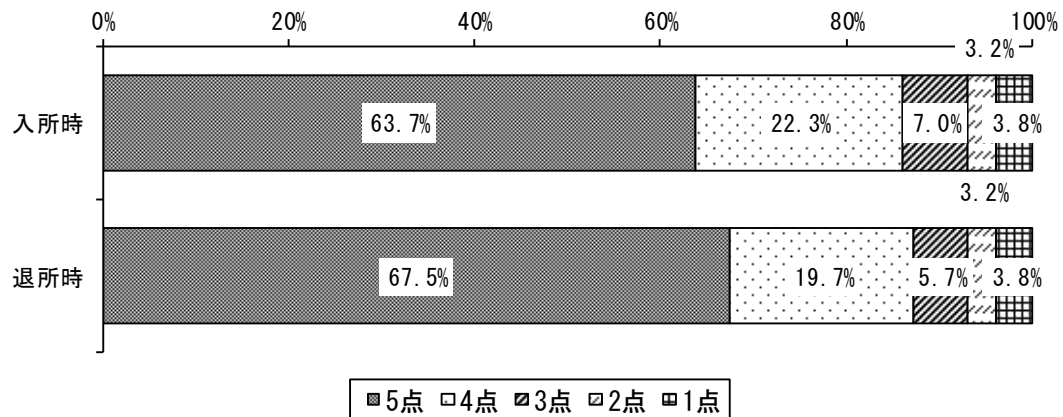


⑧ 食事（食事動作及び食事介助）

入所時は「5点」が63.7%であり、「4点」が22.3%であった。

退所時は「5点」が67.5%であり、「4点」が19.7%であった。

図表3-4-21 入所時、退所時の食事（食事動作及び食事介助）（回答数 157）

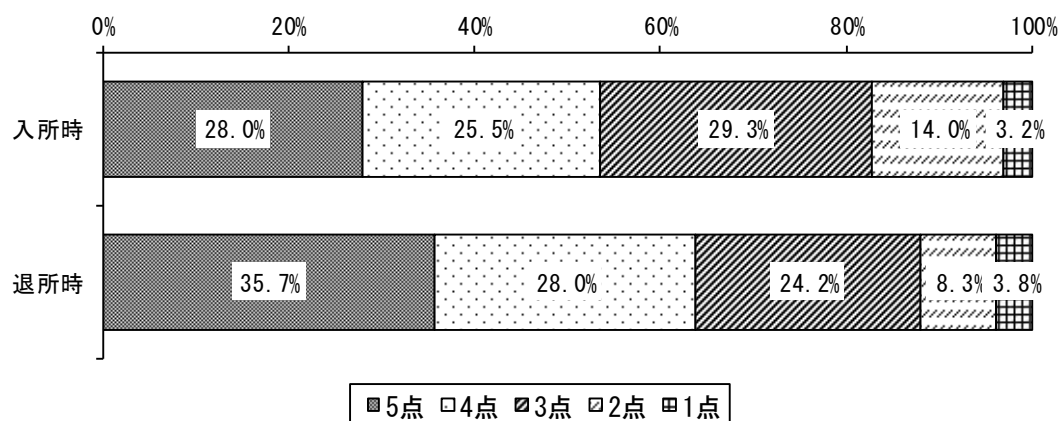


⑨ 排泄の動作

入所時は「3点」が29.3%であり、「5点」が28.0%であった。

退所時は「5点」が35.7%であり、「4点」が28.0%であった。

図表3-4-22 入所時、退所時の排泄の動作（回答数 157）

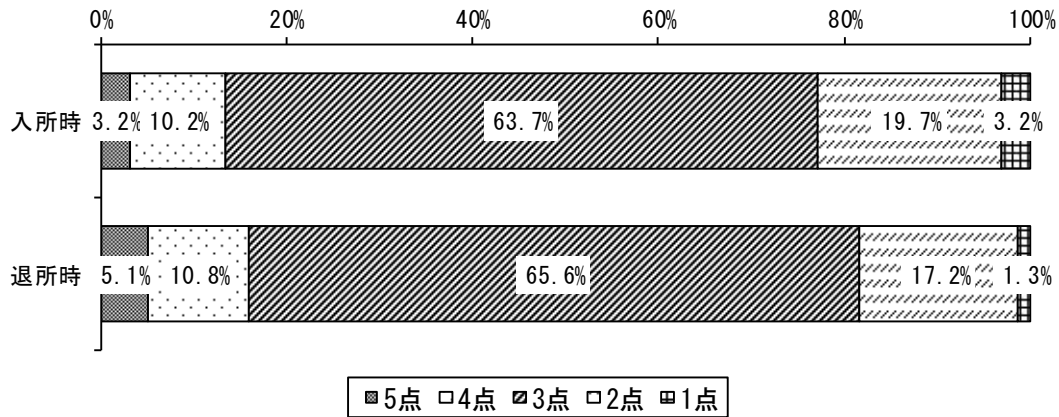


⑩ 入浴動作

入所時は「3点」が63.7%であり、「2点」が19.7%であった。

退所時は「3点」が65.6%であり、「2点」が17.2%であった。

図表3-4-23 入所時、退所時の入浴動作(回答数 157)

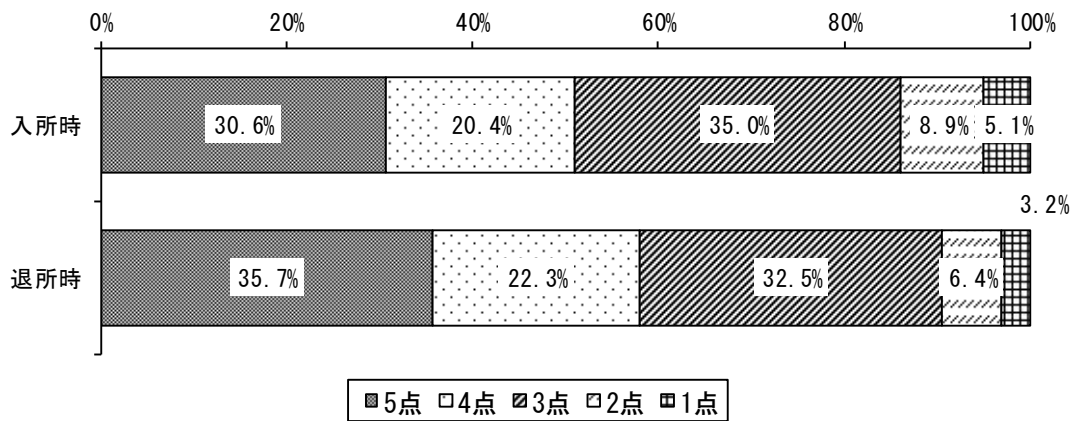


⑪ 整容（口腔ケア）

入所時は「3点」が35.0%であり、「5点」が30.6%であった。

退所時は「5点」が35.7%であり、「3点」が32.5%であった。

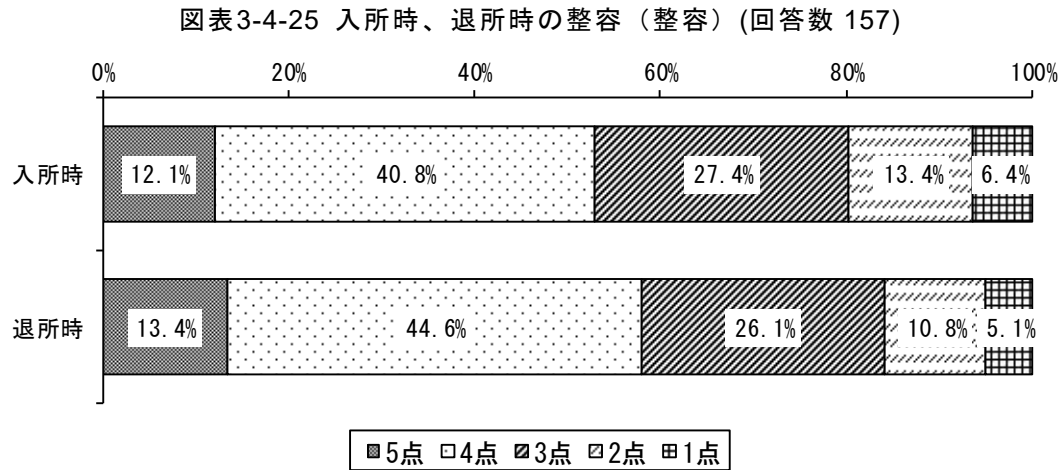
図表3-4-24 入所時、退所時の整容（口腔ケア）(回答数 157)



⑫ 整容（整容）

入所時は「4点」が40.8%であり、「3点」が27.4%であった。

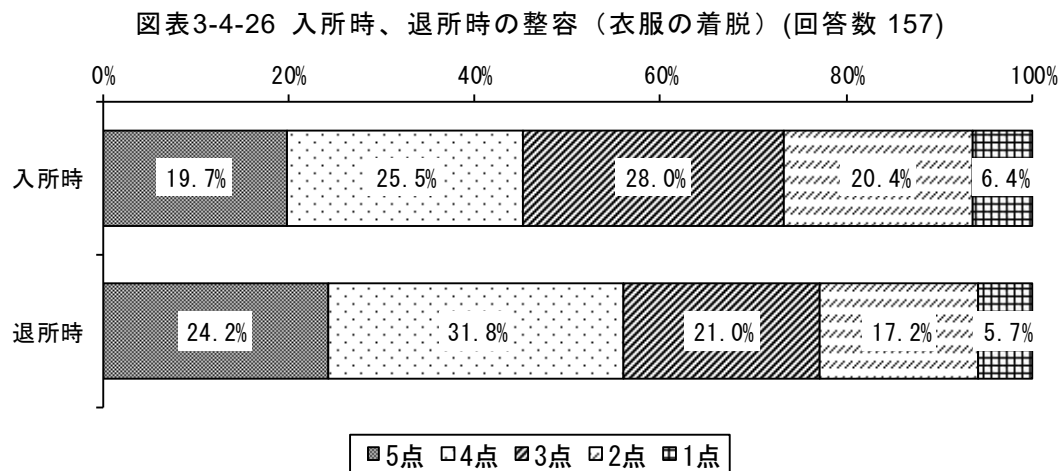
退所時は「4点」が44.6%であり、「3点」が26.1%であった。



⑬ 整容（衣服の着脱）

入所時は「3点」が28.0%であり、「4点」が25.5%であった。

退所時は「4点」が31.8%であり、「5点」が24.2%であった。

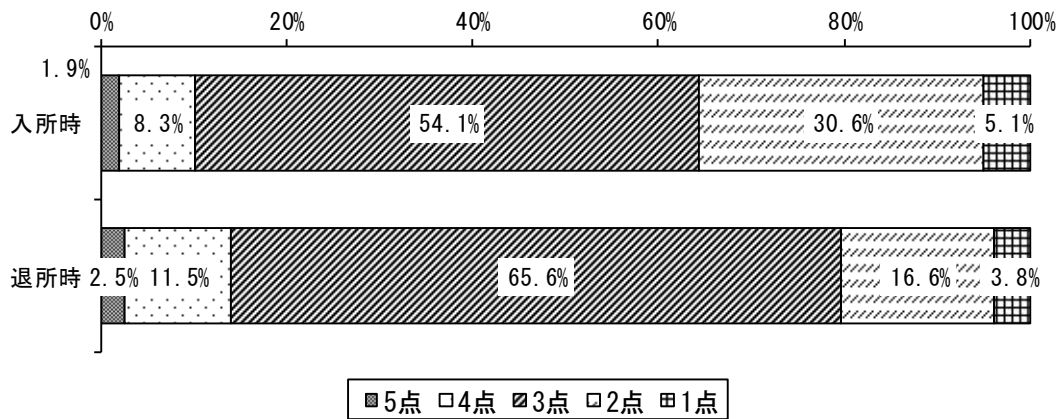


⑭ 社会参加（余暇）

入所時は「3点」が54.1%であり、「2点」が30.6%であった。

退所時は「3点」が65.6%であり、「2点」が16.6%であった。

図表3-4-27 入所時、退所時の社会参加（余暇）（回答数 157）

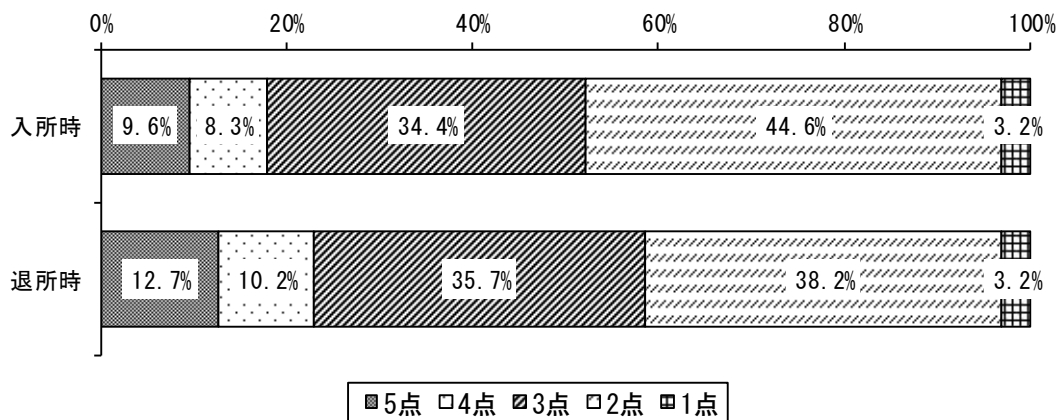


⑮ 社会参加（社会交流）

入所時は「2点」が44.6%であり、「3点」が34.4%であった。

退所時は「2点」が38.2%であり、「3点」が35.7%であった。

図表3-4-28 入所時、退所時の社会参加（社会交流）（回答数 157）



⑯ 周辺症状

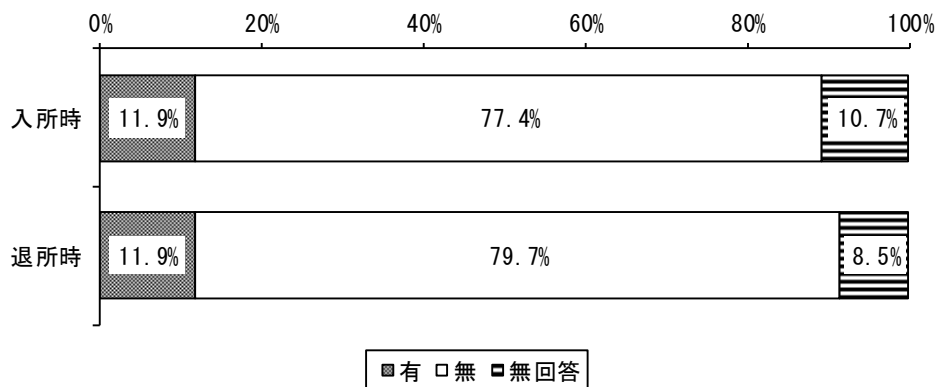
1) A 群

i) 世話を拒否する

入所時は「有」が 11.9%であり、「無」が 77.4%であった。

退所時は「有」が 11.9%であり、「無」が 79.7%であった。

図表3-4-29 入所時、退所時の世話を拒否する状況(回答数 177)

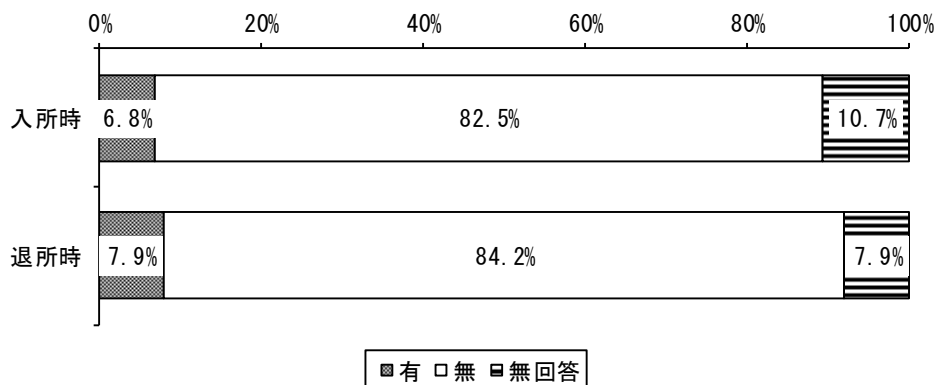


ii) 不適切に泣いたり笑ったりする

入所時は「有」が 6.8%であり、「無」が 82.5%であった。

退所時は「有」が 7.9%であり、「無」が 84.2%であった。

図表3-4-30 入所時、退所時の不適切に泣いたり笑ったりする状況(回答数 177)

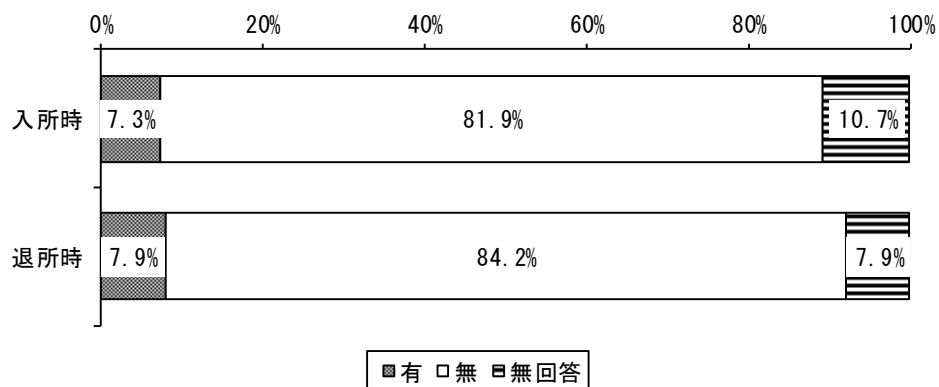


iii) 興奮して手足を動かす

入所時は「有」が 7.3%であり、「無」が 81.9%であった。

退所時は「有」が 7.9%であり、「無」が 84.2%であった。

図表3-4-31 入所時、退所時の興奮して手足を動かす状況(回答数 177)

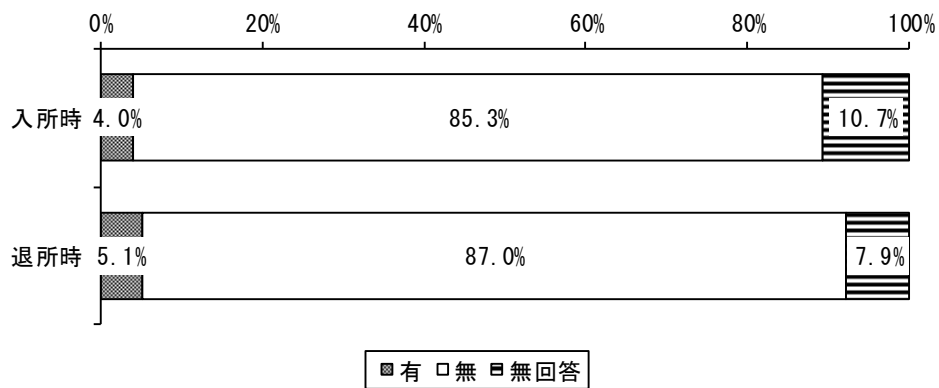


iv) 理由なく金切り声を上げる

入所時は「有」が 4.0%であり、「無」が 85.3%であった。

退所時は「有」が 5.1%であり、「無」が 87.0%であった。

図表3-4-32 入所時、退所時の理由なく金切り声を上げる状況(回答数 177)

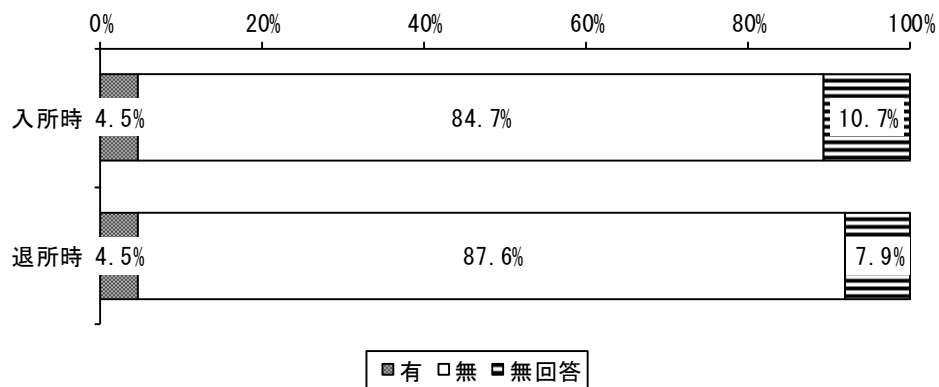


v) 衣服や器物を破壊する

入所時は「有」が 4.5%であり、「無」が 84.7%であった。

退所時は「有」が 4.5%であり、「無」が 87.6%であった。

図表3-4-33 入所時、退所時の衣服や器物を破壊する状況(回答数 177)

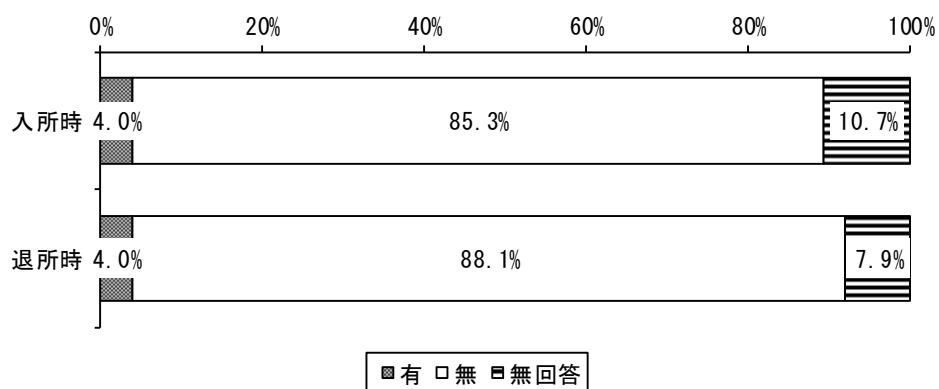


vi) 食物を投げる

入所時は「有」が 4.0%であり、「無」が 85.3%であった。

退所時は「有」が 4.0%であり、「無」が 88.1%であった。

図表3-4-34 入所時、退所時の食物を投げる状況(回答数 177)



vii) A 群の該当個数

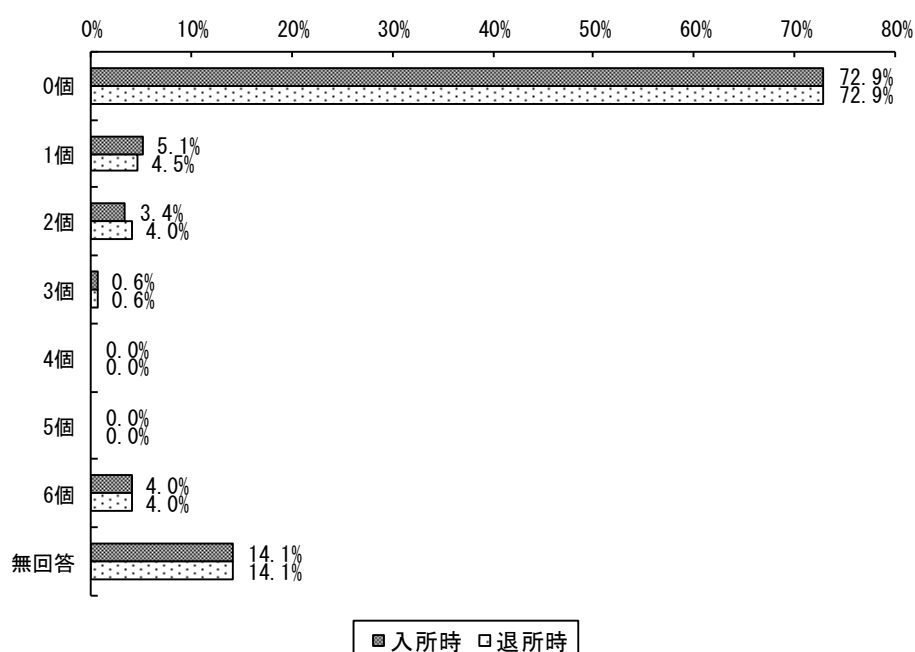
A 群の周辺症状について該当する項目の個数は、入所時が平均 0.4 個、退所時が平均 0.4 個であった。

図表3-4-35 A 群の周辺症状の該当個数

単位：個

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時	152	0.4	1.3	0.0
退所時	152	0.4	1.3	0.0

図表3-4-36 A 群の周辺症状の該当個数の分布（回答数 177）



図表3-4-37 施設類型別 A 群の周辺症状の該当個数

単位：個

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時				
超強化型	66	0.2	0.9	0.0
在宅強化型	16	0.6	1.6	0.0
加算型	63	0.6	1.7	0.0
基本型	6	0.0	-	0.0
その他型	1	0.0	-	0.0
退所時				
超強化型	66	0.2	0.8	0.0
在宅強化型	16	0.6	1.6	0.0
加算型	63	0.7	1.7	0.0
基本型	6	0.0	-	0.0
その他型	1	0.0	-	0.0

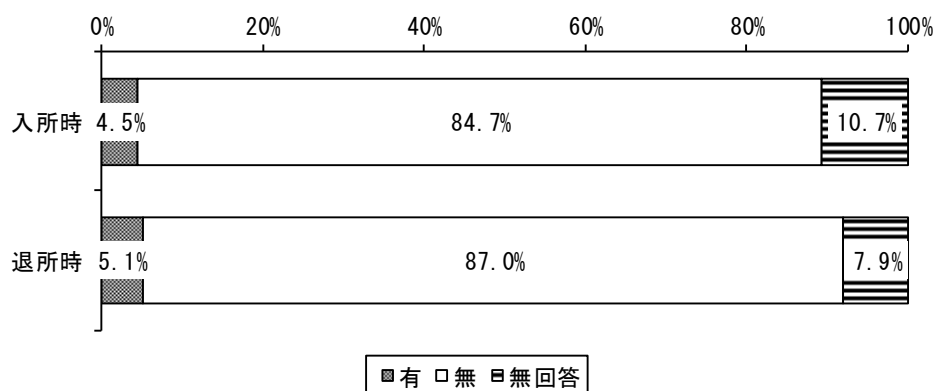
2) B 群

i) 食べ過ぎる

入所時は「有」が 4.5%であり、「無」が 84.7%であった。

退所時は「有」が 5.1%であり、「無」が 87.0%であった。

図表3-4-38 入所時、退所時の食べ過ぎる状況(回答数 177)

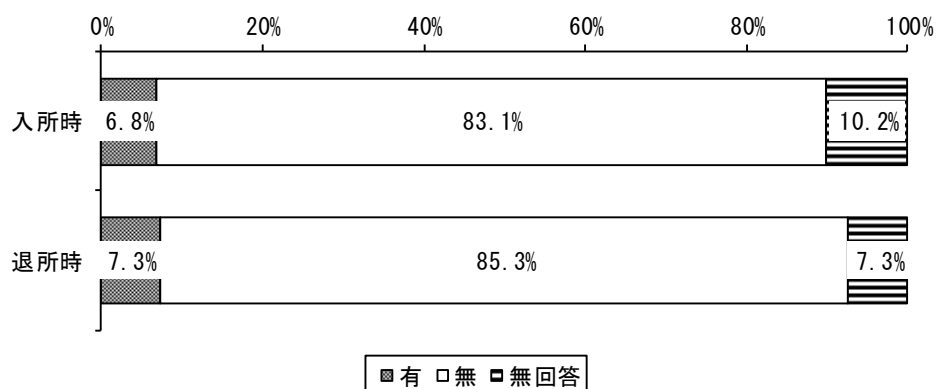


ii) タンスの中身を全部出す

入所時は「有」が 6.8%であり、「無」が 83.1%であった。

退所時は「有」が 7.3%であり、「無」が 85.3%であった。

図表3-4-39 入所時、退所時のタンスの中身を全部出す状況(回答数 177)

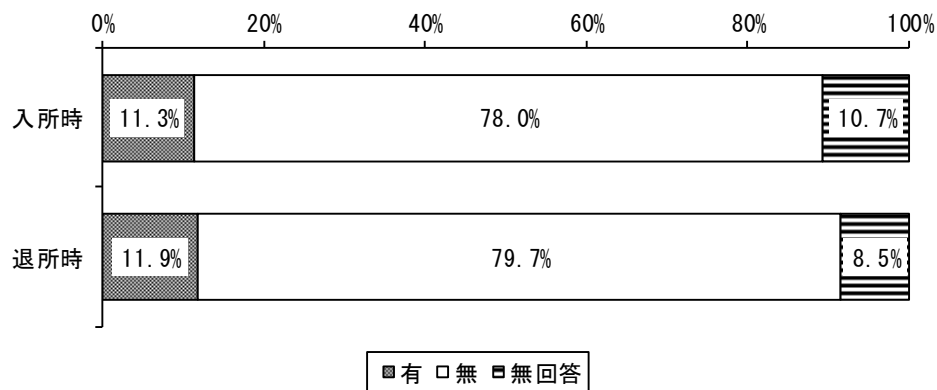


iii) 日中屋外や屋内をうろつきまわる

入所時は「有」が 11.3%であり、「無」が 78.0%であった。

退所時は「有」が 11.9%であり、「無」が 79.7%であった。

図表3-4-40 入所時、退所時の日中屋外や屋内をうろつきまわる状況(回答数 177)

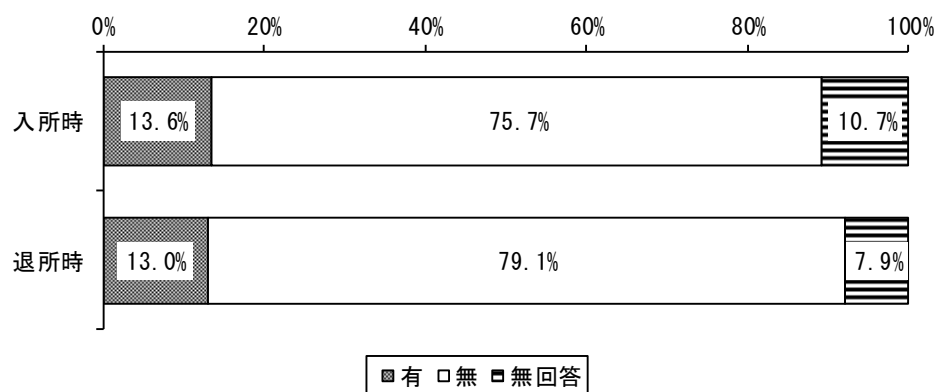


iv) 昼間、寝てばかりいる

入所時は「有」が 13.6%であり、「無」が 75.7%であった。

退所時は「有」が 13.0%であり、「無」が 79.1%であった。

図表3-4-41 入所時、退所時の昼間、寝てばかりいる状況(回答数 177)

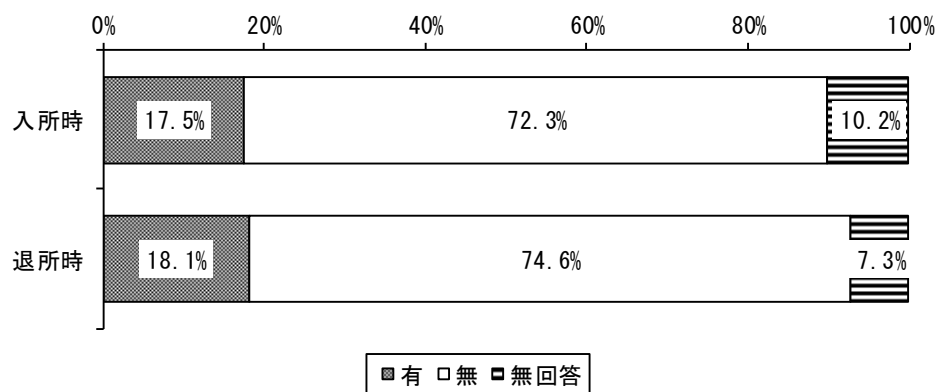


v) 同じことを何度も聞く

入所時は「有」が 17.5%であり、「無」が 72.3%であった。

退所時は「有」が 18.1%であり、「無」が 74.6%であった。

図表3-4-42 入所時、退所時の同じことを何度も聞く状況(回答数 177)

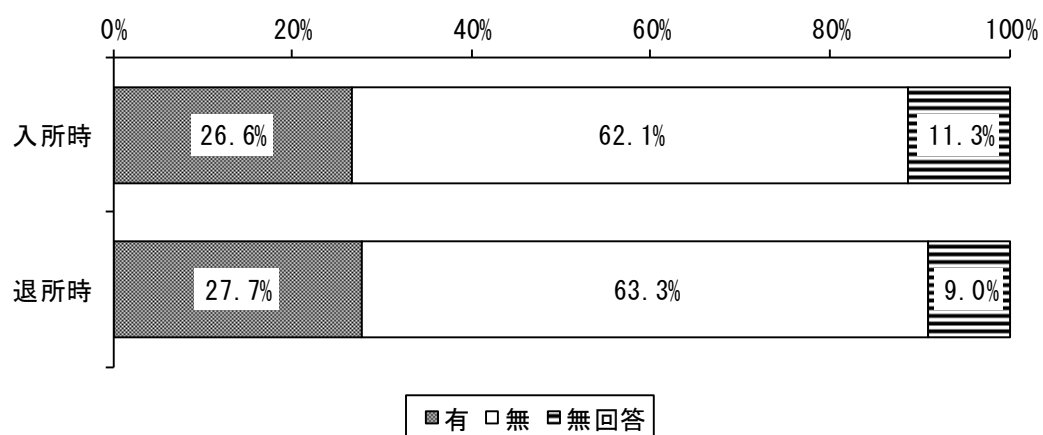


vi) 尿失禁する

入所時は「有」が 26.6%であり、「無」が 62.1%であった。

退所時は「有」が 27.7%であり、「無」が 63.3%であった。

図表3-4-43 入所時、退所時の尿失禁する状況(回答数 177)



vii) B 群の該当個数

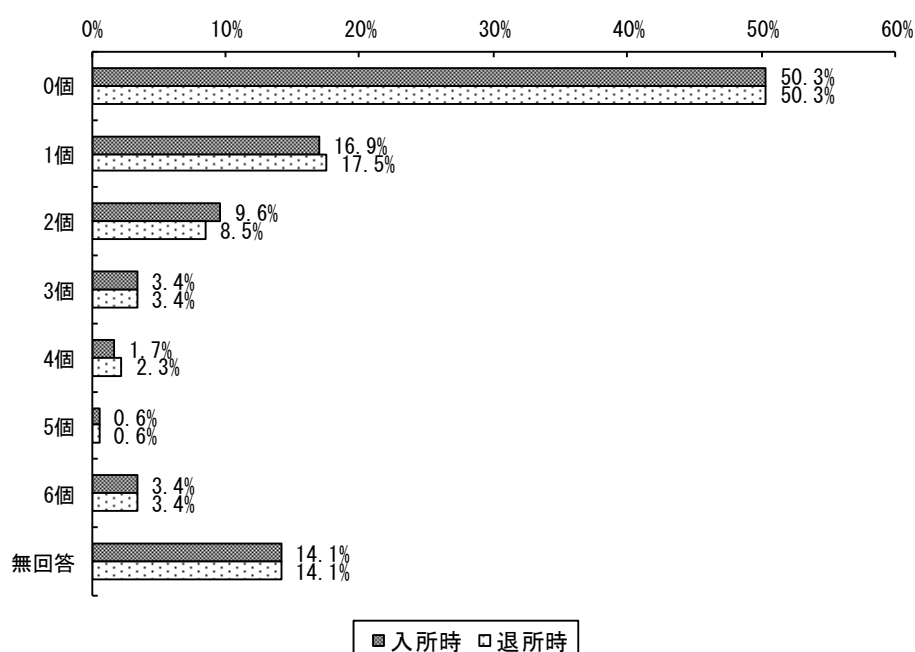
B 群の周辺症状について該当する項目の個数は、入所時が平均 0.9 個、退所時が平均 0.9 個であった。

図表3-4-44 B 群の周辺症状の該当個数

単位：個

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時	152	0.9	1.5	0.0
退所時	152	0.9	1.5	0.0

図表 4-3-45 B 群の周辺症状の該当個数の分布（回答数 177）



図表3-4-46 施設類型別 B 群の周辺症状の該当個数

単位：個

	回答数	平均値	標準偏差	中央値
入所時				
超強化型	66	0.8	1.3	0.0
在宅強化型	16	0.9	1.6	0.0
加算型	63	1.0	1.7	0.0
基本型	6	0.7	1.2	0.0
その他型	1	0.0	-	0.0
退所時				
超強化型	66	0.8	1.2	0.0
在宅強化型	16	1.0	1.7	0.0
加算型	63	1.1	1.7	0.0
基本型	6	0.2	0.4	0.0
その他型	1	0.0	-	0.0

